令和７年度

主要施策の成果に関する報告書



南風原町

目　　次



資料編

令和７年度会計別決算状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
一般会計歳入決算状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
令和７年度町税決算状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
一般会計歳出決算状況（性質別）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
一般会計歳出決算状況（目的別）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
基金及び町債残高の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
町の総合計画にもとづいた令和７年度事業一覧　・・・・・・・・・・・・・・７

本　編

１　みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

●情報の共有できるひらかれたまち　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
●自ら考え、行動し、みんなで創るまち　・・・・・・・・・・・・・・・・１３



２　きらきらと輝く人が育つまち

●安らぎと豊かな人間関係、生きる力を育む、家庭教育　・・・・・・・１６
●地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育　・・・・・・・・１７
●個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を地域と育む、学校教育・・・２５



３　ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち

●ちむぐくるで支えあう安心して暮らせるまち　・・・・・・・・・・・４１
●健康づくりの推進　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
●子ども・子育て支援の充実　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７
●障がい者(児)・高齢者支援の充実　・・・・・・・・・・・・・・・・・７８

４　工夫と連携で産業が躍動するまち

●南風原産品を創り伸ばす農業の振興　・・・・・・・・・・・・・・・・・９４
●賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興　・・・・・・・１００
●地域の連携で創る観光の振興　・・・・・・・・・・・・・・・・・１０５
●歴史と伝統を誇る工芸産業の振興　・・・・・・・・・・・・・・・１０９



５　みどりとまちが調和した安全・安心のまち

●安全・安心に暮らせるまちづくり　・・・・・・・・・・・・・・・・１１１
●快適で文化的に暮らせるまちづくり　・・・・・・・・・・・・・・１１３
●利便性のよい魅力あるまちづくり　・・・・・・・・・・・・・・・１１８

６　環境と共生する美しく住みよいまち

●環境への取り組み　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２８

７　行財政計画

●効率的で健全な行財政運営　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３５

会計別決算状況

（単位：千円）

	年度	予算現額	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (A)－(B)＝(C)	翌年度へ繰越す財源 (D)	実質収支 (C)－(D)＝(E)
一般会計	令和7年度	21,228,251	19,812,757	19,447,904	364,853	109,202	255,651
	令和6年度	19,723,521	18,779,353	18,394,817	384,536	130,014	254,522
	差　引	1,504,730	1,033,404	1,053,087	△ 19,683	△ 20,812	1,129
国民健康保険特別会計	令和7年度	4,406,508	4,424,976	4,375,800	49,176	0	49,176
	令和6年度	4,379,287	4,335,303	4,317,446	17,857	0	17,857
	差　引	27,221	89,673	58,354	31,319	0	31,319
土地区画整理事業特別会計	令和7年度	704,005	576,107	544,281	31,826	24,329	7,497
	令和6年度	699,191	579,201	517,067	62,134	58,528	3,606
	差　引	4,814	△ 3,094	27,214	△ 30,308	△ 34,199	3,891
後期高齢者医療特別会計	令和7年度	540,809	543,777	538,858	4,919	0	4,919
	令和6年度	520,919	486,615	485,539	1,076	0	1,076
	差　引	19,890	57,162	53,319	3,843	0	3,843
合　計	令和7年度	26,879,573	25,357,617	24,906,843	450,774	133,531	317,243
	令和6年度	25,322,918	24,180,472	23,714,869	465,603	188,542	277,061
	差　引	1,556,655	1,177,145	1,191,974	△ 14,829	△ 55,011	40,182

	年度	収益的収入及び支出（3条予算）		資本的収入及び支出（4条予算）		翌年度繰越額
		収入	支出	収入	支出	
公営企業会計（下水道事業）	令和7年度	668,895	571,380	751,181	936,681	359,421
	令和6年度	611,169	557,543	545,845	703,734	516,164
	差　引	57,726	13,837	205,336	232,947	△ 156,743

一 般 会 計 歳 入 決 算 状 況

（単位：千円）

	令和７年度		令和６年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
（自主財源） A	6,986,761	35.3	6,797,839	36.2	188,922	2.8
町税	5,140,945	26.0	4,713,110	25.1	427,835	9.1
分担金・負担金	240,640	1.2	225,921	1.2	14,719	6.5
使用料・手数料	65,221	0.3	63,548	0.3	1,673	2.6
財産収入	18,278	0.1	11,082	0.1	7,196	64.9
寄附金	264,070	1.3	289,202	1.5	△ 25,132	△ 8.7
繰入金	100,941	0.5	193,098	1.0	△ 92,157	△ 47.7
繰越金	384,536	2.0	669,565	3.6	△ 285,029	△ 42.6
諸収入	772,130	3.9	632,313	3.4	139,817	22.1
（依存財源） B	12,825,996	64.7	11,981,514	63.8	844,482	7.0
地方譲与税	74,155	0.4	73,232	0.4	923	1.3
利子割交付金	6,263	0.0	1,217	0.0	5,046	414.6
配当割交付金	18,775	0.1	12,306	0.1	6,469	52.6
株式等譲渡所得割交付金	28,138	0.1	27,441	0.1	697	2.5
法人事業税交付金	90,055	0.5	85,101	0.5	4,954	5.8
地方消費税交付金	1,113,607	5.6	1,031,202	5.5	82,405	8.0
環境性能割交付金	8,672	0.0	8,168	0.0	504	6.2
地方特例交付金	34,870	0.2	211,303	1.1	△ 176,433	△ 83.5
地方交付税	3,306,003	16.7	3,116,413	16.6	189,590	6.1
交通安全対策特別交付金	3,948	0.0	3,929	0.0	19	0.5
国庫支出金	4,842,961	24.4	4,529,937	24.1	313,024	6.9
県支出金	2,843,849	14.4	2,642,565	14.1	201,284	7.6
地方債	454,700	2.3	238,700	1.3	216,000	90.5
合計 （A ＋ B）	19,812,757	100.0	18,779,353	100.0	1,033,404	5.5

※数値は「令和７年度南風原町一般会計・特別会計歳入歳出決算書」より

町税決算状況

（単位：千円）

	令和7年度			令和6年度			令和7－令和6		
	調定額 A	決算額 B	(B/A)×100 =C %	調定額 D	決算額 E	(E/D)×100 =F %	調定額の増減 A-D=G	決算額の増減 B-E=H	決算額の増減率 (H/E)×100 %
町税	5,162,753	5,140,945	99.6	4,733,783	4,713,110	99.6	428,970	427,835	9.1
町民税	2,311,105	2,297,789	99.4	1,967,058	1,955,534	99.4	344,047	342,255	17.5
個人町民税	2,078,834	2,065,891	99.4	1,719,645	1,708,731	99.4	359,189	357,160	20.9
1.現年課税分	2,065,573	2,060,217	99.7	1,704,491	1,702,440	99.9	361,082	357,777	21.0
2.滞納繰越分	13,261	5,674	42.8	15,154	6,291	41.5	△ 1,893	△ 617	△ 9.8
法人町民税	232,271	231,898	99.8	247,413	246,803	99.8	△ 15,142	△ 14,905	△ 6.0
1.現年課税分	231,765	231,765	100.0	246,466	246,312	99.9	△ 14,701	△ 14,547	△ 5.9
2.滞納繰越分	506	133	26.3	947	491	51.8	△ 441	△ 358	△ 72.9
固定資産税	2,439,201	2,431,625	99.7	2,353,256	2,345,075	99.7	85,945	86,550	3.7
純固定資産税	2,394,764	2,387,188	99.7	2,307,342	2,299,161	99.6	87,422	88,027	3.8
1.現年課税分	2,386,737	2,383,141	99.8	2,299,165	2,294,466	99.8	87,572	88,675	3.9
2.滞納繰越分	8,027	4,047	50.4	8,177	4,695	57.4	△ 150	△ 648	△ 13.8
国有資産等交付金	44,437	44,437	100.0	45,914	45,914	100.0	△ 1,477	△ 1,477	△ 3.2
軽自動車税	172,211	171,295	99.5	168,664	167,696	99.4	3,547	3,599	2.1
環境性能割	6,009	6,009	100.0	6,255	6,255	100.0	△ 246	△ 246	△ 3.9
種別割	166,202	165,286	99.4	162,409	161,441	99.4	3,793	3,845	2.4
1.現年課税分	165,267	164,995	99.8	161,538	161,214	99.8	3,729	3,781	2.3
2.滞納繰越分	935	291	31.1	871	227	26.1	64	64	28.2
町たばこ税	240,236	240,236	100.0	244,805	244,805	100.0	△ 4,569	△ 4,569	△ 1.9
1.現年課税分	240,236	240,236	100.0	244,805	244,805	100.0	△ 4,569	△ 4,569	△ 1.9
2.滞納繰越分	0	0	—	0	0	—	0	0	—
1.現年課税分合計	5,140,024	5,130,800	99.8	4,708,634	4,701,406	99.8	431,390	429,394	9.1
2.滞納繰越分合計	22,729	10,145	44.6	25,149	11,704	46.5	△ 2,420	△ 1,559	△ 13.3

一　般　会　計　歳　出　決　算　状　況　（性質別）

（単位：千円）

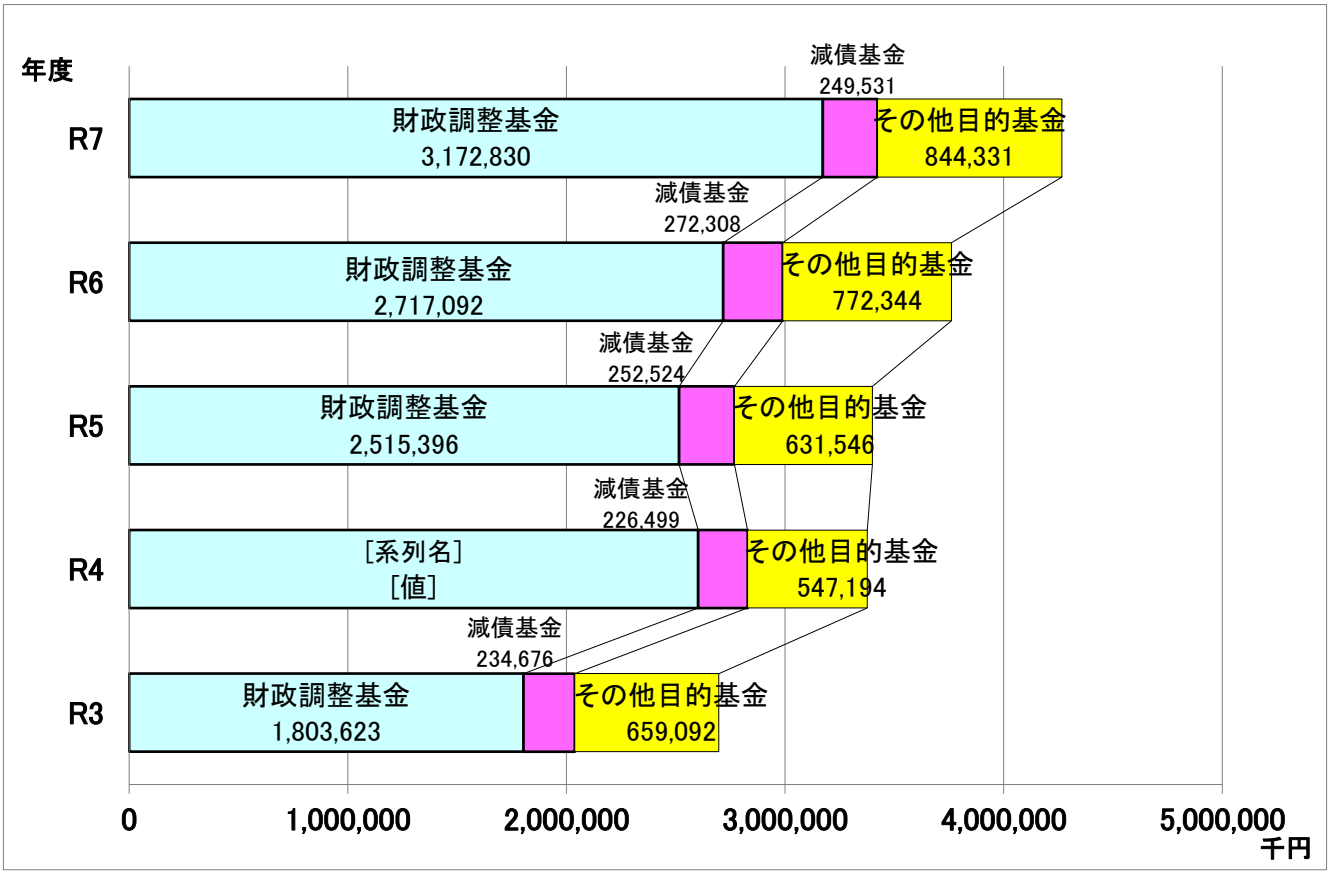
	令和７年度		令和６年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
（義務的経費）①	11,454,780	58.9	11,021,042	59.9	433,738	3.9
人　　件　　費	2,952,663	15.2	2,804,958	15.2	147,705	5.3
扶　　助　　費	7,495,054	38.5	7,208,213	39.2	286,841	4.0
公　　債　　費	1,007,063	5.2	1,007,871	5.5	△ 808	△ 0.1
（投資的経費）②	1,001,075	5.1	759,804	4.1	241,271	31.8
普通建設事業	998,319	5.1	759,804	4.1	238,515	31.4
災害復旧事業	2,756	0.0	0	0.0	2,756	0.0
（その他の経費）③	6,992,049	36.0	6,613,971	36.0	378,078	5.7
物　　件　　費	2,368,885	12.2	2,179,242	11.9	189,643	8.7
維持補修費	68,112	0.4	71,087	0.4	△ 2,975	△ 4.2
補　助　費　等	2,284,842	11.7	2,285,519	12.4	△ 677	△ 0.0
積　　立　　金	648,853	3.4	421,634	2.3	227,219	53.9
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
貸　　付　　金	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
繰　　出　　金	1,596,357	8.2	1,631,489	8.9	△ 35,132	△ 2.2
合計（①＋②＋③）	19,447,904	100.0	18,394,817	100.0	1,053,087	5.7

一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 （ 目 的 別 ）

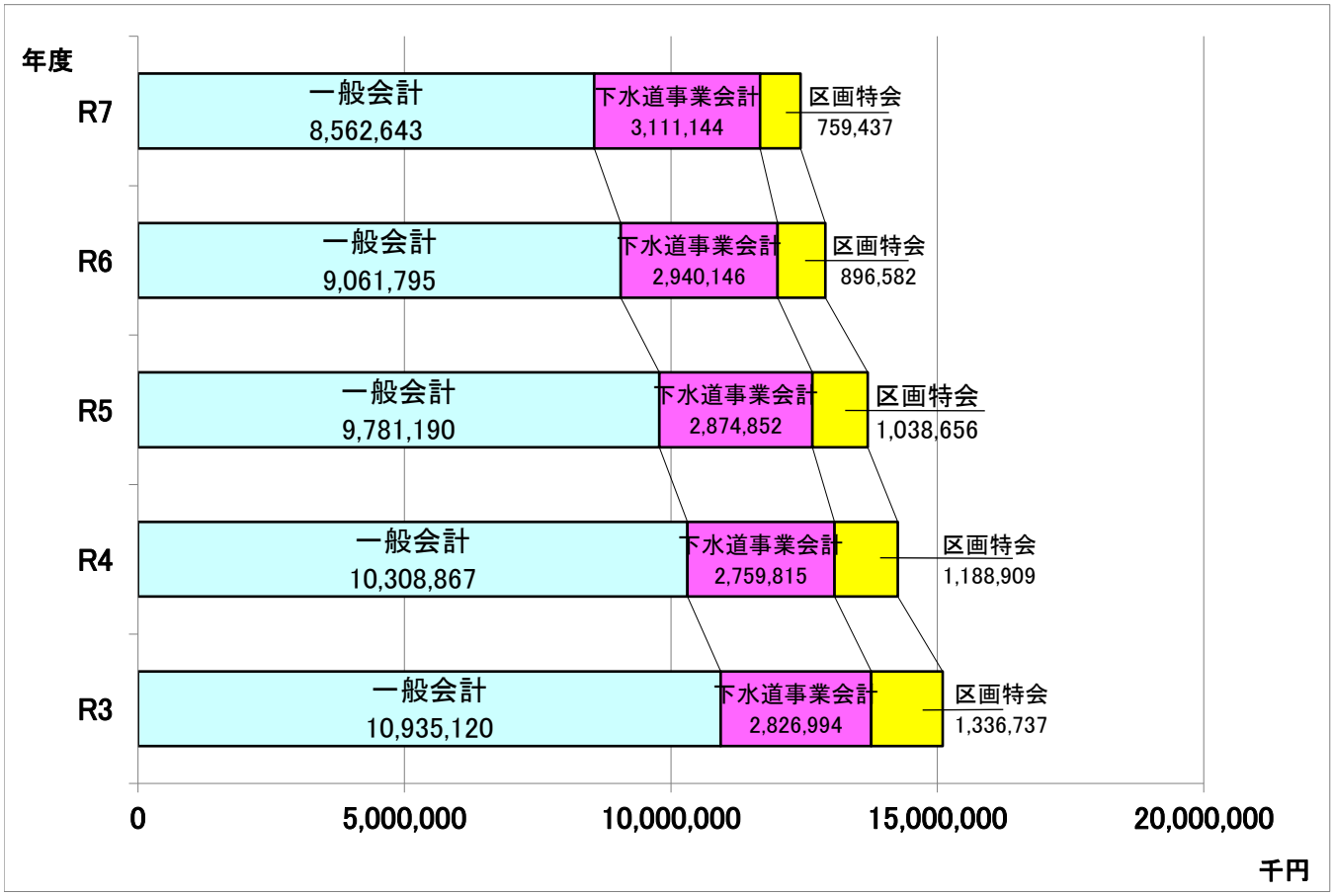
（単位：千円）

	令和７年度		令和６年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
議会費	127,127	0.6	154,540	0.8	△ 27,413	△ 17.7
総務費	2,188,767	11.3	1,903,678	10.4	285,089	15.0
民生費	10,136,762	52.1	9,689,033	52.7	447,729	4.6
衛生費	1,187,254	6.1	1,275,994	6.9	△ 88,740	△ 7.0
労働費	58,507	0.3	57,043	0.3	1,464	2.6
農林水産費	97,671	0.5	93,109	0.5	4,562	4.9
商工費	223,488	1.1	126,368	0.7	97,120	76.9
土木費	1,216,393	6.3	1,078,884	5.9	137,509	12.7
消防費	852,888	4.4	629,072	3.4	223,816	35.6
教育費	2,349,228	12.1	2,379,225	12.9	△ 29,997	△ 1.3
災害復旧費	2,756	0.0	0	0.0	2,756	-
公債費	1,007,063	5.2	1,007,871	5.5	△ 808	△ 0.1
諸支出金	－	－	－	－	－	－
合計	19,447,904	100.0	18,394,817	100.0	1,053,087	5.7

基金残高の状況



町債残高の状況



令和7年度 主要施策の成果に関する報告書　事業一覧表（第五次総合計画体系別）

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	情報の共有でひらかれたまち	議会広報広聴活動強化事業	議会事務局	11
		広報・広聴事業	総務課	12
	自ら考え、行動し、みんなで創るまち	町善行・功労賞事業	総務課	13
		区長（自治会長）事務委託事業	総務課	14
		コミュニティセンター助成事業	総務課	15

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
きらきらと輝く人が育つまち	安らぎと豊かな人間関係、生きる力を育む、家庭教育	教育相談事業	学校教育課	16
	地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育	子ども平和学習交流事業	生涯学習文化課	17
		国際交流事業（育英会）	生涯学習文化課	18
		放課後子ども教室推進事業	生涯学習文化課	19
		地域学校協働活動推進事業	生涯学習文化課	20
		はえばる大学運営事業	生涯学習文化課	21
		陸軍病院壕公開活用事業	生涯学習文化課	22
		公民館活動の充実事業	生涯学習文化課	23
		公民館講座事業	生涯学習文化課	24
	個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を地域と育む、学校教育	学校給食用材料に係る経費	教育総務課	25
		調理場運営事業	教育総務課	26
		給食共同調理場整備事業	教育総務課	27
		就学奨励事業	学校教育課	28
		幼稚園就園援助事業	学校教育課	29
		幼稚園にかかる経費（各幼稚園経費除く）	学校教育課	30
		各幼稚園にかかる経費	学校教育課	31
		英会話教育の充実	学校教育課	32
		学校教育事業	学校教育課	33
		特別支援教育支援員（ヘルパー）配置事業	学校教育課	34
		学力調査事業	学校教育課	35
		学校ICT推進事業	学校教育課	36
		小学校（学校管理費・教育振興費）	学校教育課	37
		中学校（学校管理費・教育振興費）	学校教育課	38
		学習支援員等配置事業	学校教育課	39
		小学校照明LED化事業	教育総務課	40

令和7年度 主要施策の成果に関する報告書　事業一覧表（第五次総合計画体系別）

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち	ちむぐくるで支えあう安心して暮らせるまち	社会福祉団体育成事業	福祉課	41
	健康づくりの推進	国民健康保険事業（国民健康保険特別会計）	国保年金課	42
		高齢者医療対策費	国保年金課	45
		住民健診（健康診査）事業	国保年金課	46
		婦人がん検診事業	国保年金課	47
		後期高齢者医療事業(後期高齢者医療特別会計)	国保年金課	48
		妊婦一般健康診査事業	こども課	49
		産婦健康診査事業	こども課	50
		新生児妊産婦訪問指導事業	こども課	51
		乳児一般健康診査事業	こども課	52
		3歳児健康診査事業	こども課	53
		がん患者アピアランスケア支援事業	国保年金課	54
		予防接種事業	国保年金課	55
	子ども・子育て支援の充実	宮平保育所運営事業	こども課	57
		認可保育園事業・補助（保育所運営費）	こども課	58
		延長保育促進事業	こども課	59
		発達支援児保育事業	こども課	60
		認可保育園事業・町単独事業	こども課	61
		地域型保育事業・補助	こども課	62
		保育対策総合支援事業	こども課	63
		母子父子家庭医療費助成事業	こども課	64
		こども医療費助成事業	こども課	65
		子供の貧困緊急対策事業	こども課	66
		病児保育事業	こども課	67
		児童館運営事業・単独	こども課	68
		学童保育事業・補助	こども課	69
		放課後児童の居場所づくり支援事業	こども課	71
		ファミリーサポートセンター事業	こども課	72
		地域子育て支援拠点事業	こども課	73
		児童手当事業	こども課	74
		認定こども園事業・補助	こども課	75
		物価高対応子育て応援手当事業	こども課	76
		妊婦のための支援給付事業（妊婦等包括相談支援事業型）	こども課	77

令和7年度 主要施策の成果に関する報告書　事業一覧表（第五次総合計画体系別）

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち	障がい者（児）・高齢者支援の充実	包括的支援事業	福祉課	78
		生活支援体制整備事業	福祉課	79
		家族介護支援事業	福祉課	80
		認知症施策推進事業	福祉課	81
		介護予防事業	福祉課	82
		介護保険運営事業	福祉課	84
		高齢者地域支援体制整備・評価事業	福祉課	85
		重度心身障害者医療費助成事業	福祉課	86
		自立支援医療費事業	福祉課	87
		市町村地域生活支援事業	福祉課	88
		介護給付・訓練等給付事業	福祉課	90
		敬老月間啓発事業	福祉課	91
		高齢者慶祝記念品支給事業	福祉課	92
		高齢者向け物価高騰対応生活者支援事業	福祉課	93

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
工夫と連携で産業が躍動するまち	南風原産品を創り伸ばす農業の振興	農業委員会運営事業	産業振興課	94
		地力増強対策事業	産業振興課	95
		さとうきび振興対策事業	産業振興課	96
		農地深耕・荒廃地解消事業	産業振興課	97
		新規畑人支援事業	産業振興課	98
		多面的機能支払交付金	産業振興課	99
	賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興	住宅リフォーム支援事業	まちづくり振興課	100
		商品開発・技術力強化事業	産業振興課	101
		地域女性活躍推進事業	産業振興課	103
		物価高騰生活者支援事業	産業振興課	104
	地域の連携で創る観光の振興	観光事業	産業振興課	105
		観光PR促進事業	産業振興課	106
		ヒーローのまちづくり事業	産業振興課	107
		黄金森公園スポーツ施設活性化事業	教育総務課	108
	歴史と伝統を誇る工芸産業の振興	琉球絣等伝統工芸事業	産業振興課	109

令和7年度 主要施策の成果に関する報告書　事業一覧表（第五次総合計画体系別）

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
みどりとまちが調和した安全・安心のまち	安全・安心に暮らせるまちづくり	消防力の整備強化	総務課	111
		防災体制強化事業	総務課	112
	快適で文化的に暮らせるまちづくり	津嘉山公園整備事業	都市整備課	113
		都市公園管理事業	都市整備課	114
		下水道事業（公営企業会計）	区画下水道課	115
		河川整備事業	都市整備課	116
		公園施設長寿命化対策事業	都市整備課	117
	利便性のよい魅力あるまちづくり	道路維持事業	都市整備課	118
		都市計画振興事業	まちづくり振興課	119
		地域公共交通システム実証運行事業	まちづくり振興課	120
		町道10号線道路改良事業	都市整備課	121
		町道9号線（武川良橋）道路改良事業	都市整備課	122
		交通安全対策地区内連携事業	都市整備課	123
		津嘉山中央線街路事業（2工区）	都市整備課	124
		津嘉山北土地区画整理事業（土地区画整理事業特別会計）	区画下水道課	125

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
環境と共生する美しく住みよいまち	環境への取り組み	環境保全対策事業	住民環境課 区画下水道課	128
		公害対策事業	住民環境課	131
		指定ごみ袋還元基金事業	住民環境課	132
		ごみ処理対策事業	住民環境課	133
		し尿処理事業	住民環境課	134

まちづくり目標	達成の柱		担当課	ページ
行財政計画	効率的で健全な行財政運営	議会運営事業	議会事務局	135
		企画事務事業	企画財政課	136
		DX推進事業	企画財政課	137
		基幹系事務事業（マイナンバー制度関係等）	企画財政課	138
		ふるさと納税推進事業	企画財政課	139
		住基・印鑑登録事務事業	住民環境課	140
		町県民税に係る経費	税務課	141
		固定資産税に係る経費	税務課	142
		賦課徴収事業	税務課	143

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	議会広報広聴活動強化事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	議会事務局		款	議会費	01
連絡先	889－3097		項	議会費	01
目　標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	議会費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	議会の活動状況を広く町民に知らせます。 議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。

事業の実施内容

1．議会広報紙「はえばる議会だより」を定例会ごとに年4回発行しています。表紙写真や町民の声を公募し、表紙の題字も募集し児童等に提供してもらう、町民のインタビューを掲載する等、町民の皆さんが議会活動により関心を持つよう工夫しています。その成果としまして、令和7年度に発行したはえばる議会だより230号が、沖縄県町村議会広報コンクールにおいて奨励賞を受賞しました。

2．議会の活動内容をより詳しく伝えるため、全戸配布に加え公共施設、金融機関、医療機関、コンビニや大型商業施設等にも広報委員自らが設置依頼し、広報活動に努めています。

3．町議会ホームページの充実を図るため、はえばる議会だよりや会議録を掲載しています。また、定例会・臨時会の審議結果や議員個々の賛否、議会運営の動き、毎月のスケジュール等を公開するなど、議会活動を町民の皆さんにわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報発信に努めています。

4．令和7年度は初の試みとして、より議会を身近に感じていただけるよう議会報告会を議場で開催しました。当日は約50人程度の参加があり、終了後のアンケートにおいても議会報告会の内容について「とても良い、良い」を選んだ方が100％で、大変ご好評をいただきました。当日の様子は議会中継システムを利用して、来場できなかった方も見ることができます。
　町民の皆さんからのご意見などをまとめて町長に要望書として提出し、回答をいただくことで町民の声を町政へ反映することができました。今後もあらゆる機会を通して、町民の皆さんの意見等を議会の討議及び政策に反映させるよう努めていきます。

5．議会活性化の取組が評価され、全国町村議会議長会より議会表彰を受賞しました。

○議会広報紙「はえばる議会だより」発行
（電子版は町HPに掲載）
A4版　24ページ　発行部数　16,500部×4回
予算額　3,940千円　　決算額　3,850千円


議会報告会　初の議場開催

事業の成果

議会広報紙「はえばる議会だより」は分かりやすく、町民の皆さんに関心をもっていただく文面・写真の選定を心がけ編集し、各広報委員においても積極的に研修会へ参加することで編集能力の向上に努め、町民目線に立った広報紙づくりに取り組みました。また、「はえばる議会だより」の発行や町議会ホームページ等の充実によって、議会活動を分かりやすく町民の皆さんに伝え、【開かれた議会】を目指し、多くの広報広聴活動を実施することで町民の皆さんの貴重なご意見を伺うよう努めています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,940	3,850					3,850

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	広報・広聴事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	総務費	02
連絡先	889－4415		項	総務管理費	01
目　標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	文書広報費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	広報誌やホームページ、掲示板などを活用して行政情報をわかりやすく発信し、町民との情報共有を図ります。あわせて、町民からの意見・要望・提案等を町行政に反映させることで、開かれた行政運営を目指します。

事業の実施内容

○広報誌『広報はえばる』の発行　　印刷製本費　8,575千円（全20ページ　半ページカラー）

・表やイラスト、写真等を使い、町民が分かりやすく、興味を持つレイアウトを心がけています。

年度	印刷製本費	毎月発行部数	1部単価
R7	8,575千円	16,100部	44.4円
R6	7,498千円	16,000部	39.1円
R5	7,920千円	15,600部	42.3円

令和7年度の有料広告掲載状況
広告掲載料　1,696千円



・町内全戸配布（区長委託方式）、町関係機関や報道機関へ郵送、町内のショッピングセンター等への設置を行っています。

○修繕料（広報掲示板設置工事）　　1,063千円

○委託料
・ホームページ運用保守委託料　　1,617千円
・LINE周知マグネットシート作成委託料　　187千円
公式LINE周知用のマグネットシートを公用車に貼付し、友だち登録の促進を図りました。

ホームページアクセス数/日	
R7	4,231件
R6	5,795件
R5	3,396件

○その他広報広聴活動経費　　77千円

○まちメール
・町民の皆様のご意見やご提案を町政運営に反映させるため、ホームページ、LINE、役場庁舎、中央公民館、ちむぐくる館に「町政提案箱」を設置しています。

事業の成果

町民の行政に対する意見、質問、要望、提案など、町民ニーズを的確に把握するため、役場庁舎や中央公民館及びちむぐくる館に町政提案箱を設置したほか、ホームページや公式LINEを活用し町民の意見を広く募集しました。あわせて、町民との情報共有に努めるとともに、行政側からも積極的な情報発信を行いました。また、町民が必要とする情報にアクセスしやすくなるよう公式LINEの内容充実を図るとともに、利便性の向上を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,675	11,519				2,046	9,473

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	町善行・功労賞事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	総務費	02
連絡先	889－4415		項	総務管理費	01
目　標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	地域づくり推進事業費	12

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	南風原町民	教育文化、社会福祉、産業経済等に関して功労善行の顕著なる個人又は団体で他の規範として推奨に値する業績があった方を表彰し、その業績を讃えます。また、よいこと沖縄一・日本一となった個人・団体の表彰を行います。

事業の実施内容

○役務費　20千円
　・郵送代　20千円

○報償費　287千円
　・受賞者用図書券　79千円
　・功労賞・善行賞受賞者記念品　62千円
　・司会料　110千円
　・文化協会余興への謝礼金　36千円

○需用費　470千円
　・祝賀会消耗品（賞状、額縁等）　23千円
　・表彰式典花代　15千円
　・祝賀会食事代　268千円
　・記念写真撮影代　164千円



功労賞・善行賞・よいこと沖縄一・日本一の皆さん

事業の成果

「功労賞・善行賞・よいこと沖縄一・日本一」の式典は、例年3月末頃に開催していますが、令和7年は「町制施行45周年」の節目にあたることから、令和7年4月1日（令和7年度）に開催しました。また、令和8年は例年通り令和8年3月27日（令和7年度）に開催しました。そのため、令和7年度は司会や余興団体への謝礼金、花代、食事代、記念写真の撮影費等については、2回分の費用となっています。
　なお、令和8年の表彰者は、功労賞6名、善行賞3名と2団体、よいこと沖縄一賞55名と1団体、奨励賞2名の合計66名と3団体の方々を表彰しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	819	777					777

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	区長（自治会長）事務委託事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	総務費	02
連絡先	889－4415		項	総務管理費	01
目　標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	諸費	11

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内全字・全自治会	町政を円滑に運営するため、事務委託要綱に基づき、各種事務を自治会に委託します。また、補助制度の実施により、自治会の活性化を図るとともに、地域における自主防災力の向上に寄与することを目指します。

事業の実施内容

◆委託料　　49，853千円　　（本町が委託する業務は下記のとおりとなっています。）

①広報・連絡事務
・広報誌配布・広報掲示板への掲示等

②災害時協力事務
・災害時における一時避難所対応等

③その他

- 諸統計調査に関すること。
- 援助物資の配給に関すること。
- 国民健康保険に関すること。
- 環境に関すること。
- 土地事務に関すること。
- 家畜に関すること。
- 商工鉱業に関すること。
- 土木事業及び維持管理に関すること。
- 選挙の啓蒙に関すること。
- 議会における調査審査の協力に関すること。
- その他各課及び消防、選挙、議会、教育及び農業において必要とする事項
- 保健衛生に関すること。
- 社会福祉事業に関すること。
- 災害救助に関すること。
- 町県民税に関すること。
- 農業関係の調査協力に関すること。
- 林業に関すること。
- 耕地、農業土木に関すること。
- 都市計画に関すること。

◆負担金、補助及び交付金　　550千円

【内　訳】
- 区長（自治会長）研修補助金　　360千円
- 自主防災組織活動推進費　　190千円

◆特別旅費　　126千円　（区長（自治会長）研修会に同行する町職員の旅費）

事業の成果

各字・自治会に対して各種事務事業を委託したことにより、町政の円滑な運営が図られました。また、補助制度の実施により、自治会の活性化や防災対策の向上につながりました。特に自主防災組織活動推進費の活用を通じて、令和7年度には新たに宮平ハイツ自治会が自主防災組織を結成し、町内の自主防災組織数は合計で10自治会となりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	50,656	50,529				100	50,429

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	コミュニティセンター助成事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	総務費	02
連絡先	889－4415		項	総務管理費	01
目　標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	諸費	11

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
兼本ハイツ自治会が実施する自治会集会所の建て替え工事に対し、町より補助金の助成を行います。	老朽化が進んだ集会所を建て替えることで、地域住民が安心して集会所を利用できるようになり、交流を促進します。また、地域住民の防災拠点として活用します。

事業の実施内容

① 兼本ハイツ集会所建設事業補助金　　20，000千円
『一般財団法人自治総合センター』による「コミュニティセンター助成事業」を活用して、補助を行いました。
補助額は、対象となる事業費の5分の3以内（上限20，000千円）となっています。

② 南風原町自治公民館建設等事業補助金　　20，687千円
補助額は、対象となる事業費から①の兼本ハイツ集会所建設事業補助金を差し引いた額の5分の3以内（上限50，000千円）となっています。



↑　新しい兼本ハイツ集会所



↑　以前の兼本ハイツ集会所

事業の成果

令和8年1月19日に新しい兼本ハイツ集会所が完成しました。
こどもからお年寄りまで安心・安全なコミュニティ活動の拠点となるほか、防災拠点として活用されます。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,745	40,687				20,000	20,687

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	教育総務費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	事務局費	02

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町立幼稚園の園児、小・中学校の児童・生徒、保護者、教諭等	児童・生徒の不登校、特別支援教育等の課題について、相談員等が、学校及び保護者、関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。また、幼稚園や学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築を行います。

事業の実施内容

1. 報酬・報償費等　(予算額　29，325千円、決算額　26，638千円)
　○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童・生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に努めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。
　○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行いました。

2. 需用費、役務費　(予算額　385千円、決算額　382千円)
　○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。

3. 委託料　(予算額　5，292千円、決算額　4，859千円)
　○令和7年度作業療法士派遣委託業務委託料2，593千円
　○令和7年度Q-Uテスト委託業務委託料2，266千円

南風原町の不登校児童・生徒の現状について(令和2年度～令和7年度)

(小学校)　単位:人

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
10～30日未満	187	96	269	150	65	66
30日以上	52	64	114	129	105	118
計	239	160	383	279	170	184

(中学校)

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
10～30日未満	25	44	100	205	153	36
30日以上	37	64	122	120	115	98
計	62	108	222	325	268	134

※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)

事業の成果

不登校児童・生徒状況について、小中学校でそれぞれ増減はあるものの全体としては増加傾向にあります。
不登校の要因は、対人関係や発達上の課題、学校に対する価値観の変化、さらに不登校に対する社会的な受け止め方の多様化など、多岐にわたっています。
このような状況を踏まえ、教育相談員及び心の教室相談員を配置し、学校や関係機関と連携のもと、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒への支援に努めました。
また、学校や家庭と連携し、不登校に至った児童・生徒の心情や背景の理解を深め、登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行いました。
さらに、学習環境にうまく適応できない幼児、児童生徒のケアや教諭への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みました。
加えて、不登校傾向にある児童・生徒に対しては登校支援を行うことで、不登校の未然防止に取り組みました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・不登校児童生徒復帰数 :16名 (R5 南風原町問題行動等に関する調査に基づき)	・不登校児童生徒復帰数 :19名

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	35,002	31,879		25,150			6,729

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	総務費	02
連絡先	889－7399		項	総務管理費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	地域づくり推進事業	12

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内4小学校の6年生	参加児童が、仲間意識を育みながら、平和や戦争、人権や差別などについて学習し、自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。

事業の実施内容

戦争や平和、人権、差別などについて、町内の子どもたちに学習を深めさせる目的で事業を実施しています。各地の体験者や専門家の講話をはじめ、交流研修、施設見学を通して視野を広げていきます。

令和7年度は、町内4小学校の6年生8人が本事業に参加しました。県内研修および3泊4日の県外研修を実施し、学びの成果を報告会および報告書で発表しました。

【令和7年度事業の実施内容】
・令和7年5月　参加児童の決定（町内4小学校の6年生8人）
・令和7年6月～令和8年3月
■研修内容
・座学での研修（南風原文化センター）
太平洋戦争・沖縄戦の流れ/松代大本営壕
広島原爆/ハンセン病と愛楽園
ウトロと在日韓国・朝鮮人/ホロコースト
・沖縄陸軍病院南風原壕周辺戦跡見学、飯上げ体験
・沖縄愛楽園交流会館（名護市）見学・チビチリガマ（読谷村）見学
・県外研修（8月：京都府、広島県）
立命館大学国際平和ミュージアム見学/ウトロ平和祈念館見学/ホロコースト記念館見学
広島市内戦跡めぐり/広島平和記念資料館見学
■研修報告会（10月）
■報告書の作成（～3月）

	【予算額】	【決算額】
平和学習ガイド、講師謝礼金等	25千円	25千円
特別旅費（引率職員1名）	174千円	173千円
使用料（施設使用料）	2千円	2千円
補助金（児童8人、引率教員1人）	1048千円	1047千円


沖縄愛楽園　早田壕見学


京都府　ウトロ平和祈念館見学


広島県　原爆ドームの前で

事業の成果

研修（座学）は6月から始め、事前学習をおこなった上で県内研修、県外研修を実施しました。各学習のまとめでは、個人の感想を参加児童全員で共有し、児童同士の意見交換の時間を設け、学習を深めています。

報告会は、戦後80年の節目のため南風原町民平和の日イベントの一環として南風原中央公民館黄金ホールでおこないました。関係者や保護者のほか、多くの町民の前で発表することで、児童の自信にもつながっている様子でした。また、児童が研修で学んだことをまとめた報告書には、研修内容に加え今後学びたいことや今自分にできることが記され、平和に関する関心の高まりがつづられています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・参加児童の保護者へのアンケートで、子どもによい変化がみられた：90% ・参加後、平和や戦争、人権や差別について社会の問題に興味がわいた児童：90%	・参加児童の保護者へのアンケートで、子どもによい変化がみられた：100% ・参加後、平和や戦争、人権や差別について社会の問題に興味がわいた児童：100%

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,249	1,247		997			250

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	国際交流事業（育英会）	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	総務費	02
連絡先	889－0568		項	総務管理費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	地域づくり推進事業費	12

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内の中学生の国際交流	国際交流事業は中学生を海外に派遣し、ホームステイや学校体験入学等を通して、国際化時代に対応しうる青少年を育てます。

事業の実施内容

・南風原町育英会補助金（国際交流事業）　予算額　10,665千円　　決算額　8,239千円

○令和7年度の内容（派遣期間：11月５日～14日）
今回の国際交流事業は、団長、引率2名、団員10名の計13名がアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市へ派遣され、ホームステイやミドルスクールへの体験入学、町人会、県人会、ホストファミリーとのアロハパーティー、教育施設の見学等の研修が実施されました。今後、団員がこの研修に参加したことにより大きく成長し、学校や地域でリーダーとして活躍することを期待しています。



町人会、ホストファミリーとのアロハパーティー


ホストファミリーのお家でディナー


英語でコミュニケーション（ミドルスクール）

事業の成果

国際交流事業は、町内の中学生を海外（R7年度はハワイ）へ派遣し、現地の教育・文化・歴史産業などを視察学習、ミドルスクール（中学校）への体験入学、ホームステイを行い国際的視野を広げていくことや、現地町人会及び県人会、又、ホストファミリーとの関わりを通して人とのつながりを感じ学ぶことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・参加生徒と保護者へのアンケートで、外国語や海外文化への関心が高まり、国際的な視野がより深まったと回答：80%以上	・参加生徒と保護者へのアンケートで、外国語や海外文化への関心が高まり、国際的な視野がより深まったと回答：100％

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,665	8,239	6,213				2,026

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	放課後子ども教室推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－0568		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	社会教育総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内の小学生	地域の方々が子どもたちといっしょに勉強やスポーツ・文化活動を行うことで、地域住民の交流の場を創り、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

事業の実施内容

○放課後子ども教室推進事業

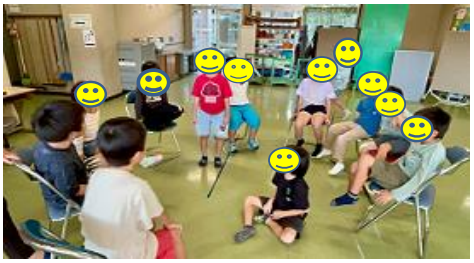
主な経費	4,289 千円
コーディネーター謝礼金	1,092 千円
協働活動サポーター謝礼金、体験学習講師謝礼金	3,077 千円
その他（消耗品費、保険料等）	120 千円

○事業実施内容

① 放課後子ども教室コーディネーターを各子ども教室に派遣し、円滑な実施を図るための調整を行いました。

② 各子ども教室に協働活動サポーターを配置し、1回あたり5名体制で実施しました。

③ 南風原小学校　・・・　99回開催、児童16人（延べ1,684人）参加
北丘小学校　・・・　105回開催、児童25人（延べ1,850人）参加
津嘉山小学校　・・・　99回開催、児童20人（延べ1,780人）参加
翔南小学校　・・・　98回開催、児童23人（延べ1,800人）参加



←南風原小の様子



←北丘小の様子



←津嘉山小の様子



←翔南小の様子

事業の成果

放課後に各小学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けました。保護者や地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強・体験・交流・遊び・生活指導等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
開催数:90日	町内4小学校において、いずれも90日を上回る開催数となりました。

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,017	4,289		1,844			2,445

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地域学校協働活動推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－0568		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	社会教育総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内の小学生・中学生及び地域住民など	地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。

事業の実施内容

○地域学校協働活動推進事業

主な経費　7,236 千円

- 報償費　（地域コーディネーター6名分、実行委員謝礼金）　6,800 千円
- 需用費（消耗品、食料費、印刷製本費）　347 千円
- 役務費（通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料）　89 千円

○事業実施内容

- 実行委員会を2回開催。
- 学校支援ボランティア　　参加人数　555人（延べ人数　1,616人）
- 地域コーディネーターの配置　　6名
- 広報活動として、『広報はえばる』への掲載　全12回。壁新聞の発行　12回。



福祉講話



かすり織物・かすりロード名人



書写指導



算数支援

事業の成果

町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人のふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
ボランティアのべ参加人数:1,300人	ボランティアのべ参加人数：1,616人

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,564	7,236		2,744			4,492

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	はえばる大学運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－0568		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	社会教育総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	満18歳以上の南風原町在住・在学・在勤者	町民が生涯学習の一環として広く仲間づくりを行いながら自己の生きがいを探求し、自主的な学習活動を支援します。

事業の実施内容

○はえばる大学運営事業
　主な経費
　・ 報償費（謝礼金等）　　24千円
　・ 需用費（消耗品等）　　19千円

○事業実施内容
　・ 開催　令和8年2月12日木曜日～令和8年3月12日
　・ 地域へ貢献できる人材育成を目的





事業の成果

地域への愛着を深め、未来の地域を担う人材を育てる。また、子育て世代や若者が、町づくりに参加するきっかけをつくる。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
受講者数:20人	参加者数　5名

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	128	43					43

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	陸軍病院壕公開活用事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－7399		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	文化財保護費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民を含む全国民	戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用を行います。

事業の実施内容

主な経費

・壕管理人報酬	予算額	3,215千円	決算額	3,214千円
・壕管理人期末手当等・費用弁償	予算額	1,321千円	決算額	1,294千円
・需用費（印刷費・光熱費・修繕料）	予算額	639千円	決算額	560千円
・役務費（保険料）	予算額	11千円	決算額	7千円
・委託料	予算額	416千円	決算額	416千円
・使用料および賃借料	予算額	19千円	決算額	9千円

20号壕及び周辺戦跡を訪れる見学者に対してガイド案内を実施しました。
安全対策として、例年通りパイプ歪み計・荷重計・変位計による経過観測・解析を行い、安全性を確認しています。また、待合所に設置している屋外用カーテンの劣化に伴い張替修繕を実施し、見学環境の向上を図りました。
20号壕の見学案内は、南風原町の平和ガイド養成講座を受講したガイドの皆さんが説明案内を行っています。現在、約40名のガイドが活動を行っており、午前2名、午後2名の体制で見学者の案内を行っています。
令和7年度は、南星中学校平和実行委員会から壕のガイドができるようになりたいとの要望を受け、中学生向けガイド養成講座を実施し、11名が修了しました。9月28日には、ガイド養成講座を修了した生徒が一般見学者28人を案内するイベントを実施し、次世代への継承についても取り組みました。





南星中平和実行委員会による壕案内イベントの様子

事業の成果

コロナ禍以前まで年間9,000～10,000人が訪れていた陸軍病院壕の見学者数は、新型コロナの影響が解消され、沖縄戦から80年が経過した節目の年であったことから、令和3年度（904人）から令和7年度末時点（10,230人）に増加し、コロナ禍以前の令和元年度と比較すると、個人見学者数は約125%まで回復しており、団体見学者数においても約95％まで回復している状況です。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・陸軍病院壕の見学者数8,000名	・陸軍病院壕の見学者数10,230名

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,621	5,500		4,400			1,100

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	公民館活動の充実事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－0568		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	公民館費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民・サークル活動等公民館利用者など	公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与します。

事業の実施内容

○主な経費　40,726 千円
- 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)　11,144 千円
- 報償費（報償費、旅費等）　79 千円
- 需用費（光熱水費等）　8,244 千円
- 役務費（通信運搬費等）　812 千円
- その他（舞台技術操作委託、警備委託等、使用料等）　20,447 千円

○事業実施内容
- 第46回生涯学習・公民館まつり・第17回自治公民館活動実践発表大会
- 公民館講座 20 講座を開催。
- 自治公民館出前講座　13 講座を開催。
- 公民館サークル　48 団体が活動。



○公民館まつり　サークル舞台発表



○自治公民館実践発表


○公民館まつり　サークル展示



○公民館まつり　サークル舞台発表

事業の成果

「公民館まつり・自治公民館活動実践発表」を実施することにより、自治公民館や公民館利用者、サークル会員の一年間の活動の集大成として舞台の部、展示の部、体験コーナーと日頃の成果を発表する事ができました。また、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習機会の向上を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・来館者数10万人	・来館者数59,502人

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
43,835	40,726					40,726

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	公民館講座事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課		款	教育費	10
連絡先	889－0568		項	社会教育費	05
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	公民館費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民および町内の事業所に勤務する者	町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。

事業の実施内容

主な経費　　・　各種講座講師謝礼金　　915　千円

公民館学級講座　　全20講座
- きもの着付け教室
- 【親子講座】親子簡単ｸｯｷﾝｸﾞ
- ﾌﾗﾀﾞﾝｽ
- おしゃれな島野菜料理
- ヴォイストレーニング
- 【親子講座】親子工作
- 【親子講座】赤瓦のシーサー絵付け
- 【親子講座】バルーンアート
- 人間関係がもっとよくなるｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ技術
- 幸せが循環する終活ことはじめ
- 琉球かれん（和音楽器）
- ｸﾞﾘﾃﾝﾌﾘｰ米粉ﾊﾟﾝと簡単おやつ作り
- 睡眠健康学
- 結書
- 貯筋体操教室
- 琉球てまり
- 手作り折り紙雛人形
- 正しい靴選び＋猫背改善講座
- 楽しく学ぶ認知症予防
- ﾌﾗﾜｰﾃﾞｻﾞｲﾝ講座



ヴォイストレーニング



幸せが循環する終活ことはじめ

自治公民館出前講座　全13講座

宮城	楽しい健康体操
兼城	舞踊
第一団地	カラオケ愛好会
第二団地	民踊
津嘉山	津嘉山女童白太鼓保存会
本部	沖縄民踊
宮平	民舞
山川	親子で食育講座
山川	生ごみ堆肥で楽しく土作り
北丘ﾊｲﾂ	沖縄民踊
新川	ﾗﾝのお手入れ講習会
神里	ｽｸｴｱｽﾃｯﾌﾟとゆんたく会
宮城	男の料理第4回(居酒屋つまみ&ｶﾗｵｹ)



津嘉山女童白太鼓保存会

事業の成果

公民館は、各種講座を通して生涯学習の場、豊かな心の育成、仲間づくり・地域づくり等につながり、生活の向上に役立っています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・公民館学級講座(20回、内「家庭教育」に関する講座6回)、出前講座(20回)	・公民館学級講座(20回、内「家庭教育」に関する講座4回)、出前講座(13回)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,000	915					915

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学校給食用材料に係る経費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課		款	教育費	10
連絡先	889－3691		項	保健体育費	06
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校給食賄費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒	「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。

事業の実施内容

園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。

一年間に幼稚園児は一人当たり一食262円で月額3,800円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食、297円で月額5,400円の11ヶ月分、中学生は一食330円で※月額3,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。
（※中学生の給食費は、令和7年度から沖縄県による半額補助により、月額6,000円が3,000円に減額されています。）

賄い材料費として、330,893千円を食材等の購入に支出しました。

・需用費（賄い材料費）

予算額	決算額
337,057千円	330,893千円



南風原町産野菜を使ったナス味噌炒め
中華コーンスープ、いよかん1/4

主な食材

ナス味噌炒め		中華コーンスープ	
・ナス（南風原町産）	137Kg	・鶏胸肉	56Kg
・豚肉	66Kg	・しいたけ	5Kg
・絹厚揚げ	86Kg	・液卵	82Kg
・玉ねぎ	71Kg	・コーン	56Kg
・人参	46Kg	・長ねぎ	46Kg
・ピーマン（南風原町	54Kg		
・たけのこ	46Kg		

※この日の材料費　1，556千円

・需用費（賄い材料費）330,893千円は、給食費（現年度）より支出いたしました。

主食費（ご飯・パン・麺類）	73,745,741	円
牛乳代	85,428,430	円
副食費（その他のおかず代）	171,718,419	円

事業の成果

学校給食については、安全でおいしい給食を提供するため、関係機関と連携し、町内産及び県内産の食材を活用した地産地消の給食を提供しました。給食費については、物価高騰による経済的負担を軽減するため、給食費改定（値上げ相当分）による増額分について、小学生は月額900円、幼稚園児は月額600円（副食費免除対象者は月額150円）をそれぞれ1年分免除しました。また、中学生については、月額給食費6,000円のうち半額に当たる3,000円を1年分免除しました。なお、給食費徴収業務に関しては文書催告及び電話催促を強化し、分割納付の促進及び児童手当窓口給付での納付促進により、現年度分徴収率が99.19％（前年度98.95％）、滞納繰越分収納率20.54％（前年度13.15％）となりました。南風原町学校給食費徴収条例を制定したことにより、今まで徴収困難だった行方不明者や貧困世帯等を減免することが可能となり、支払い能力のある滞納者への徴収業務に、より一層重点的に取り組むことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・安全、安心な「おいしい学校給食」の提供。 提供者数：園児、児童生徒、その他6,012名	安全、安心な「おいしい学校給食」の提供。 提供者数：園児、児童生徒、その他5,784名 （令和8年1月時点）

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	337,057	330,893	27,031	35,448		268,414	

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	調理場運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課		款	教育費	10
連絡先	889－3691		項	保健体育費	06
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	共同調理場運営費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒	いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。

事業の実施内容

安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がいないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。

	予算額	決算額
・需用費（調理機器、配送車の修理等）	4,248千円	4,174千円
・役務費	1,056千円	1,044千円
主な費用（配送車の車検に係る費用939千円）		
・委託料	137,357千円	136,917千円
主な費用（調理配送業務委託123,805,000円、生ごみ処理委託3,894千円、警備委託1,584千円、腸内細菌検査・ノロウイルス検査・微生物検査1,332千円、害虫駆除990千円）		
・使用料及び賃借料（ｺﾋﾟｰ機・電話機使用料等）	204千円	155千円
・工事請負費（調理場の増築等）	9,509千円	9,363千円
主な費用（LED照明取替工事3,381千円、フェンス設置工事2,793千円、防火設備工事3,189千円）		
・備品購入費（食缶購入等）	730千円	600千円
主な費用（食缶487千円、まな板44千円、箸篭70千円）		
・公課費（車検時の重量税）	112千円	111千円
合　計	153,216千円	152,364千円



消毒室のLED照明取替え工事



北丘幼稚園の給食センター見学の様子

事業の成果

学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生検査、設備の修繕、生ごみの処理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。また、老朽化による防火設備の工事、LED照明の取替工事を行いました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	153,216	152,364					152,364

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	給食共同調理場整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課		款	教育費	10
連絡先	889－3691		項	保健体育費	06
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校給食賄費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒	毎日の安心・安全な給食の提供をするための調理場内の整備を行います。

事業の実施内容

学校給食共同調理場は、昭和63年に建築され38年が経過しました。その間に給食の提供数が増えたこと等により、衛生管理基準の観点から面積を拡大する必要があることから、施設の改修工事の設計業務を専門業者に委託しました。
食材を受取り検収を行うスペース、食材の下処理を行うスペース、トイレ前の脱衣所スペース、手洗い場の新設等、課題を解決するために必要な改修工事の設計業務が完了しました。

令和7年度　　基本計画策定業務
令和8年度　　改修工事の実施

予算額　6,803千円　　**決算額**　6,802千円

▼既存の給食センター玄関フロア



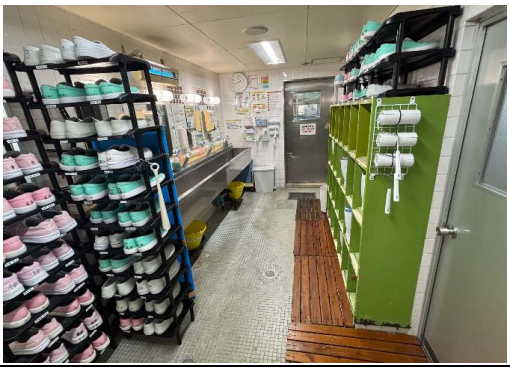
▼既存の事務所



▼既存の下処理室



▼既存の洗浄・消毒室



事業の成果

食材を受取り検収を行うスペース、食材の下処理を行うスペース、トイレ前の脱衣所等のスペースが小さいという課題があり、その解決策として1階の事務所を2階へ移設し、空いたスペースを活用して各部屋のスペースを拡張する改修工事の設計業務が完了しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,803	6,802			6,100		702

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	就学奨励事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	小学校費・中学校費	02・03
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	教育振興費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者。	学用品費や給食費等の支援をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。

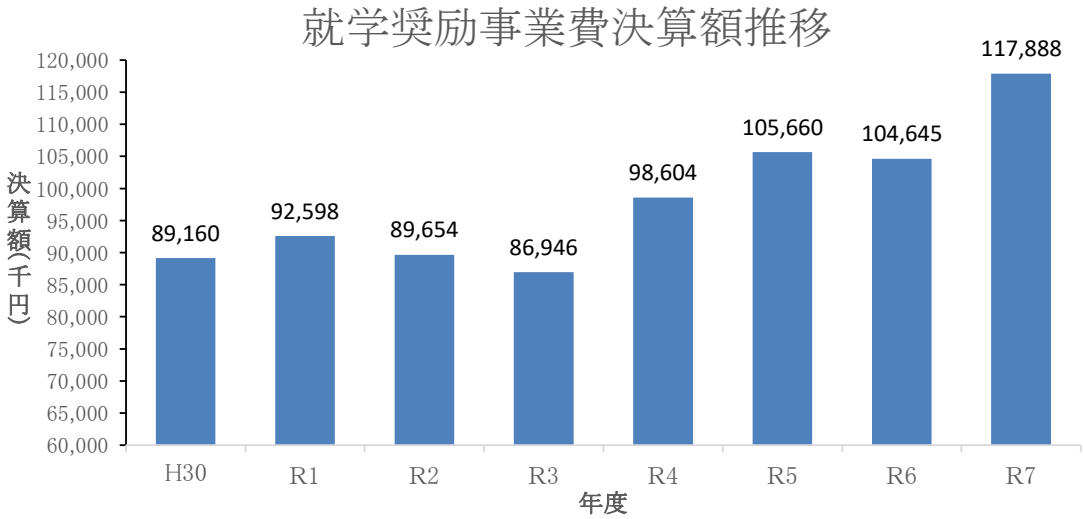
事業の実施内容

就学奨励事業（予算額　122，834千円、決算額　117，888千円）

要保護準要保護児童生徒援助費（予算額　121，389千円、決算額　116，625千円）
○小学校（予算額　65，684千円、決算額　63，566千円）
要保護準要保護児童援助費対象者数
・要保護　14人　　・準要保護　786人
○中学校（予算額　55，705千円、決算額　53，059千円）
要保護準要保護生徒援助費対象者数
・要保護　8人　　・準要保護　441人



特別支援教育就学奨励費（予算額　1，445千円、決算額　1，263千円）
○小学校（予算額　1，107千円、決算額　1，024千円）
支給者数　29人
○中学校（予算額　338千円、決算額　239千円）
支給者数　8人



事業の成果

経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者や、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して支援を行うことで、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに寄与できました。
また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、支援の充実に繋げました。
なお、町内小中学校の全児童生徒にかかる就学援助割合は小学生24%、中学生29%となっています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
122,834	117,888	736	13,192			103,960

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	幼稚園就園援助事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	幼稚園費	04
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	幼稚園費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。	おやつ代等を支援することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。

事業の実施内容

幼稚園就園援助事業(予算額 1,803千円　決算額　1,692千円)

○町立幼稚園に通う園児で、預り保育を利用している対象世帯に対し、おやつ代を援助しました。

○対象世帯

・生活保護受給世帯

・町民税非課税世帯



○援助費（予算額1,803千円　決算額1,692千円）

○幼稚園別援助人数

南風原幼稚園
援助人数　18人

津嘉山幼稚園
援助人数　35人

北丘幼稚園
援助人数　11人

翔南幼稚園
援助人数　13人

事業の成果

おやつ代等の支援を行うことで、就園にかかる保護者の経済的負担の軽減を図ることができました。
なお、就園援助対象者（預かり保育のみ）における就園援助割合は76％となっています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,803	1,692					1,692

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	幼稚園にかかる経費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	幼稚園費	04
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	幼稚園費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立4幼稚園の園児	町立4幼稚園の教育時間及び預かり保育時間を充実させることで、園児の心身の発達を育みます。

事業の実施内容

町立の4幼稚園の園児が、安心して幼稚園生活を送ることができるよう、4歳児、5歳児の2年保育を実施しています。また、幼稚園の教育時間終了後は、共働き等の保護者のニーズに応えるため、預かり保育を実施しています。
経費としては、主に会計年度任用職員等の人件費等を支出しました。

●幼稚園決算額合計　191,057　千円

○一般事務費	予算額	20,023 千円	決算額	20,020 千円
○預かり保育事業	予算額	107,875 千円	決算額	107,789 千円
○会計年度任用職員	予算額	64,665 千円	決算額	63,174 千円
○日本スポーツ振興事業	予算額	75 千円	決算額	74 千円





事業の成果

各幼稚園へ専任の園長や預かり保育等の人員を配置することで、午前の教育時間および午後の預かり保育時間において、充実した環境のもと、園児の心身の健やかな発達を支援することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	192,638	191,057	28,666	24,560	0	777	137,054

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	各幼稚園にかかる経費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	幼稚園費	04
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	幼稚園費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町立4幼稚園の園児	自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。一人一人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。

事業の実施内容

町立の4幼稚園の園児が、安心して幼稚園生活が送れるように施設の維持（光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等）や、教材費（行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等）に係る経費等を支出しました。

●各幼稚園決算額合計　23,796 千円

○南風原幼稚園	予算額	6,799 千円	決算額	6,122 千円
○津嘉山幼稚園	予算額	7,782 千円	決算額	7,409 千円
○北丘幼稚園	予算額	6,370 千円	決算額	5,792 千円
○翔南幼稚園	予算額	5,080 千円	決算額	4,473 千円



事業の成果

園児が安心して幼稚園生活が送れるよう環境を整えたことで、園児は自然豊かな環境の中で、教諭や友達と積極的に関わり親しみをもって過ごすことができました。
また、草花への水やり、飼育活動、室内の清掃などにみんなで協力して取り組む中で、あいさつ・持ち物の片付け・トイレの使い方といった基本的な生活習慣も、日々の活動を通して身につけることができました。
さらに、朝の会や帰りの会、集会などで「話を聞くときの姿勢」を日常的に確認することで、人の話を最後までしっかりと聞く力も育まれました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,031	23,796					23,796

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	英会話教育の充実事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	教育総務費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	事務局費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町立小・中学校に通う児童・生徒	小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。

事業の実施内容

○小学校英語指導助手（予算額20，941千円、決算額20，632千円）
〈配置人数〉
・南風原小学校　1名　・津嘉山小学校　1名　・北丘小学校　1名　・翔南小学校　1名
・南風原小学校と北丘小学校の兼務　1名　・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務　1名　合計6名

〈決算額内訳〉
・報酬　14，814千円　・期末手当　2，943千円　・勤勉手当　2，477千円
・通勤手当　398千円

○外国人英語指導助手（予算額9，809千円、決算額9，806千円）
〈配置人数〉
・南風原中学校　1名（ALT）　・南星中学校　1名（JTE）

〈決算額内訳〉
・報酬　8，257千円　・期末手当　828千円　・勤勉手当　697千円　・通勤手当　24千円





外国人英語指導助手による授業風景

事業の成果

小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校では英語に親しみながら楽しく学習し、中学校では外国人と実際にコミュニケーションをとる体験を通して、英語に対する関心が高まり、基礎学力の向上に寄与しました。
沖縄県学力到達度調査においては、中学校の平均正答率が県平均を下回り、中学1年生は0.5ポイント、2年生は1.6ポイント低い結果となりましたが、小学校においては、アンケート調査で「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい」と回答した児童の割合が84.75％となり、外国への興味・関心を高めることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
【小学校】外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う児童の割合：80%以上 【中学校】沖縄県学力到達度調査において、県と本町との平均正答率の差 中学校1年・2年　英語＋1.0ポイント以上	【小学校】外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う児童の割合：84.75% 【中学校】沖縄県学力到達度調査において、県と本町との平均正答率の差　：中学1年−0.5ポイント　中学2年−1.6ポイント

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,750	30,438		20,461			9,977

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学校教育事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	教育総務費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	事務局費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭	学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。

事業の実施内容

- 報酬　　予算額 15,890 千円　　決算額 13,827 千円
  教育支援委員会、学校運営協議会等の各委員報酬及び学校情報推進員、部活動指導員の報酬
- 職員手当等 予算額　2,253 千円　　決算額　2,210 千円
  会計年度任用職員3名の期末手当、勤勉手当
- 報償費　　予算額　1,822 千円　　決算額　1,480 千円
  就学時健診の医師、登校支援委員、研修会講師への謝礼金
- 旅費　　予算額　874 千円　　決算額　510 千円
  各委員会の委員、会計年度任用職員への費用弁償
- 需用費　　予算額　917 千円　　決算額　850 千円
  就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費
- 役務費　　予算額　489 千円　　決算額　478 千円
  学習支援ボランティア及び学校備品の保険料
- 委託料　　予算額　8,404 千円　　決算額　8,112 千円
  ストレスチェック、知能検査、就学時健診、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料
- 使用料及び賃借料　　予算額　1,659 千円　　決算額　1,280 千円
  学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料
- 備品購入費　　予算額　627 千円　　決算額　623 千円
  通話録音装置の購入費
- 負担金、補助金等　予算額 10,412 千円　　決算額　10,318 千円
  主な支出
  - 町学力向上推進委員会補助金　1,490 千円
  - こどもサポートルーム負担金　2,235 千円
  - 島尻地区教育研究所負担金　4,766 千円

事業の成果

南風原中学校に20部活中7名、南星中学校に19部活中8名の部活動指導員を配置し、教職員の業務負担軽減に寄与しました。
学校情報推進員を配置し、各小中学校の電子機器等のネットワーク整備、トラブル対応等を実施し、教職員の校務環境の改善が図られました。
各幼稚園、小学校、中学校に電話録音装置を導入し、電話対応の向上及び円滑な学校運営に繋がりました。
小学校入学予定のお子さんに就学時健康診断を実施し、健康状態を把握するとともに、保健上必要な助言等を行うことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	43,347	39,688		2,670			37,018

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	特別支援教育支援員（ヘルパー）配置事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	対象の園児及び児童生徒が安全に学校生活を送れるよう、特別支援教育支援員を配置し支援を行います。

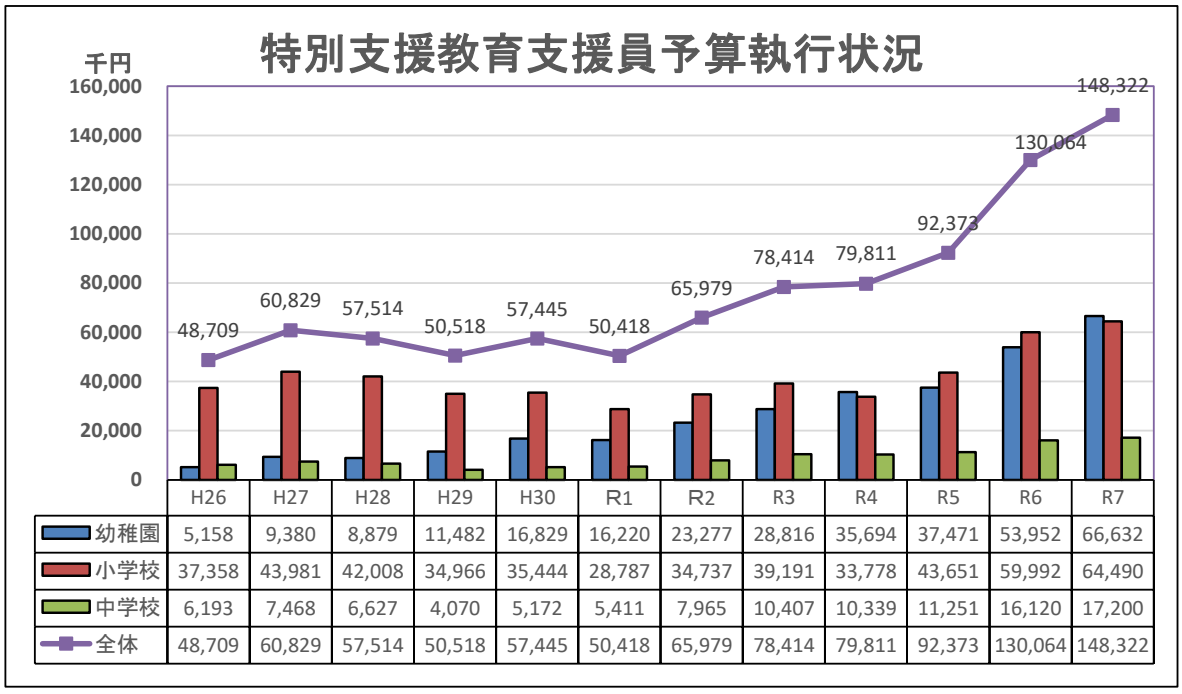
事業の実施内容

○小学校　（予算額　65,603千円、　決算額　64,490千円）
　配置人数　23名
　・南風原小学校　7名　　・津嘉山小学校　6名
　・北丘小学校　　5名　　・翔南小学校　　5名

○中学校　（予算額　17,467千円、　決算額　17,200千円）
　配置人数　6名
　・南風原中学校　3名　　・南星中学校　　3名

○幼稚園　（予算額　67,801千円、　決算額　66，632千円）
　配置人数　31名
　・南風原幼稚園　10名　　・津嘉山幼稚園　10名
　・北丘幼稚園　　4名　　・翔南幼稚園　　7名





	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
幼稚園	5,158	9,380	8,879	11,482	16,829	16,220	23,277	28,816	35,694	37,471	53,952	66,632
小学校	37,358	43,981	42,008	34,966	35,444	28,787	34,737	39,191	33,778	43,651	59,992	64,490
中学校	6,193	7,468	6,627	4,070	5,172	5,411	7,965	10,407	10,339	11,251	16,120	17,200
全体	48,709	60,829	57,514	50,518	57,445	50,418	65,979	78,414	79,811	92,373	130,064	148,322

事業の成果

町立幼稚園、小中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。
また、夏休み期間中に特別支援教育支援員に対して、児童生徒の特性に応じた支援方法等に関する研修を行い、支援員としての資質向上が図られました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
対象となる児童生徒の保護者へのアンケートで、特別支援教育支援員の対応への満足度　80%以上	アンケートの結果、特別支援教育支援員の対応への満足度84%の成果がありました。

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
150,871	148,322		108,855			39,467

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学力調査等事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	教育総務費	01
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	事務局費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立小・中学校の児童生徒、教諭等	学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋げます。

事業の実施内容

学力調査事業委託料（予算額　13，549千円　　決算額　13，202千円　）

○学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋げるため、学力調査等を実施しました。

また、リーディングスキルテストにより読解力の課題を把握するとともに、外部講師による講演会の実施、先進地視察研修を行い、読解力の向上を取り入れた授業改善に取り組みました。

①標準学力調査の実施
・小学校4校　2･3年：国語・算数　　決算額　830千円

②学力調査の実施
・中学校2校　3年：国語・数学・理科・社会・英語　　決算額　730千円

③達成度確認テストの実施
・中学校2校　1年～3年
決算額　6，540千円

④リーディングスキルテストの実施
・小学校4校　5年～6年
・中学校2校　1年～2年
・教員　決算額　3，690千円

⑤先進地視察研修の実施
決算額　1，412千円

【先進地視察研修の様子】



事業の成果

標準学力調査、学力調査、達成度確認テスト、リーディングスキルテストについて、対象の小中学校において計画どおり実施し、課題の把握を行うことができました。
また、読解力を向上を取り入れた授業改善に取り組みため、教職員を対象とした外部講師による講演会や、授業改善に取り組んでいる先進地（福島県相馬市）への視察研修を実施し、教職員の今後の授業改善に繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
①標準学力調査の平均正答率が目標値以上の科目数 ・小学2年：2科目/2科目 ・小学3年：2科目/2科目 ②【小学校5･6年】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 算数-1.0ポイント以上 ③【中学校1･2年】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 数学＋1.0ポイント以上	①標準学力調査の平均回答率が目標値以上の科目数 小学校：2年（0科目）、3年（0科目） ②【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 （小5 算数 -0.8、小6 算数 -1.3） ③【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 （中1 数学 +2.1、中2 数学 +0.6）

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,549	13,202		10,561			2,641

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学校ICT推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889-6181		項	小学校費・中学校費	02・03
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	教育振興費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	小・中学校にICT環境を整備します。	小・中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。

事業の実施内容

小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、支援員による様々な研修会を行い、教諭のICTスキルの向上に努めました。その他、小中学校へのデジタル教科書購入を行い、学校ICT推進を実施しました。

小中学校決算合計額　　9,459　千円

○ICT支援員委託料（各1名）
　小学校（予算額　5，244千円、決算額　5，243千円）
　中学校（予算額　2，622千円、決算額　2，622千円）

○備品購入費
　小学校（予算額　1，030千円、決算額　1，000千円）
　　・指導者用デジタル教科書購入
　中学校（予算額　594千円、決算額　594千円）
　　・指導者用デジタル教科書購入



購入したデジタル教科書（小学校）

事業の成果

ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、授業におけるICT機器の活用や教材作成等の支援ができました。
また、一部の行事をオンラインで行う際も、ICT支援員が積極的に支援を行い、円滑な運営ができました。
さらに、小中学校へデジタル教科書を購入し、学習環境の充実を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・教員にアンケートを実施し、ICT支援員の配置により、ICT機器の習熟度が上がった（授業でICT機器を活用して指導できる）と答えた割合：80％以上 ・児童生徒にアンケートを実施し、電子黒板等を活用した授業の楽しさ及び分かりやすいと答えた割合：80%以上	・アンケートの結果、93.67％が習熟度が上がったと答え、目標を達成することができた。 ・アンケートの結果、81.53%が電子黒板等を整備したことで授業が楽しく分かりやすかったと答えており、目標を達成することができた。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,490	9,459		7,568			1,891

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	小学校（学校管理費・教育振興費）	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	小学校費	02
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校管理費・教育振興費	01・02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
小学校の児童	小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくります。

事業の実施内容

町立4小学校の児童が、安心して学校生活を送れるよう、施設の維持管理費（光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等）や教育振興に必要な経費（教育振興備品・各種大会派遣費等）を支出しました。

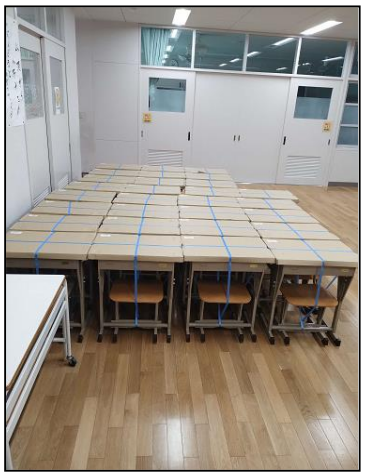
小学校決算合計額 111,806 千円

○南風原小学校　予算額 31,392 千円　決算額 28,800 千円

○津嘉山小学校　予算額 34,807 千円　決算額 32,048 千円

○北丘小学校　予算額 30,146 千円　決算額 28,039 千円

○翔南小学校　予算額 25,114 千円　決算額 22,919 千円





令和7年度に購入した机、椅子（学校管理費）と地球儀（教育振興費）

事業の成果

町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・使用料や光熱水費等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費の執行により、教育環境の充実が図られ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
121,459	111,806					111,806

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	中学校費	03
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校管理費・教育振興費	01・02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	中学校の生徒	中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくります。

事業の実施内容

町立2中学校の生徒が、安心して学校生活を送れるように、施設の維持管理費(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)や教育振興に必要な経費(教育振興備品・各種大会派遣費等)を支出しました。

中学校決算合計額　61,784　千円

○南風原中学校　　予算額　34,526　千円　　決算額　31,975　千円

○南星中学校　　予算額　31,475　千円　　決算額　29,809　千円





令和7年度に購入した折りたたみベッド(学校管理費)、と色画用紙整理棚(教育振興費)

事業の成果

町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・使用料や光熱水費等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費の執行により、教育環境の充実が図られ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	66,001	61,784					61,784

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学習支援員等配置事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　学校教育課		款	教育費	10
連絡先	889－6181		項	小学校費・中学校費	02・03
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校管理費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立小・中学校に通う学習支援を必要とする児童・生徒	各学校に学習支援員を配置し、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。

事業の実施内容

○小学校　（予算額　27，951千円、決算額　27，685千円）
〈配置人数〉
・南風原小学校 2名　・津嘉山小学校 2名　・北丘小学校 2名　・翔南小学校 2名

〈決算額内訳〉
・報酬　20，546千円　・期末手当　3，751千円　・勤勉手当　3，135千円　・通勤手当　253千円

○中学校　（予算額　14，982千円、決算額　14，935千円）
〈配置人数〉
・南風原中学校2名　　・南星中学校2名

〈決算額内訳〉
・報酬　10，656千円　・期末手当　2，249千円　・勤勉手当　1，881千円　・通勤手当　149千円





学習支援員による授業風景

事業の成果

町立小中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行い、児童生徒の基礎学力向上および定着のための環境整備を図ることができました。
また、沖縄県学力到達度調査で県の平均正答率より、小学校の算数について5年生が0．8ポイント、6年生が1．3ポイント下回り、中学校の数学については1年生が2.1ポイント、2年生が0．6ポイント上回る結果となりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計　算数-1.0ポイント以上 【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計　数学＋5.1ポイント以上	【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計　算数　5年生-0.8ポイント　6年生-1.3ポイント 【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計　数学　1年生＋2.1ポイント　2年生+0.6ポイント

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	42,933	42,620		32,205			10,415

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校照明LED化事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課		款	教育費	10
連絡先	889－2620		項	小学校費	02
目　標	きらきらと輝く人が育つまち		目	学校建設費	03

事業の目的

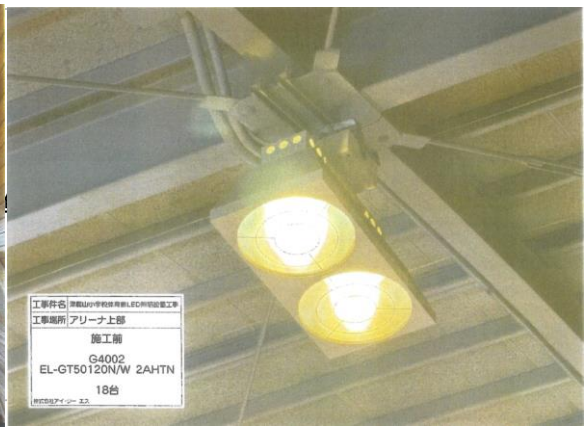
対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町民・津嘉山小学校児童	避難箇所に指定されている津嘉山小学校体育館を避難所として有効な調光式LED照明に更新し、避難生活環境の質の向上を図ります。

事業の実施内容

○津嘉山小学校体育館LED照明設置工事　（予算額　11,000千円、決算額10,780千円）

○着手前

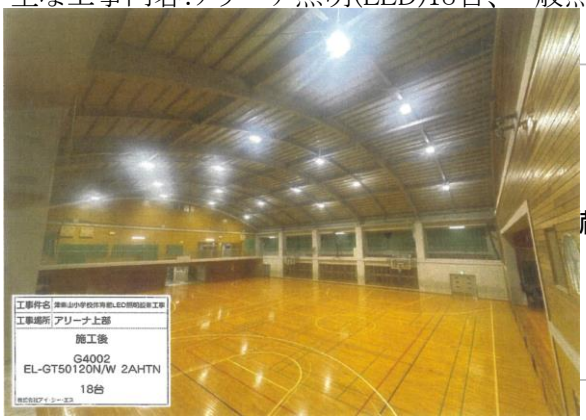




○アリーナ　既設高天井照明

○完成後

主な工事内容:アリーナ照明(LED)18台、一般照明、舞台照明、避難誘導灯





○アリーナ　高天井照明(LED)

事業の成果

津嘉山学校体育館にある既存照明(ハルゲン灯、蛍光灯)を調光式のLED照明へ切り替えて避難所として有効な照明とする事が出来きました。また、照明をLED化することで低炭素化社会の実現にも貢献しています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・津嘉山小学校体育館照明をLED照明に更新する	・津嘉山小学校体育館照明をLED照明に更新完了

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,000	10,780	0	0	10,700		80

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	社会福祉団体育成事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889－4416		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	社会福祉総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	社会福祉協議会、民生委員連合会、沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金	住み慣れた地域で健康で安心した生活を送れるよう、社協をはじめ各福祉団体と協働で地域福祉を推進し「ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち」をめざします。

事業の実施内容

社会福祉協議会、民生委員連合会への補助金交付を行うことにより、福祉活動の協働・推進・支援を行いました。

●南風原町社会福祉協議会への助成　　119，540千円

（内訳）①運営補助金　　88，152千円
・職員の人件費、役務費、県社協負担金、通信運搬費、雑費、委託費となっています。

②支えあうまちづくり事業補助金　21，340千円
・主な活動実績として、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を9人配置し、地域とともに積極的な関わりを行うことによって福祉課題を解決しました。相談支援の件数は訪問が429件、来所が101件、電話514件、その他が245件、合計で1，289件の延べ相談件数となりました。

③福祉総合相談事業補助金　　9，458千円
・町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに法律相談、司法書士相談を実施。本年度の主な相談件数は生計に関する事2，065件、情緒問題に関する事92件、家族に関する事51件、となっており、その他と合計して延べ2，503件の相談を受け問題解決に取り組みました。

④ボランティアセンター運営事業　　90千円
・「福祉教育の推進」では福祉教育連絡会や町内教諭等福祉研修会の開催、福祉教育推進事業助成等を行いました。「ボランティア養成研修の充実」では、10代のボランティア研修会及び、手話ボランティア養成講座を開催しました。その他「ボランティアセンター基盤整備」ではボランティアの斡旋・活動支援等を行いました。

⑤社会福祉大会事業補助金　　500千円
・支えあい助け合い共にいきる地域の絆」をスローガンに、社協法人化50年記念となる「第7回南風原町社会福祉大会」が1月15日（木）に南風原町立中央公民館で開催され、会場には約200人が訪れました。式典では、南風原町への功労があり他の模範となる個人155人と16団体が表彰されました。また、後半にはブラインドサッカー琉球Agachiの代表を務める方を講師に迎え、「沖縄盲学校の先生になったきっかけ！ブラインドサッカーとの出会い」と題した記念講演が行われました。

●民生委員児童委員連合会補助金　　7，684千円
民生委員・児童委員の活動状況は、主な内容別相談としては日常的な支援が72件と最も多く、次いで健康・保健医療に関する事が46件、在宅福祉に関する事が45件、住居に関する事が32件となっています。分野別としては、高齢者に関する事が220件、子どもに関することが64件、障害者に関する事が34件、その他136件で合計454件の相談支援件数となっています。毎月1回の定例会を実施するほか各種研修会に参加しました。

●沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金　　80千円

事業の成果

「地域福祉の推進を図る中核的組織」である社会福祉協議会、地域住民・関係機関・団体及び社会福祉施設等との連携を担う民生委員連合会に補助を行う事により、福祉のまちづくりの協働・推進が図られ町民の福祉向上に貢献できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	128,274	127,304	2,360	114	0	0	124,830

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	国民健康保険事業（国民健康保険特別会計）	予算科目	会計	国民健康保険特別会計	02
部　課	民生部　国保年金課		款		
連絡先	889－1798		項		
目　標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目		

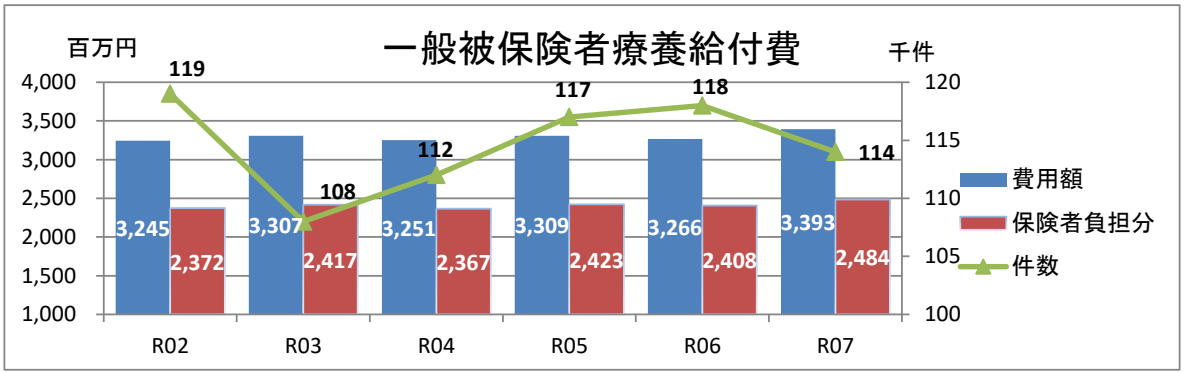
事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	国民健康保険の加入者（被保険者）が病気やケガ、出産等により医療費等がかかった場合に保険給付を行います。	病気やケガにかかる医療等に対して保険給付を行うことにより、健康の増進や生活の安定を図ります。

事業の実施内容

病気やケガ等により医療機関で治療や投薬を受けると、被保険者はかかった医療費の3割を自己負担します。（70歳以上は2割又は3割、未就学児は2割を自己負担します。）
残りの医療費は町の国保特別会計から支払われます。

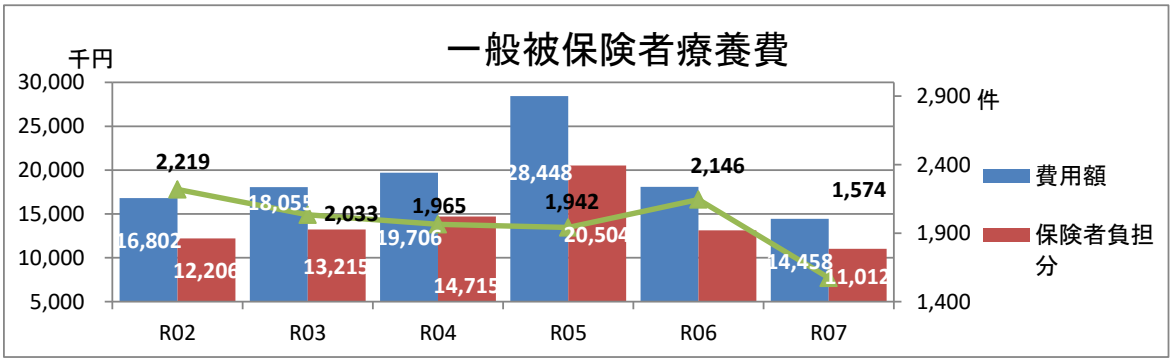
◆ 一般被保険者療養給付費　（2款1項1目）　（単位：千円）

件数	費用額	保険者負担分
114,289	3,392,860	2,484,368



◆一般被保険者療養費（2款1項3目）　（単位：千円）

件数	費用額	保険者負担分
1,574	14,458	11,012



◆一般被保険者高額療養費（2款2項1目）　（単位：千円）

件数	保険者負担分
6,073	451,404

◆一般被保険者高額介護合算療養費（2款2項3目）　（単位：千円）

件数	保険者負担分
15	359

◆出産育児一時金（2款4項1目）　（単位：千円）

件数	保険者負担分
34	16,338

◆葬祭費（2款5項1目）　（単位：千円）

件数	保険者負担分
48	960

次ページへ続く　→

事業の実施内容

◆傷病手当金（2款6項1目）

件数	保険者負担分
0	0

（単位：千円）

◆国民健康保険事業費納付金（3款）　1,189,140　千円

平成30年度に始まった国民健康保険の県単位化に伴い、県が市町村ごとに決定した国保事業費納付金を、南風原町の納付金として県へ納付しました。

◆国保特会に係る事務費等（1款、2款）

職員給与費等　106,694　千円
他、システム委託料等事務費　24,830　千円

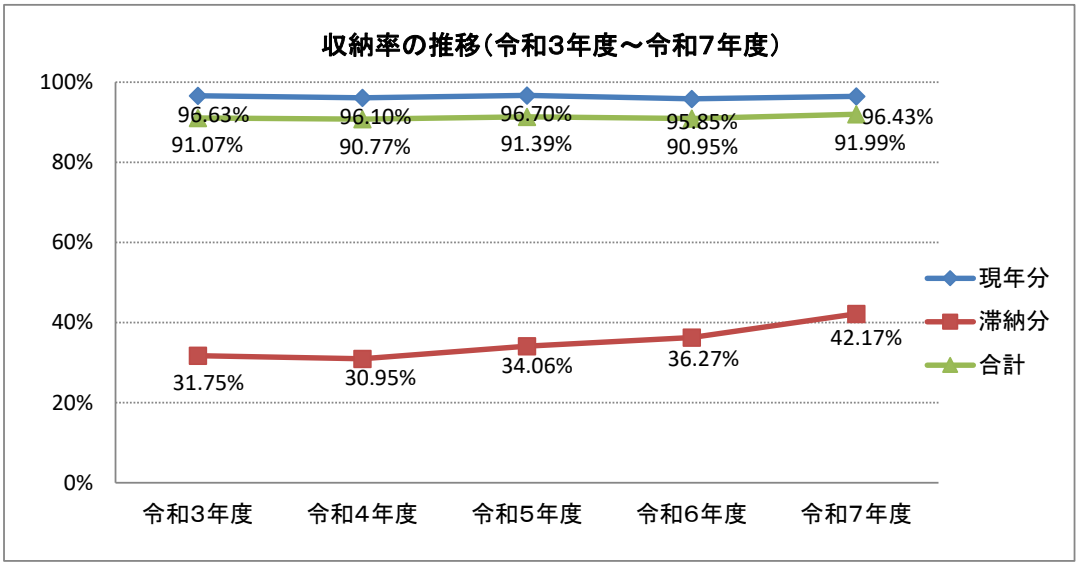
◆保険税収納率向上に係る経費　（1款2項2目）　15,617　千円

収納活動の円滑な実現が図られるよう納付指導員を4人採用し、納期内納付を推進するとともに滞納者等を対象に次のことを行いました。

(1)各地区に担当納付指導員を配置し、個別による納付相談の実施。
(2)電話による催促、文書の送付、呼び出し等による納税相談の実施。
(3)県主催等の研修会へ参加し職員の資質向上を図りました。
(4)滞納者の生活状況、資産、収入の調査を行い、滞納処分（債権差押え）による徴収の強化。
納付困難世帯への相談体制の強化、庁内関係部署との連携を強化し計画的に国保税の納付ができる環境づくりに努めました。

（収納率の推移）　単位（%）

年度	現年分	滞納分	合計
令和3年度	96.63	31.75	91.07
令和4年度	96.10	30.95	90.77
令和5年度	96.70	34.06	91.39
令和6年度	95.85	36.27	90.95
令和7年度	96.43	42.17	91.99



◆保健事業費　（6款）　56,669　千円

○特定健康診査等事業　（6款1項1目）

対象者は南風原町国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査実施年度中に40歳から74歳となる方です。内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行い、自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようサポートします。

特定健康診査等委託料　16,141千円　報酬・賃金・報償費等 23,840千円
その他　7,057千円

合計　47,038千円

次ページへ続く →

事業の実施内容

【健診項目】
1. 基本的な健診項目
身体測定（身長、体重、BMI、腹囲）、理学的検査（身体診察）、血圧測定、血液化学検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール）、肝機能検査（GOT、GPT、rーGTP）、血糖検査（空腹時または随時）、HbA1c検査、尿検査（尿糖、尿蛋白）、腎機能検査（血清クレアチニン）、血清尿酸検査

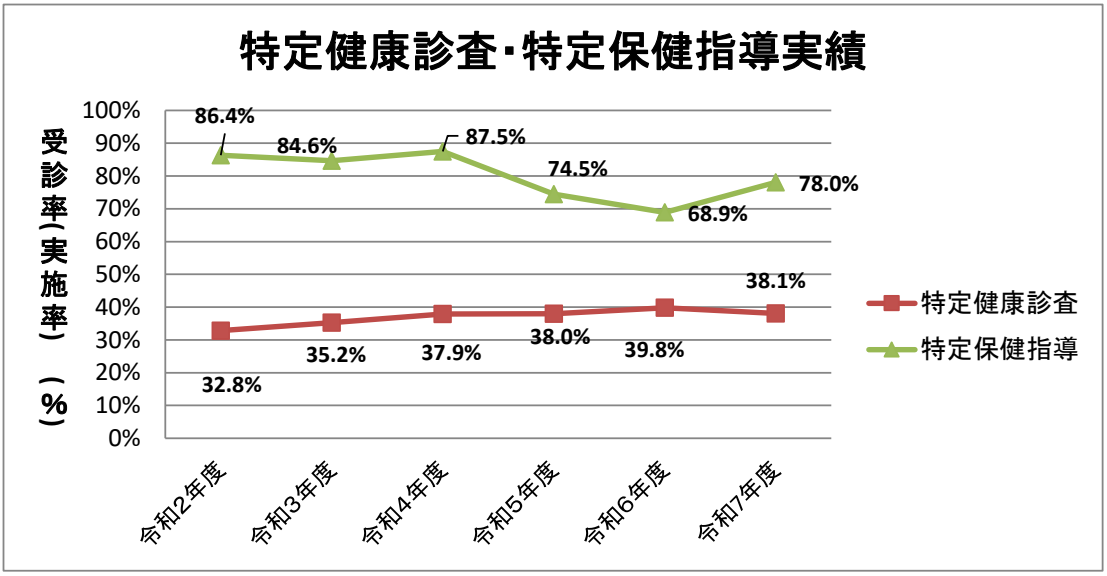
2. 詳細な検査の項目
心電図、眼底検査、貧血検査（赤血球数、血色素量[ヘモグロビン値]、ヘマトクリット値）のうち、一定の基準の下、医師が必要と判断したものを選択

3. 二次健診の項目
75g糖負荷検査、頸部エコー検査、血圧脈波検査（ABI、PWV）、微量アルブミン尿検査

特定健康診査・特定保健指導実績一覧表

項目 / 年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者	受診者	受診率	対象者	実施者	実施率
R02	5,222	1,715	32.8%	337	291	86.4%
R03	5,228	1,842	35.2%	241	204	84.6%
R04	5,101	1,935	37.9%	256	224	87.5%
R05	5,013	1,906	38.0%	247	184	74.5%
R06	4,850	1,899	39.2%	228	175	76.8%
R07	4,662	1,776	38.1%	246	192	78.0%

※上記実績は法定報告によるものです。令和7年度は法定報告がまだの為、R8.7月末現在値となっています。



◆公債費　（8款）　一時借入金利子　　1,186　千円

◆諸支出金　（9款）　県支出金償還金等　　17,223　千円

事業の成果

〈給付に係る経費〉
被保険者への保険給付等を実施する事により、医療の普及、保健の向上、生活の安定を図り、健康の保持・増進に寄与しました。
〈保険税収納率向上に係る経費〉
厳しい社会情勢の中、納税者の国保制度に対する深い理解と関係各課等と連絡を密にした徴収の取り組み等を実施しています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,406,508	4,375,800	5,940	3,153,651		6,951	1,209,258

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	高齢者医療対策費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　国保年金課		款	民生費	03
連絡先	889－1798		項	老人福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	高齢者医療対策費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
医療保険加入者で75歳以上の人又は65歳以上の一定以上の障がいをお持ちの人。	後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することを目的とします。

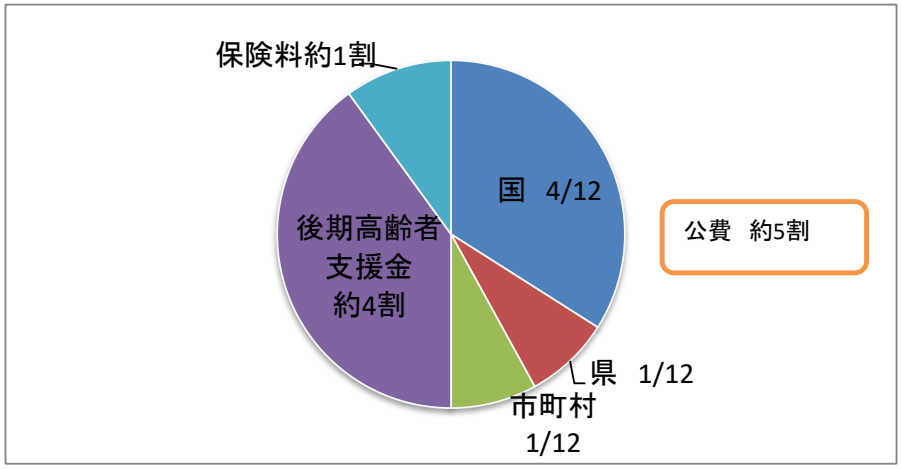
事業の実施内容

後期高齢者医療制度の安定的運営を目指して、保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ療養給付費のほか事務費、基盤安定（保険料軽減対策）などの負担金を支出しています。

◆ 後期高齢者医療制度に係る経費（決算額）

・会計年度任用職員報酬等（保健師、看護師）	7,533 千円
・消耗品費	70 千円
・子ども・子育て支援金制度に係るシステム改修委託料	2,857 千円
・公用車リース料	396 千円
・後期高齢者保険料保険基盤安定負担金繰出金	84,272 千円
・後期高齢者療養給付費負担金(現年度分)	335,008 千円
・後期高齢者医療広域連合負担金	32,044 千円
・後期高齢者特別会計へ事務費等繰出金	17,754 千円
・はり、きゅう、あん摩、マッサージ補助金	158 千円
合　計	480,092 千円

【参考　後期高齢者医療制度の財政の全体のイメージ】



事業の成果

これまでの医療費適正化事業に変わり、令和2年度より高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が始まりました。保健師が健診データを分析し、看護師が保健指導・長寿健診受診勧奨を実施し、生活習慣病を重症化させないように努めることができました。後期高齢者の医療給付費・事務費等の費用の一部を負担することにより後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
480,370	480,092	2,860	63,204		10,719	403,309

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住民健診(健康診査)事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　国保年金課		款	衛生費	04
連絡先	889－7381		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	成人保健対策費	05

事業の目的

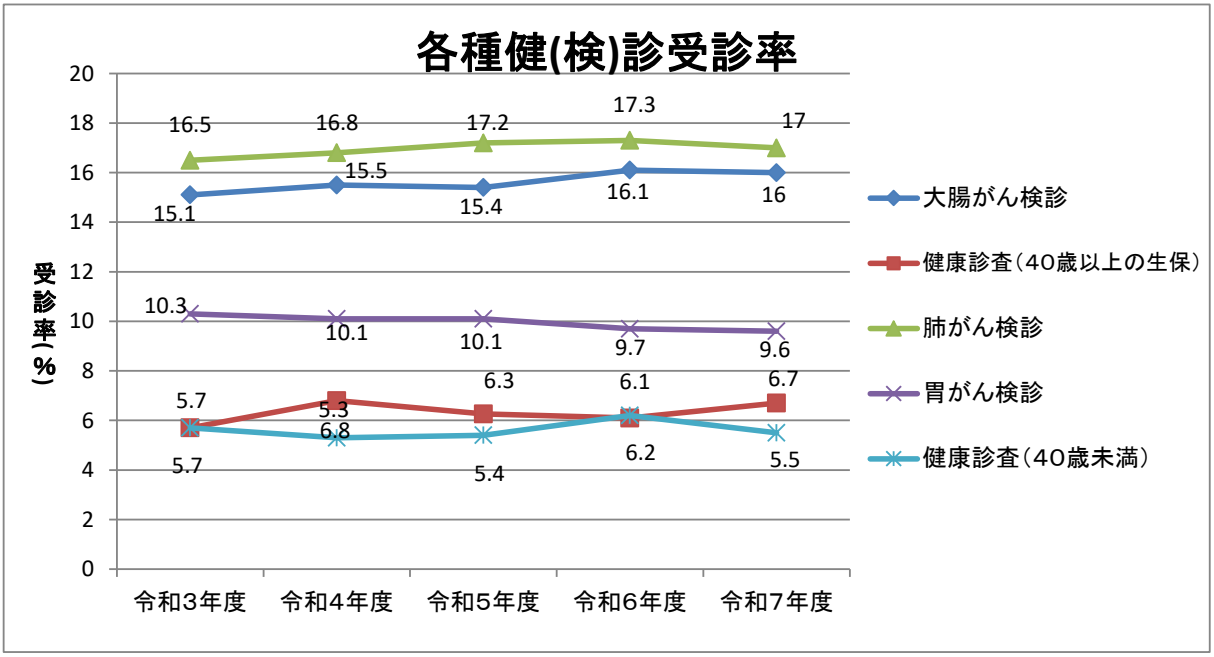
対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
40歳未満の方で、学校や職場等で健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に受診料を助成します。	受診料を助成し、経済的な面で受診しやすい環境を整えることで、町民の健康の保持と病気の早期発見、適切な医療の確保と、健康寿命の延伸を図ります。

事業の実施内容

40歳未満の方で、学校や職場などで健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、住民健康診査(身長・体重・腹囲・尿検査・血液検査・医師の診察)を行います。その他、胃、肺、大腸がん検診の助成を行っています。

住民健診(健康診査)事業費

基本健診委託料(40歳未満・生保)	3,515 千円
胃がん検診委託料	7,467 千円
肺がん検診委託料	7,067 千円
大腸がん検診委託料	4,440 千円
その他、郵送代等	1,764 千円



※40歳未満健診の受診率は、対象者名簿により算出しています。
※40歳以上で生活保護の方の健診の受診率は、健康増進事業費補助金事業実績報告より算定しています。
※各種がん検診受診率は、医療機関実績報告によりRKKシステムにて算定しています。

事業の成果

各種健診(検診)を医療機関への委託により実施した結果、要注意者、要治療者等を早期に発見し、早期治療・事後指導に繋げることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,640	24,253		226			24,027

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

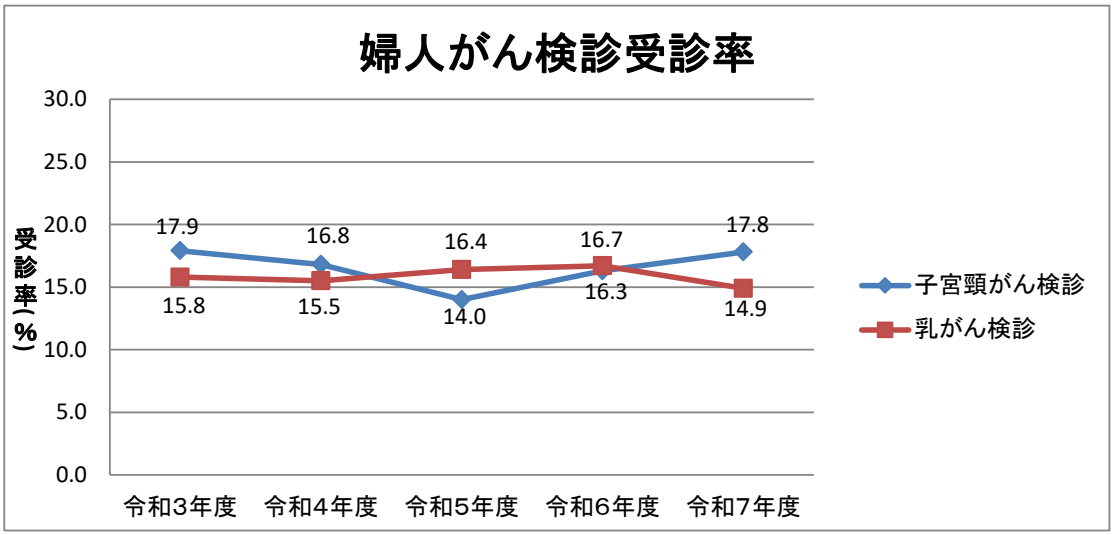
事業名	婦人がん検診事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　国保年金課		款	衛生費	04
連絡先	889－7381		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	成人保健対策費	05

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	職場等で婦人がん検診を受診する機会のない女性を対象としています。子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の受診料を助成します。	受診料を助成し経済的な面で受診しやすい環境を整えることにより、婦人がんの早期発見・早期治療に役立て、町民の健康の保持・増進を図ります。

事業の実施内容

○婦人がん検診事業費

婦人がん検診委託料	9,440 千円
婦人がん検診通知等（通信運搬費）	76 千円
その他	307 千円



※受診率＝医療機関実績報告によりRKKシステムにて算定しています。

○新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

この事業は、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図ることを目的として、以下の年齢の女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図ります。

クーポン対象年齢

【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
20歳	平成16年4月2日～平成17年4月1日

【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
40歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日

事業の成果

検診を受けることにより、受診者の「がん」に対する早期発見等の予防意識の高まりへ繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,200	9,823	75				9,748

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	後期高齢者医療事業	予算科目	会計	後期高齢者医療特別会計	09
部　課	民生部　国保年金課		款		
連絡先	889－1798		項		
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目		

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
75歳以上の人に対して、高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえた医療サービスを行います。	高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念等に基づき、適切な医療の給付等を行い、保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ります。

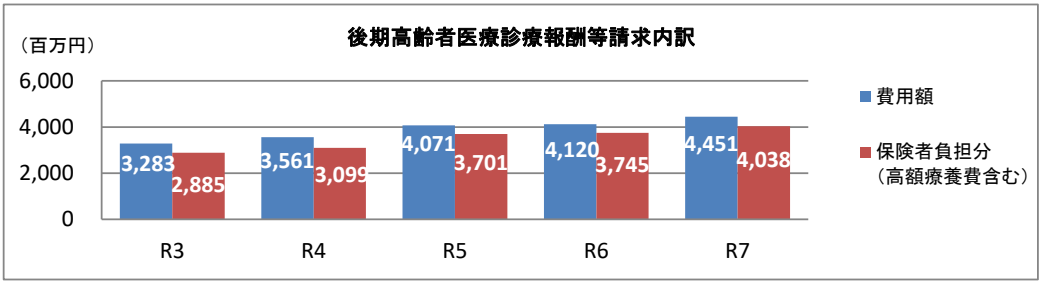
事業の実施内容

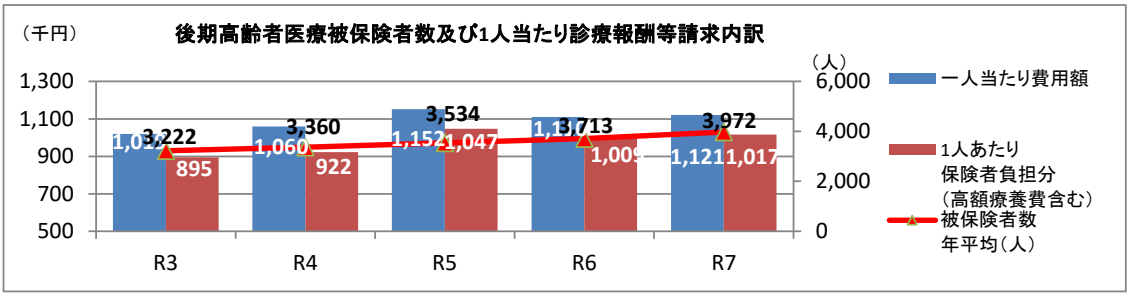
（1）対象者：75歳以上の方（一定の障害がある65歳以上の方）
（2）被保険者数：3,972人（令和7年度平均被保険者数）
（3）事業費（決算額）
・総務費（職員給与等）　18,413 千円
・後期高齢者医療広域連合納付金　519,823 千円
・諸支出金　622 千円

★主な事業内容
・被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付
・被保険者証及び資格証明書の引渡し・同返還の受付
・医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し
・保険料の徴収

【　保険料収納率　】　後期高齢者医療保険料収納率（%）

年度	現年度	滞繰分	計
令和3年度	99.05	27.46	98.32
令和4年度	99.17	74.76	99.14
令和5年度	99.68	79.19	99.62
令和6年度	99.50	31.88	99.34
令和7年度	99.60	50.52	99.37





事業の成果

沖縄県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、高齢者医療財政基盤の安定化を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	540,809	538,858				439,662	99,196

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦一般健康診査事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889-4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
親子（母子）健康手帳の交付を受けた妊婦のうち、本町に住所を有する者	保険適用外である妊婦の健康診査を公費負担とすることで、経済的負担を軽減し、妊婦の健康の保持増進を図ります。

事業の実施内容

妊婦健康診査内容

	実施検査項目	望ましい健診時期	公費負担額
第１回目	基本的な健康診査、子宮頸がん検査（細胞診）、血液型（ABO/Rh）検査、不規則抗体検査、梅毒血清反応検査、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、グルコース（血糖）検査 貧血検査、超音波検査	妊娠初期	24,460円
第２回目	基本的な検査、超音波検査	妊娠２０週～２３週	8,970円
第３回目	基本的な健康診査、グルコース(血糖）検査 貧血検査、超音波検査	妊娠２４週～２８週	10,940円
第４回目	基本的な健康診査、貧血検査 超音波検査	妊娠２９週～３３週	10,830円
第５回目	基本的な健康診査、貧血検査、超音波検査、帯化培養（細菌培養）検査、GOT・GPT（肝機能）検査	妊娠３４週～出産	17,630円
第９－１回	基本的な健康診査	妊娠約１２週	5,490円
第９－２回	基本的な健康診査、超音波検査	妊娠約１６週	10,270円
第９－３回	基本的な健康診査	妊娠約２６週	5,490円
第９－４回	基本的な健康診査、超音波検査	妊娠約２８週	9,870円
第９－５回	基本的な健康診査	妊娠約３２週	5,490円
第９－６回	基本的な健康診査、超音波検査	妊娠約３４週	9,870円
第９－７回	基本的な健康診査	妊娠約３７週	5,490円
第９－８回	基本的な健康診査	妊娠約３８週	5,090円
第９－９回	基本的な健康診査	妊娠約３９週	5,090円
風疹・HIV	風疹ウイルス抗体価検査、HIV抗体価検査、クラミジア抗原検査	初回妊婦健診で実施	6,180円
HTLV-1	HTLV-1抗体価検査	第３～第５回目の健診で実施	3,030円

(注)第１回から第５回については、受診票明記の有効期限を遵守する。

(注)第９－１回から第９－９回については、母性、乳幼児に対する健康診査及び保健指導の実施について(平成８年１１月２０日児発第９３４号厚生省児童家庭局長通知）の総則５に示す健診の回数及び受診間隔を遵守する。

主な経費

委託料	58,874 千円
需用費	404 千円
扶助費	93 千円
合計	59,371 千円

●妊婦健康診査受診状況（令和7年度）

受診実人員　428 人

受診件数　4,225 件

事業の成果

経済的な理由による妊婦健診未受診を抑制します。健診受診結果より、高血圧等リスクの高い妊婦等に対して、安心して出産ができるように保健指導につなげています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	62,154	59,371					59,371

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

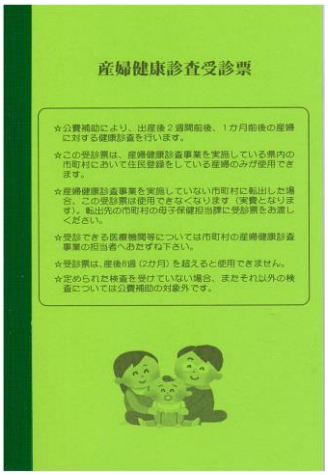
事業名	産婦健康診査事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889-4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
子を出生して8週以内の産婦のうち、本町に住所を有する者	産後2週間、産後1か月の出産後間もない時期の産婦に対して健康診査（母体の心身機能の状態把握や授乳状況）の費用を助成し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。

事業の実施内容

■健診の項目
・問診及び診察
・問診及び診察血圧測定
・体重測定
・尿検査
・エジンバラ産後うつ質問票
・赤ちゃんへの気持ち質問票
・育児支援チェックリスト



主な経費		
委託料	4,439	千円
扶助費	35	千円
消耗品費	45	千円
合計	4,519	千円

●産婦健康診査受診状況（令和7年度）
1回目　447 人
2回目　439 人

事業の成果

産婦健診を実施することで、健診結果や医療機関からの情報提供から支援を必要としている産婦の把握に繋がり、切れ目のない支援の実施を行っています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,300	4,519	2,250				2,269

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	新生児妊産婦訪問指導事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889-4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降は希望のあった方)	産前産後の母体の体調回復や新生児の発育状態の確認、子育ての相談・指導をとおして母親の不安を解消し、母子共に健康な生活を送ることができるように支援します。

事業の実施内容

訪問従事者…助産師、保健師

≪妊婦訪問≫

対象:訪問が必要と判断された妊婦

指導内容
- 健康状態、現状などの問診
- 健康診査の励行
- 妊娠、分娩、産褥(さんじょく)及び育児に関する知識
- 生活環境
- 精神保健
- 妊娠期における歯科疾患の予防、及び治療励行
- 家族計画等



≪新生児・乳児及び産婦訪問≫

対象:第1子目の新生児または乳児とその産婦
(第2子以降で希望のあった方)

指導内容
- 新生児、産婦の健康状態などの問診
- 母乳栄養について
- 抱き方、寝かせ方
- 乳房マッサージ施行
- 予防接種について
- 新生児の生理について
- 産後の経過について
- 産後の休暇の取り方
- 事故予防について
- 母子制度の説明
- 清潔、皮膚の手入れ
- 操体法実施
- ベビーマッサージ施行
- オムツの当て方
- 家族計画
- その他

主な経費

委託料	2,009千円

事業の成果

延べ287件の訪問指導を実施し、産前産後のさまざまな悩みや不安を感じやすい時期に、助産師・保健師が訪問し相談相手となることで、不安や悩みの解消を図り、母子ともに健康な生活が送れるよう支援しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
-	-

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,030	2,009	814	641			554

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	乳児一般健康診査事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889－4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
生後3か月を超え、満1歳に達しない乳児 （前期:4か月～5か月児、後期:9か月～10か月児）	健康診査、栄養指導、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、乳児の健康の保持及び増進を図ります。

事業の実施内容

乳児一般健康診査（毎月実施／年12回）

会場:　ちむぐくる館

健診内容
- 身体測定（体重・身長・胸囲・頭囲）
- 貧血検査（血色素量）（後期児のみ）
- 小児科医による診察
- 栄養指導
- 保健指導
- 歯科衛生指導（希望者のみ）

スタッフ
- 小児科医師　3名
- 検査技師　2名
- 看護師　3名
- 歯科衛生士　2名
- 栄養士　6名
- 保健師　6名
- 母子保健推進員　4名
- 事務職員　6名

（対象人数によって調整）



主な経費

乳児健診委託料	6，383千円
健診案内通知等	119千円
印刷製本費	117千円
合　　計	6，619千円

令和7年度　乳児健診受診状況

対象者数	受診者数	受診率
908	858	94.5%

健診結果内訳（延べ件数）

問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査
691	46	52	0	94

事業の成果

乳児期の発育発達の確認や、心身の異常の早期発見はもとより、心身ともにすこやかに成長できるための育児環境づくり、各月齢ごとの発達の様子をまとめた「子どもノート」を活用し育児不安の解消を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,441	6,619					6,619

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	3歳児健康診査事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889－4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的

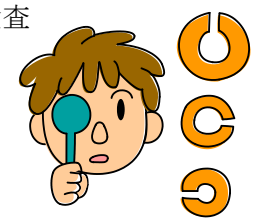
対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
満3歳5か月を超え4歳に達しない幼児	健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。

事業の実施内容

3歳児健康診査（毎月実施／年15回）

会場：　ちむぐくる館

健診内容
- 身体測定（体重・身長・胸囲・頭囲）
- 尿検査（尿蛋白・尿糖）
- 屈折検査・視能訓練士による眼科検査
- 小児科医による診察
- 歯科医による診察
- 歯科衛生士の指導及び相談
- 保健指導及び相談
- 栄養指導及び相談
- 心理相談（必要時）



スタッフ
- 小児科医師　1名
- 歯科医師　1名
- 歯科衛生士　2名
- 検査技師　1名
- 視能訓練士　3名
- 看護師　1名
- 心理相談士　1名
- 栄養士　2名
- 保健師　3名
- 母子保健推進員　3名
- 事務職員　2名



主な経費

3歳児健診委託料	2，129千円
健診スタッフ等謝礼金	653千円
消耗品費、印刷製本費	715千円
健診案内通知等	110千円
備品購入費	40千円
合　　計	3，647千円

令和7年度　3歳児健診受診状況

対象者数	受診者数	受診率
485	463	95.5%

健診結果内訳（延べ件数）

問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査
294	55	42	0	156

事業の成果

幼児期においての視覚、聴覚も含めた発育・発達の確認をし、心身の障がいを未然に防止するとともに、生活習慣の自立、社会性の発達の確保ができるよう支援ができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,118	3,647					3,647

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	がん患者アピアランスケア支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　国保年金課		款	衛生費	04
連絡先	889－7381		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	がんと診断され、その治療を受けた又は現に受けている者であって、当該治療による外見変貌を補完する補整具を必要とする者。	補整具の購入費用の一部を助成することにより、がん患者の心理的・経済的軽減及び療養生活の質の向上を図り、社会参加の促進に寄与することを目的とします。

事業の実施内容

がん患者アピアランスケア支援事業費
扶助費　120千円（6件）

本事業の対象者
下記の要件を全て満たす者となります。
1. 助成金の交付申請日において、南風原町に住所を有する者であること。
2. がんと診断され、その治療を受けた又は現に受けている者であって、当該治療による外見変貌を補完する補整具を必要とする者であること。
3. 申請を行う補整具に対して、他の助成等を受けていないこと。
4. 過去に申請を行う補整具と同種の補整具に対して、沖縄県内の市町村からこの要領又はこの要領と同種の助成金の交付を受けていないこと。

助成金の額
下記の対象補整具ごとに2万円を上限とします。
1. ウィッグ
2. 乳房補整具（左側）
3. 乳房補整具（右側）

対象者1人につき対象補整具の区分ごとに1回限りとなります。

事業の成果

がん患者のがん治療による外見変貌を補完する補整具の購入費用の一部を助成することにより、がん患者の心理的・経済的負担軽減に繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	400	120		60			60

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	予防接種事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　国保年金課		款	衛生費	04
連絡先	889－7381		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	予防費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	乳幼児や児童・生徒及び65歳以上の高齢者等を対象に実施します。	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、町民の健康の保持に努めます。

事業の実施内容

令和7年度は、令和6年度からの繰り越し事業も含め、下表及び次ページの定期予防接種を実施しました。

① 子どもを対象とした定期予防接種実績

接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢
ヒブ	1回	454	0	0.0%	2ヶ月 ～ 5歳未満
	2回	454	0	0.0%	
	3回	454	1	0.2%	
	追加	443	31	7.0%	
小児用肺炎	1回	454	443	97.6%	2ヶ月 ～ 5歳未満
	2回	454	444	97.8%	
	3回	454	441	97.1%	
	追加	443	399	90.1%	
4種混合	1回	470	1	0.2%	3ヶ月 ～ 7歳半未満
	2回	470	2	0.4%	
	3回	470	2	0.4%	
	追加	418	87	20.8%	
5種混合	1回	470	444	94.5%	3ヶ月 ～ 7歳半未満 ※令和6年4月1日より定期接種 （4種混合ワクチン＋ヒブ）
	2回	470	445	94.7%	
	3回	470	442	94.0%	
	追加	418	361	86.4%	
BCG	1回	465	408	87.7%	5ヶ月 ～ 1歳未満
ロタウイルス	1回	454	429	94.5%	生後2ヶ月～24週（32週） ※ワクチンによって接種回数と期限が異なります。
	2回	454	434	95.6%	
	3回	454	61	13.4%	
ＭＲ	1期	431	410	95.1%	1歳 ～ 2歳未満
	2期	565	459	81.2%	5歳～7歳未満で小学就学前の1年間
水痘	1回	443	415	93.7%	1歳 ～ 3歳未満
	2回	418	348	83.3%	
B型肝炎	1回	454	443	97.6%	2ヶ月 ～ 1歳未満
	2回	454	444	97.8%	
	3回	454	365	80.4%	
日本脳炎1期	1回	470	521	110.9%	6ヶ月 ～ 7歳半未満
	2回	470	500	106.4%	
	追加	506	424	83.8%	
日本脳炎	2期	580	385	66.4%	9歳 ～ 13歳未満
Ｄ Ｔ	2期	546	330	60.4%	11歳 ～ 13歳未満
子宮頸がん	1回	285	66	23.2%	13歳 ～ 16歳になる女性 ※左記の接種者数には、特例措置(27歳まで)が含まれています。
	2回	285	88	30.9%	
	3回	285	69	24.2%	

次ページへ続く →

事業の実施内容

②高齢者を対象とした予防接種実績

接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢
インフルエンザ	1回	8,734	3,917	44.8%	65歳以上
コロナ	1回	8,734	751	8.6%	65歳以上　※令和6年10月1日より定期接種
高齢者肺炎	1回	392	50	12.8%	65歳の誕生日前日から66歳の誕生日前日まで
帯状疱疹	1回	1,892	442	23.4%	令和7年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる方 ※ワクチンによって接種回数と期限が異なります。
	2回	1,892	226	11.9%	

令和7年度予算執行状況（令和6年度からの繰越し含む）

（単位：千円）

項　目	R6(繰越分)	R7	合計
予防接種医師委託料	0	164,362	164,362
その他事務費	338	10,541	10,879
合　計	338	174,903	175,241

※予防接種予診票登録システム改修委託料は令和8年度へ繰越（391千円）

事業の成果

予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・外国人観光客受入に起因する麻しん・風しん集団感染の発生件数　0件	・外国人観光客受入に起因する麻しん・風しん集団感染の発生はなかった。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	187,785	175,241	0	7,638			167,603

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	宮平保育所運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	就労家庭等保育を必要とする世帯の子どもたち。	家庭に代わりこども達が安全で楽しく過ごせるよう保育に努めます。支援を必要とする子への適切な対応、早期発見が望まれるようなケースについても、先駆けとなって丁寧な保育に取り組んでいきます。

事業の実施内容

宮平保育所運営事業

主な経費

○ 会計年度任用職員報酬・給料・職員手当等　59，157千円
日常の保育業務を行う会計年度任用職員（保育士）や、非常勤の調理員を雇用し、その賃金や手当として使いました。

○ 消耗品　1，583千円
保育用教材・保健用品・事務用品・清掃用品など、施設内の消耗品・事務用品等を購入しました。

○ 光熱水費　2，848千円
保育所を運営するために必要なエネルギーである、電気・水道・ガスの使用料金として使いました。

○ 給食材料費　7，465千円
栄養のバランスがとれた園児の給食・おやつ・ミルク等の材料費として使いました。

○ その他の費用　6，815千円
保育所を運営するために必要不可欠な行事費、健康診断料、施設の修繕費、電話料金、保険料、衛生管理費等として使いました。

○ 工事費　12，297千円
保育所施設の防水工事及び給食室の換気扇取替工事を施工し、安心して保育ができる環境を作るため、施設の維持管理に努めました。



ひなまつり会
（文化の継承）



「ぞうきんかたくしぼれるよ」
（身体能力の向上、感覚の統合、心と自立の育成）



ガジュマルの木登り
（身体能力の向上、知的好奇心、問題解決力、粘り強さ、豊かな感性）

事業の成果

保護者と連携を図りながら、乳幼児期のこども達の健やかな成長・発達を促し、保育の充実と子育ての支援に取り組みました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	92,663	90,165	50		10,800		79,315

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・補助(保育所運営費)	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
認可保育園(施設、在園児、保護者)	就労等で保育が必要な保護者に代わって保育を行い、入所児童の心身の健全な発達を確保します。

事業の実施内容

1. 入所児童数　(令和8年3月1日現在)　　単位:人、%

施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	弾力化
宮平保育所	60	6	8	12	15	14	0	55	91.7%
公立計	60	6	8	12	15	14	0	55	91.7%
津嘉山保育園	139	21	30	30	33	31	0	145	104.3%
かねぐすく保育園	100	18	21	18	18	18	14	107	107.0%
南風原はなぞの保育園	140	12	20	29	30	27	20	138	98.6%
若夏保育園	120	15	28	25	27	24	0	119	99.2%
みつわ保育園	136	12	28	28	28	26	14	136	100.0%
さんご保育園	170	15	23	30	33	33	27	161	94.7%
はえばる保育園	150	21	35	36	36	25	0	153	102.0%
マイフレンズ保育園	120	15	24	24	28	24	12	127	105.8%
てぃだ保育園	120	15	24	23	30	29	0	121	100.8%
なのはな保育園	120	12	23	24	25	18	8	110	91.7%
よなは保育園	97	9	18	18	17	16	14	92	94.8%
ももの木保育園	60	6	11	17	23	12	0	69	115.0%
やまがわ保育園	107	15	20	24	29	22	0	110	102.8%
南風原やまびこ保育園	60	9	10	12	14	12	0	57	95.0%
明星保育園	90	15	18	20	30	16	8	107	118.9%
よなは第2保育園	90	12	18	18	15	19	14	96	106.7%
広域入所	－	0	2	1	1	0	1	5	－
私立計	1,819	222	353	377	417	352	132	1,853	101.6%
合計	1,879	228	361	389	432	366	132	1,908	101.3%

2. 運営費支弁額　(令和7年度実績)　　単位:円

施設名	運営費
津嘉山保育園	219,138,150
かねぐすく保育園	162,098,980
南風原はなぞの保育園	188,379,180
若夏保育園	169,243,500
みつわ保育園	189,277,610
さんご保育園	218,529,860
はえばる保育園	226,625,950
マイフレンズ保育園	175,851,280
てぃだ保育園	179,305,630

施設名	運営費
なのはな保育園	152,029,130
よなは保育園	129,381,770
ももの木保育園	116,428,100
やまがわ保育園	163,555,220
南風原やまびこ保育園	110,384,950
明星保育園	153,403,570
よなは第2保育園	149,273,160
広域入所	4,487,210
合計	2,707,393,250

事業の成果

保育所において家庭や地域社会と連携を図り、こどもが安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,726,084	2,707,393	1,318,626	514,303		229,761	644,703

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	延長保育促進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
認可保育園等に入所した児童	認可保育園等における保育士配置の充実を図ることにより11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図ります。

事業の実施内容

○　認可保育園延長保育促進事業補助金（18園）　18，110千円
　　利用者延人数(18，293人)　　1日平均84人

- 対象児童は実際に延長保育を利用した保育所入所児童です。
- 対象児童に対し、適宜、間食等を提供します。
- 保護者が仕事をする上で終業が遅くなったときなど、安心してこどもを預ける事ができます。

延長保育促進事業利用状況（各月1日当たり平均人数）

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年1日平均
津嘉山保育園	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
かねぐすく保育園	1	2	3	3	2	2	2	2	5	4	5	2	3
南風原はなぞの保育園	6	6	7	7	6	6	7	7	8	5	8	7	7
若夏保育園	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	2	3
みつわ保育園	6	6	6	6	5	6	5	5	6	5	6	5	6
さんご保育園	7	8	7	7	7	9	10	10	10	9	11	11	9
はえばる保育園	1	2	3	3	2	2	2	2	3	2	1	2	2
マイフレンズ保育園	8	10	9	9	8	9	9	9	9	9	9	8	9
てぃだ保育園	6	4	5	6	7	7	8	8	8	7	8	8	7
なのはな保育園	3	3	3	2	4	3	3	3	4	4	8	5	4
よなは保育園	6	6	7	9	7	7	8	8	7	8	13	6	8
ももの木保育園保育園	2	3	4	3	2	3	3	3	3	2	2	2	3
やまがわ保育園	1	3	4	4	6	5	5	5	6	5	6	7	5
南風原やまびこ保育園	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	2
よなは第２保育園	6	7	6	5	6	7	6	5	7	6	5	5	6
明星保育園	4	3	3	3	3	3	5	6	6	6	5	6	4
開邦幼稚園	2	3	2	3	3	3	3	3	4	3	3	4	3
くわの実保育園	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
													84

事業の成果

就労形態の多様化等に伴いやむを得ない理由で、通常保育時間内（7時～18時）に保育園へ児童の送り迎えができない保護者に対して、延長保育を実施し安心して子育てができる環境を整備することにより、保育の充実を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,956	18,110	8,315	6,036			3,759

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	発達支援児保育事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内の認可保育園に通う発達支援児を受け入れている園を対象とします。	保育を必要とし、かつ発達に課題がある児童に対して、集団保育の中で適切な指導を実施することによって、健全な社会性の成長、発達を促すことを目的とします。

事業の実施内容

南風原町発達支援児保育事業実施要綱等により行う事業を実施している認可保育園等に対し，補助を行いました。

決算額　：　64，284千円

補助金の額の算定方法

各月初日現在の対象児童数	基準額	対象経費
1名	71，000円（月額単価）×入所月数	発達支援児保育実施に必要な経費
2名	197，000円（月額単価）×入所月数	
3名以上	3名以上については、197，000円（月額単価）に、対象児童数が1名増すごとに126，000円を加算した金額×入所月数	

令和7年度　発達支援児保育事業補助金　実施実績

	施設名	対象園児数	補助実績額
1	津嘉山保育園	3人	3,876,000円
2	かねぐすく保育園	7人	9,672,000円
3	南風原はなぞの保育園	3人	3,876,000円
4	若夏保育園	1人	852,000円
5	みつわ保育園	11人	15,090,000円
6	さんご保育園	4人	5,388,000円
7	はえばる保育園	2人	2,364,000円
8	マイフレンズ保育園	6人	8,412,000円
9	てぃだ保育園	1人	852,000円
10	なのはな保育園	2人	2,364,000円
11	よなは保育園	2人	1,482,000円
12	ももの木保育園	2人	2,364,000円
13	やまがわ保育園	1人	852,000円
14	南風原やまびこ保育園	1人	852,000円
15	明星保育園	3人	3,876,000円
16	よなは第2保育園	2人	2,112,000円
合計		51人	64,284,000円

事業の成果

発達支援児保育事業は、集団保育が可能な発達支援児に対し、適切な保育を支援・実施する事業です。有識者による巡回指導、発達支援児交流会、発達支援児研究発表会なども行っております。巡回指導により、保育士が対象児童との関わり方を学び、さらに、成長・発達課題をしっかりおさえ、児童に合った働きかけを大切にすることで、社会性を育てるなど、発達支援児保育事業の充実を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,284	64,284		6,894			57,390

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	認可保育園事業・町単独事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内の認可保育園、地域型保育施設及び認定こども園の運営を支援します。	施設や施設の職員を支援することにより安定した運営を促し、児童に対するよりよい保育の実施を図ります。

事業の実施内容

1．発達支援児保育特別措置会議委員謝礼金　10千円
発達に課題がある児童の適正な入所を図るため、有識者を含めた関係者による発達支援児保育実施会議を実施します。

2．発達支援児保育巡回指導員謝礼金　293千円
発達に課題がある児童について、児童が通う認可保育園等を有識者が訪問し、施設の職員及び保護者に保育・子育ての助言を行うことにより、児童の健全な社会性の成長、発達を促します。

3．発達支援児保育研修会講師謝礼金　63千円
発達に課題がある児童の保育や子育てについて、認可保育園等の職員や保護者を対象に有識者による講演会や相談会などを実施することにより、保育や子育てをサポートします。

4．保育料自動振替取扱手数料・WEB口座振替受付サービス手数料　108千円

5．保育士等就職一時金　8,100千円
待機児童の解消に向けた保育士確保を図るため、新たに認可保育所等に就職し、1年以上又は2年以上継続して勤務した保育士に対し、保育士就職支援一時金を交付します。
※就職支援一時金交付対象者81名
（1年以上継続して勤務：38名、2年以上継続して勤務：43名）


なにを見つけたのかな～


暑い日はやっぱり水遊び！


大豆から豆腐づくり♪

事業の成果

有識者による巡回指導、発達支援児交流会、発達支援児研究発表会などを実施することにより、保育士や保護者に対し、発達に課題がある児童の保育や子育ての方法について助言・支援することができ、負担感を和らげることができました。また、発達に課題がある児童は、より適切な保育を受けることができるようになりました。
また就職支援一時金を交付することにより、保育士を確保し、待機児童解消を図ることができ、施設の安定した運営にもつながりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,898	8,574					8,574

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地域型保育事業・補助	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
地域型保育施設 （小規模・事業所内保育施設、在園児、保護者）	事業所の施設等で従業員の児童を保育すると共に、地域枠を設け0～2歳児の保育を実施することで、待機児童の解消を行います。

事業の実施内容

1．入所児童数（令和8年3月1日現在）

○小規模保育施設　　単位：人

施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	合計
くわの実保育園	19	6	9	7	22
たいようのおか保育園	19	5	11	6	22
ぱすてる保育園つかざん園	19	5	6	11	22
ひまわり保育園	19	6	6	3	15
町内施設　計	76	22	32	27	81
広域入所　計	0	0	0	0	0
合計	76	22	32	27	81

○事業所内保育施設
※町内在住者のみ　　単位：人

施設名	地域枠	従業員枠	合計
よいサマリヤ人保育園（南風原町）	3	5	8
町内施設　計	3	5	8
ひらやす保育園（中城村）	－	1	1
きらら保育園（八重瀬町）	－	3	3
もこもこ保育園（浦添市）	－	3	3
ゆたかベビーガーデン（豊見城市）	－	2	2
広域入所　計	－	9	9
合計	3	14	17

○地域型保育事業は、平成27年度より施行された子ども・子育て支援制度に伴い市町村が設置認可・確認を行い、待機児童の多い0歳児から2歳児を受け入れる施設です。その中のひとつである事業所内保育事業は、事業所の所在地の各市町村が設置認可・確認した事業所内保育所にて、従業員の児童以外に地域の待機児童の受け入れを行い、待機児童の解消を図っています。令和7年度現在、町認可施設として小規模保育施設4園、事業所内保育施設1園が運営を行っています。

2．運営費支弁額（令和7年度実績）　　単位：円

施設名	運営費	施設名	運営費
くわの実保育園	51,972,190	よいサマリヤ人保育園（南風原町）	12,805,480
たいようのおか保育園	51,140,760	ひらやす保育園（中城村）	2,201,710
ぱすてる保育園つかざん園	55,384,170	きらら保育園（八重瀬町）	2,422,720
ひまわり保育園	23,824,940	もこもこ保育園（浦添市）	5,678,290
		ゆたかベビーガーデン（豊見城市）	4,893,870
		事業所内保育運営費（小計）	28,002,070
小規模保育運営費（小計）	182,322,060	合計	210,324,130

事業の成果

地域型保育施設にて、0歳～2歳の子どもを受け入れる事で、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	211,697	210,324	118,026	40,085			52,213

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育対策総合支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町立宮平保育所 町内の法人保育園及び地域型保育施設並び認可外保育施設	保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就業継続及び離職防止を図ります。

事業の実施内容

1. 保育体制強化事業補助金　18,711千円
実施園14園　※保育士資格を有しない保育支援者を配置した認可保育園等に対して補助（人件費）を行いました。

2. 保育補助者雇上強化事業補助金　39，072千円
実施園13園　※保育士資格を有しない保育補助者を配置した認可保育園等に対して補助（人件費）を行いました。

3. 保育士宿舎借上支援事業補助金　9，334千円
実施園9園　※保育士の宿舎を借り上げした認可保育園等に対して補助（家賃）を行いました。

4. 保育所等におけるICT化推進事業補助金　150千円
実施園1園　※保育士の業務負担軽減を図るため登校園管理システムなどを導入しICT化した認可保育園等に対して補助（システム導入費）を行いました。

5. 保育環境改善等補助金（安全対策事業）　630千円
実施園9園　※性被害防止対策のための設備・備品の購入等について、補助を行いました。


みんなで育てたじゃがいも収穫！


七夕会☆流しそうめん


何が見えたかな？

事業の成果

保育対策総合支援事業は、保育士の業務や健康面での支援を行い、就業継続・離職防止を図る事業や保育士資格を有しない保育補助者に保育士資格の取得を促し、保育人材の確保を図る事業などを実施することにより、日々、園児を対応している保育士等の業務環境の改善・充実を推進及び感染症拡大を防止する対策を図ることが出来ました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	88,149	67,897	6,790	48,211			12,896

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	母子父子家庭医療費助成事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	母子家庭の母と児童 父子家庭の父と児童 養育者及び養育者が養育する父母のいない児童	母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることを目的とします。

事業の実施内容

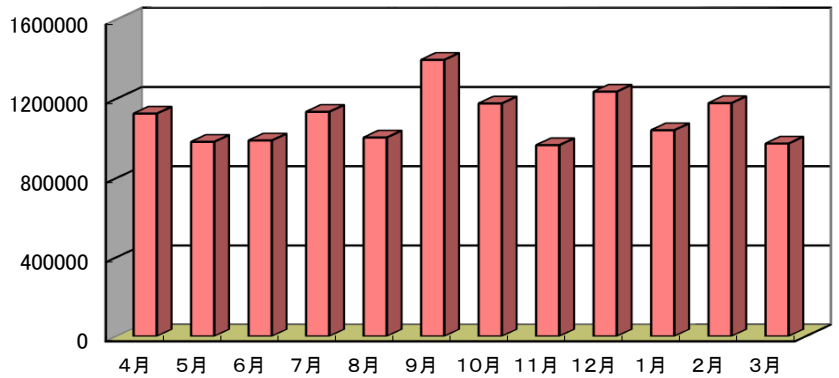
令和7年度　母子及び父子家庭等受給者数調

区分／保険種別	母子家庭		父子家庭		養育者家庭		計	
	母	児童	父	児童	養育者	児童	保護者	児童
国保分	176	347	19	30	2	12	197	389
社保分	361	599	28	41	3	6	392	646
合計	537	946	47	71	5	18	589	1,035

●扶助費　13，203千円

令和7年度　母子父子家庭医療費助成金実績額　（単位：円）

	助成額
4月	1,124,960
5月	982,690
6月	989,490
7月	1,134,150
8月	1,004,430
9月	1,396,360
10月	1,176,230
11月	965,790
12月	1,235,700
1月	1,041,194
2月	1,178,111
3月	973,889
合計	13,202,994



＊　通院の場合、1月1診療機関につき1，000円（一部負担金）を控除した額が助成となります。
【医科・歯科別総合病院においては、各診療科ごとに1，000円を控除した額を助成致します。】
＊　さらに、こども医療費助成の対象者については、上記1，000円（一部負担金）をこども医療費助成にて負担しております。

●需用費（印刷製本費）　23千円　　●役務費（通信運搬費）　200千円

事業の成果

雇用状況や、経済基盤の不安定な母子父子家庭の親と子、養育者家庭の養育者と子に対し、医療保険各法適用後の自己負担額（通院分・入院分・調剤薬局も含む）から一部負担金を控除した額を助成することにより、経済的な負担軽減を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,123	13,426		6,601			6,825

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	こども医療費助成事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889－7028		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
南風原町に住所を有する0歳～18歳になった後の最初の3月31日までのこども	こどもの医療費の一部を助成することにより、健康の増進を図り、こどもの健やかな成長に寄与することを目的とします。

事業の実施内容

【 令和7年度　こども医療費助成実績 】

◆ 扶助費　　決算額: 276, 974千円

単位:円

令和7年度　こども医療費助成				
	助成対象者数（人）	助　成　額　（円）		
		償還分払分	現物給付分	助成額合計
4月	9,430	678,298	20,483,892	21,162,190
5月	9,459	469,014	25,904,090	26,373,104
6月	9,491	324,157	22,656,633	22,980,790
7月	9,540	302,773	22,593,235	22,896,008
8月	9,576	381,728	23,830,973	24,212,701
9月	9,631	416,610	23,490,226	23,906,836
10月	9,684	330,994	22,983,001	23,313,995
11月	9,731	711,444	19,871,516	20,582,960
12月	9,757	432,139	21,507,198	21,939,337
1月	9,789	325,419	21,863,909	22,189,328
2月	9,815	452,785	21,834,934	22,287,719
3月	9,832	279,734	24,848,926	25,128,660
	合計	5,105,095	271,868,533	276,973,628

＊　令和4年10月1日より対象年齢を18歳になった後の最初の3月31日まで拡充しました。

◆ 印刷製本費　　決算額:　　22千円

◆ 役務費(手数料)　　決算額:　6,339千円



事業の成果

医療保険各法適用後の自己負担額（通院分・入院分・調剤薬局も含む）の全額を助成することにより、こどもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、こどもの健全な育成と子育て世代への負担軽減に役立っています。また、平成29年1月に導入した現物給付方式（窓口無料化）により、医療費を窓口で支払うことが困難な為に受診を控えていたこどもも、他のこどもと同様に医療を受けることができるようになりました。
また、令和4年10月1日より対象年齢を18歳になった後の最初の3月31日まで拡充し、より一層の、子育て世帯の負担軽減へと繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
289,634	283,335		123,287			160,048

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	子供の貧困緊急対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－4524		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	社会的孤立（貧困）家庭の子どもとその世帯	社会的孤立（貧困）家庭の子どもとその世帯の福祉の向上と、孤立（貧困）連鎖の打破に努めます。

事業の実施内容

・子どもの貧困対策支援員配置事業

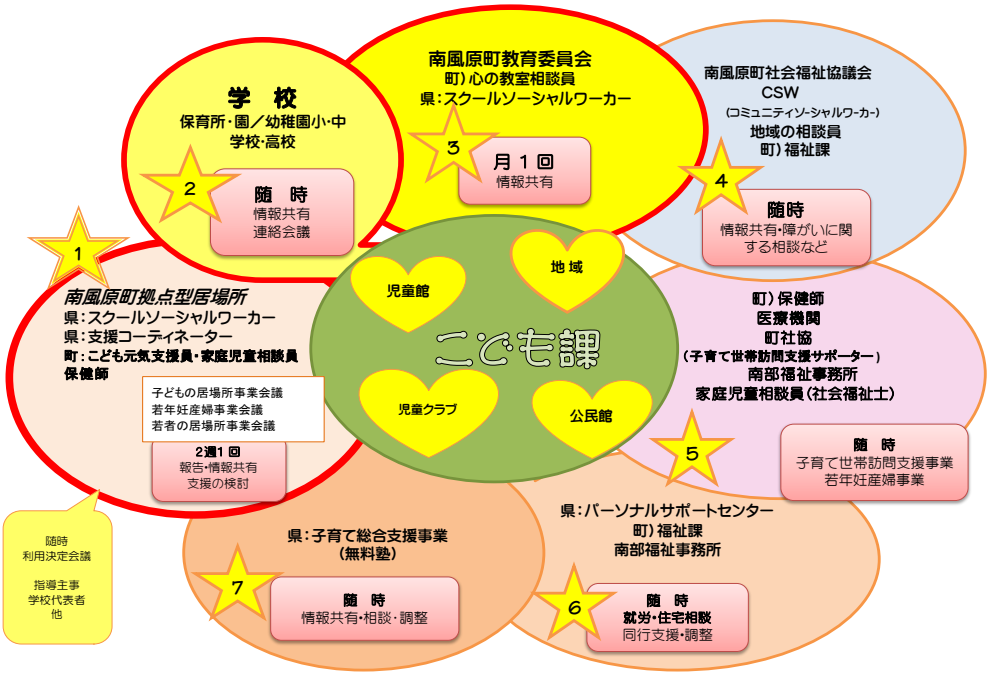
子どもの貧困対策支援員（子ども元気支援員）が地域に出向いたり関係機関からの情報を受け子どもの孤立（貧困）の現状を把握し、学校や学習支援施設、子どもの居場所づくりを行う事業所等の関係機関との情報共有・連携を図り支援を行っています。

また、町保健師等からの情報をうけ連携し、若年妊産婦の現状把握、若年妊産婦居場所へのつなぎ、居場所事業所と情報共有や連携を図り必要な行政サービスへつなぐ等の支援を行っています。

・子ども元気支援員（4人）（報酬、手当、旅費、共済費）　16,936 千円
・庁費（需用費、役務費、賃借料、負担金等）　589 千円
・子どもの居場所、若年妊産婦、若者の居場所の運営支援事　44,378 千円

※元気ROOM（子どもの居場所）、ママ笑みROOM（若年妊産婦の居場所）、ここROOM（若者の居場所）において必要な支援を提供

①生活支援　③文化的活動支援　⑤保護者の支援（養育支援）　⑦若者の学習就労支援
②学習支援　④食事支援（提供）　⑥若年妊産婦等支援



事業の成果

支援が必要な子どもを把握し元気ROOM等へ繋げることができました。また、元気ROOMを利用することで生活習慣、学習習慣を身につける、食の確保等を支援し福祉の向上が図られました。

元気ROOMで個別対応、アウトリーチをすることで心を開いてくれた子ども達も多く、その支援により不登校の未然防止や支援につながりました。保護者と信頼関係を築き養育支援をすることで、生活環境の改善や行政サービスへつなぐことができました。

ママ笑ROOMでは若年妊産婦に心の安まる居場所を提供し安心して出産・子育てができるよう専門的知識を持った助産師等と一緒に包括的に支援をすることで、不安や孤立を解消し必要な行政サービスへつなぐことができました。

ここROOMでは、学習を通して信頼できる大人との関係構築をし、課題をやり遂げることで自己肯定感の向上につながりました。就労支援では、スモールステップでボランティア活動や同年代のコミュニティへの参加など社会体験の幅が広がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	67,491	61,903	55,081				6,822

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	病児保育事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町在住のおおむね生後6ヶ月から小学生までの児童で、病気治療中又は、回復期にある病児保育を必要とする児童	児童が病気の治療中又は回復期にあり、集団保育および保護者による保育が困難な場合に、適切な処遇が確保される施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立の支援を行います。

事業の実施内容

平成27年度より、町内の医療機関へ委託して病児保育事業を実施しています。

○実施施設
医療法人わらべの会　わんぱくクリニック
南風原町字津嘉山1490番地　メディカルプラザつかざん2F

○利用時間

月～土	午前8時45分から午後5時30分まで（第5土曜日は午後1時まで）
休業日	日曜日・祝祭日・（第5土曜日は午後1時から休業）

○利用料金

区分	生活保護世帯	生活保護世帯以外
1日利用料	0円	1,500円
半日利用料		1,000円

1．病児保育事業委託料　　9，343千円
（内訳）(1)基本額　6,270　千円
(2)利用人数に応じた委託料(200人以上～250人未満)　2,825　千円
(3)当日キャンセル対応加算額(25回以上～50回未満)　248　千円

2．病児保育施設年度別利用児童数

年度	利用人数実績												合計	当日キャンセル対応
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
H28	38	23	24	30	39	21	21	11	12	4	6	28	257	
H29	9	23	43	36	21	25	15	33	35	36	21	27	324	
H30	18	45	28	20	52	35	41	31	43	36	40	32	421	
R1	33	33	67	60	45	62	39	40	21	32	46	58	536	
R2	15	0	28	23	4	22	28	30	35	12	0	11	208	
R3	0	0	0	6	4	1	19	19	17	1	0	0	67	
R4	0	8	17	10	2	6	15	15	16	32	21	26	168	
R5	12	23	16	17	15	19	9	19	9	20	14	14	187	
R6	21	10	26	21	26	28	30	16	16	23	6	7	230	75
R7	20	21	32	8	22	19	28	18	14	11	21	11	225	45

事業の成果

保護者が就労している場合等に、子どもが病気の治療中又は回復期にある児童を、安心して預ける事のできる病児保育施設に一時的に預ける事で、保護者の子育てと仕事の両立を支援することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,728	9,343	3,969	3,114			2,260

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	児童館運営事業・単独	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童厚生施設費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
児童館を利用する児童等	児童に健全な遊びの場を与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とします。

事業の実施内容

【児童館活動の内容】

・館内活動
（主たる児童館活動で、遊戯室での体を使った遊びの他、読書や宿題の見守り等）

・体験活動
（各館で講師を招いての、工作、芸術鑑賞、クッキング、チャンバラ遊び等）

・館外活動
（地域の清掃活動や自然観察、公民館での交流会等）

【整備関係】

・防水工事、遊戯室木床メンテナンス修繕等

単位：千円

主な経費	決算額
児童厚生員報酬（12人）	25,032
職員手当等（12人）	9,312
体験活動等に伴う報償費	451
消耗品費	804
光熱水費	1,296
その他（維持管理・工事含む）	25,232
合　計	62,127

年間利用者数		
北丘児童館	15,317	人
兼城児童館	12,343	人
本部児童館	10,156	人
津嘉山児童館	12,434	人
合計	50,250	人

○本部児童館（オルカ号乗船体験）



○兼城児童館(科学実験教室)



事業の成果

子どもの遊びの拠点と居場所となり、地域の子どもの発達の増進と放課後等における安定した日常の生活支援を図られました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	62,886	62,127			17,200		44,927

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学童保育事業・補助	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童厚生施設費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	労働等により昼間保護者のいない家庭の小学校児童を預かる学童クラブ	学童クラブに補助金を交付することにより、労働等により昼間保護者のいない家庭における児童の健全育成を図ることを目的とします。

事業の実施内容

●学童クラブ支援員等資質向上研修委託料　1,694千円
資質向上研修を行い、放課後児童支援員等の専門性や学童クラブの質の向上を図ります。

●学童保育事業・補助　　404,708千円
本町にある下記の21箇所（28支援）の学童クラブと令和8年度新規開所する1箇所（1支援）の学童クラブ、また、1箇所の緊急対策事業、その他、ICT化推進、事業継続支援のため補助金を支出しました。

学童クラブ補助金　384,075千円

単位:円

学童クラブ名	補助額	学童クラブ名	補助額
みやび学童クラブ	15,801,000	スマイリークラブ	17,245,000
よなは学童クラブ	13,902,000	スマイリークラブ２	11,666,000
よなは第2学童クラブ	13,807,000	いこい学童クラブ	16,964,000
北丘学童クラブ	12,124,000	いこい第二学童クラブ	18,346,000
はなぞのアーチ学童	9,355,000	翔南学童クラブ	15,334,000
学童クラブVI-VA	8,938,000	みつわ学童クラブ	16,739,000
学童クラブVI-VAぷらす	8,819,000	学童クラブうーまく家	14,756,000
こもれび学童クラブ	17,986,000	竹の子学童クラブ	13,522,000
いろは児童クラブ	13,758,000	第二竹の子学童クラブ	13,738,000
みつば児童クラブ	13,426,000	津嘉山学童クラブ	13,115,000
キッズクラブ　カナカナ	11,941,000	津嘉山うむさ学童クラブ	13,815,000
キッズクラブ　Link	14,356,000	津嘉山うむさ第2学童クラブ	9,604,000
ドルチェ学童クラブ	10,733,000	桃の木学童クラブ	15,900,000
第二ドルチェ学童クラブ	12,176,000	かなさ児童クラブ	16,209,000
		合計	384,075,000

学童クラブICT化推進事業補助金　432千円
（令和7年度中開所施設(支援)）

単位:円

学童クラブ名	補助額
津嘉山うむさ第2学童クラブ	432,000

次ページへ続く　→

事業の実施内容

放課後こども環境整備事業　18,153千円
（開所・移転による整備修繕のための補助）

単位：円

学童クラブ名	補助額	学童クラブ名	補助額
スマイリークラブ（移転および支援増）	10,210,000	いこい第3学童（既存施設内新規開所）	1,000,000
第2竹の子学童（移転）	6,943,000		
		合計	18,153,000

放課後居場所緊急対策事業補助金　837千円
（待機児童発生時の緊急的な措置として、放課後の居場所を提供するための補助）

単位：円

学童クラブ名	補助額
マイフレンズ♡はーと	837,000

学童クラブ事業継続支援事業補助金　1,211千円

物価上昇の厳しい環境の中でも安定的な事業運営を継続して提供するための支援（上限50千円）
要望のあった18箇所（23支援）の学童クラブへ補助金を支出しました。

事業の成果

昼間保護者が家にいない児童が、集団で安心して過ごすことができる場を提供することができ、その健全な育成が図られました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	411,988	406,402	137,511	134,625			134,266

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	放課後児童の居場所づくり支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童厚生施設費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	建物を賃貸している学童クラブ、生活保護世帯及び非課税世帯、ひとり親世帯の児童の保育料を減免した学童クラブ デジタル技術の活用を実施した学童クラブ	家賃補助および利用料の一部補助をすることで保護者の負担を軽減し、子どもの居場所である学童クラブを利用しやすくします。さらにデジタル技術の活用によるクラブの質の向上を図ります。

事業の実施内容

●放課後児童の居場所づくり支援事業　　29,367千円
　内訳　：学童クラウドシステム委託料　　3,049千円
　　家賃補助　　19,969千円　　保育料減免補助　　6,349千円

	家賃補助	保育料減免補助	
施設名	補助金額（円）	対象児童数（人）	補助金額（円）
みやび学童クラブ	1,656,000	3	145,000
よなは学童クラブ	1,500,000	2	120,000
よなは第2学童クラブ	1,500,000	7	390,000
北丘学童クラブ	2,940,000	10	347,000
はなぞのアーチ学童	0	1	60,000
学童クラブVI-VA	1,620,000	5	195,000
学童クラブVI-VAぷらす	1,260,000	1	31,000
こもれび学童	0	2	68,000
いろは児童クラブ	1,190,000	3	89,000
みつば児童クラブ	1,656,000	0	0
キッズクラブカナカナ	0	3	195,000
キッズクラブリンク	0	10	525,000
ドルチェ学童クラブ	1,927,000	7	375,000
第二ドルチェ学童クラブ	1,240,000	4	133,000
スマイリークラブ	0	9	401,000
スマイリークラブ２	0	1	40,000
いこい学童クラブ	0	12	574,000
いこい第2学童クラブ	0	11	592,000
翔南学童クラブ	2,280,000	5	300,000
みつわ学童クラブ	0	4	213,000
学童クラブうーまく家	0	2	84,000
竹の子学童クラブ	1,200,000	6	270,000
第二竹の子学童クラブ	0	4	215,000
津嘉山学童クラブ	0	3	180,000
津嘉山うむさ学童クラブ	0	7	420,000
桃の木学童クラブ	0	4	154,000
かなさ児童クラブ	0	5	233,000
合計	19,969,000	131	6,349,000

事業の成果

学童保育料減免補助については、ひとり親家庭及び生活保護世帯、非課税世帯を対象として実施しました。その結果、対象となる学童クラブ利用者の保育料が引き下げられ利用者の負担軽減につながり、これまで経済的な理由で学童クラブの利用が困難だった世帯も、利用しやすくなりました。また、クラウドシステムの導入により、利用児童の出席登録や、職員の配置確認作業がシステム上で可能となり、各学童クラブの業務の質向上につながっております。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
対象となる児童の保護者へのアンケートにより本事業のあり方を検証する。	保護者アンケートにおいて子育てへの負担感が軽減されたと答えた割合が98％であった。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	29,429	29,367	0	28,038	0	0	1,329

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	ファミリーサポートセンター事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－4524		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
地域の子育て家庭	子育てのお手伝いを必要としている人（おねがい会員）と子育てのお手伝いをしたい人（サポート会員）とを結びつける会員制の相互援助活動を行います。

事業の実施内容

○ファミリーサポートセンター事業　　7，035千円

【センターの業務】
①会員の募集、登録に関すること
②相互援助活動の調整
③会員を対象に相互援助活動に必要な知識を習得するための講習会の開催
④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催
⑤子育て支援に関する関係機関との連絡調整に関する業務
⑥広報活動

【登録会員状況】　　単位：人

会員の種類	R3	R4	R5	R6	R7
援助を行いたい会員（提供会員）	104	107	119	122	92
援助を受けたい会員（依頼会員）	361	390	423	425	333
両方会員	64	58	58	60	46
合計	529	555	600	607	471

【活動実績】　　件数

活動の内容	R3	R4	R5	R6	R7	活動の内容	R3	R4	R5	R6	R7
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	18	290	56	121	210	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	10	14	100	209	43
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	113	140	90	41	208	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0
学校の放課後の預かり	0	0	20	1	0	保護者等の外出の場合の援助	22	16	48	18	2
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	19	7	12	1	0	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2	0	2	0	0
子どもの習い事等の場合の援助	86	224	156	402	236	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	8	6	2	21	30
保育所・学校等休み時の援助	3	2	3	0	0	その他	126	14	29	78	153
保育所等施設入所前の援助	0	0	0	0	0	合計	407	713	518	892	882

事業の成果

急な用事等により一時的に子どもを預かって欲しいけれど頼れる人がいない世帯の子育て支援のために、育児について助け合う相互援助活動を通して、子育て世帯の負担を緩和することが出来ました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,205	7,035	2,220	1,820			2,995

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地域子育て支援拠点事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
地域の子育て家庭	子育て家庭が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供・助言、子育てサークルなどへの支援や地域の保育需要に応じた支援を行います。

事業の実施内容

主な経費

○宮平保育所　　4，402千円
（会計年度任用職員人件費、消耗品費、備品購入費等）

○認可保育園子育て支援拠点事業補助金　　22，738千円

・広報活動として「ふくぎの家だより（宮平保育所）」「たんぽぽ広場だより（津嘉山保育園）」「がじゅまる広場だより（かねぐすく保育園）」「つぼみの広場だより（よなは第2保育園）」を発刊しました。

・絵本の読み聞かせや育児講座、手作りおもちゃ作り、親子クッキング等、子育て親子のニーズや要望を取り入れて毎月1回以上行っています。

・子育て及び子育て支援に関する講習等を実施しました。

・リズム交流、ベビーマッサージ、公民館での出前子育てサロン、敬老の日やクリスマスのプレゼント作り、地域の公園での親子交流の実施を行いました。

子育て支援センター親子利用者状況　　単位：人

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
宮平保育所	53	160	275	247	265	287	285	265	306	298	321	320	3,082
津嘉山保育園	112	116	184	273	292	262	373	317	378	336	317	381	3,341
かねぐすく保育園	121	147	151	368	248	188	312	230	227	227	216	189	2,624
よなは第2保育園	50	132	101	111	143	175	246	183	290	165	286	165	2,047
合　計	233	263	335	641	540	450	685	547	605	563	533	570	5,965

事業の成果

実施する保育園に対し、補助金を助成することにより、子育て家庭等に対する育児不安などの相談及び指導、子育てサークル等への支援並びに地域の保育需要に応じ、地域の各保育所間の連携を図りながら子育て家庭への支援を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	27,762	27,140	9,046	9,046			9,048

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	児童手当事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童（高校生世代までの児童）を養育している方に支給されます。	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

事業の実施内容

1．児童手当の種類などについて

児童手当について、支給対象は、18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(高校生年代の児童)を養育している方で、支給額は月額で3歳未満の児童は15，000円（※第3子以降は30，000円）と、3歳以上高校世代の児童は10，000円（※第3子以降は30，000円）となっています。
※「第3子以降」とは、22歳到達後（※旧制度は18歳）最初の3月31日までの養育している児童のうち、3番目以降をいいます。



2．児童手当の支給状況　　◆扶助費決算額　1,410,610千円

区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)
児童手当	0歳～3歳未満	15,000	9,158	1,410,570,000
		30,000	3,654	
	3歳～中学校修了前	10,000	50,375	
		30,000	15,912	
	高校生世代	10,000	13,429	
		30,000	1,606	
		小計	94,134	
※児童手当旧制度分	3歳～小学校修了前	10,000	4	40,000
		合　計	94,138	1,410,610,000

◆報酬　877　千円
◆職員手当等・旅費　251　千円
◆需用費　53　千円
◆役務費　555　千円
◆償還金　160　千円

※ 令和6年度10月分からは制度改正に伴い対象が高校生世代までに拡大したこと、及び所得上限限度額が撤廃されました。



事業の成果

子育てや生活支援のために手当を支給することにより、家庭生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することに繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,413,758	1,412,506	1,145,507	131,786			135,213

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	認定こども園事業・補助	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
認定こども園（施設、在園児、保護者）	小学校就学前の児童を受け入れ、幼児教育・保育を一体的に行います。

事業の実施内容

1．入所児童数(令和8年3月1日現在)　※町内在住者のみ　単位：人

施設名			2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
開邦幼稚園		1号認定	1	2	3	4	9
		2･3号認定	6	16	16	14	52
町内施設　計			7	18	19	18	61
1号認定	光の子幼稚園		0	0	1	1	2
	長嶺こども園		0	0	0	1	1
	ナザレ幼稚園		0	0	1	1	2
	聖マタイ幼稚園		0	2	1	1	4
	ゴスペル幼稚園		0	0	0	1	1
	童夢認定こども園		0	1	1	0	2
	夢の園こども園		0	0	1	0	1
	つなぐ認定こども園		0	0	0	1	1
	しゅりの泉こども園		0	1	0	0	1
	善隣幼稚園		1	1	0	1	3
	津山幼稚園		1	0	0	1	2
	豊見城こども園		1	2	0	0	3
	あおぞらこども園		0	1	1	1	3
	第2愛心こども園		0	2	0	0	2
	わかめこども園		0	0	1	0	1
	あおぞら第2こども園		1	0	0	0	1
	浜田ハピネス認定こども園		1	0	0	1	2
	松の実こども園		0	0	0	1	1
	上間さつき認定こども園		0	0	0	1	1
2･3号認定	光洋こども園		0	0	1	0	1
	認定こども園森川保育園		0	0	0	1	1
	オレンジこども園		0	0	1	0	1
	津山幼稚園		0	1	0	0	1
	かぐらこども園		0	0	1	0	1
	こひつじこども園		0	1	1	0	2
	高良こども園		0	0	0	1	1
	西原南こども園		0	0	0	1	1
広域入所　計			5	12	11	15	43
合計			12	30	30	33	104

○認定こども園とは教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。令和元年度より町認可施設として1園が運営を行っています。

2．運営費支弁額(令和7年度実績)　単位：円

施設名	運営費
開邦幼稚園（1号）	7,179,620
開邦幼稚園（2.3号）	51,389,600
町内認定こども園運営費（小計）	58,569,220
広域入所（1号）	53,166,360
広域入所（2.3号）	6,411,230
町外認定こども園運営費（小計）	59,577,590
合計	118,146,810

事業の成果

認定こども園においては幼児教育・保育を一体的に取り組むことができ、また、保育の必要理由の有無に関わらず子どもを受け入れることにより、集団活動や異年齢交流も確保できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	118,260	118,147	49,590	32,643			35,914

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	物価高対応子育て応援手当事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	民生費	03
連絡先	889－7028		項	児童福祉費	02
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	下記の児童手当受給者など ・令和7年9月分の児童手当の支給対象児童 ・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童	物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、本町のこどもたちの健やかな成長を応援する観点から支給することを目的とします。

事業の実施内容

主な経費

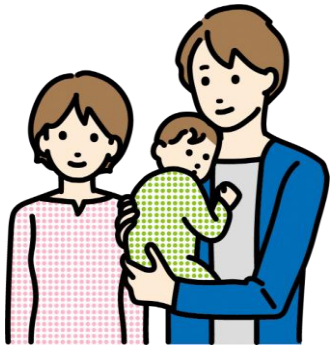
・ 報　酬･･･会計年度任用職員の給与	188,273 千円 357 千円
・ 共済費･･･〃の社会保険料	52 千円
・ 旅　費･･･〃の通勤手当	8 千円
・ 需用費･･･消耗品費など	216 千円
・ 役務費･･･郵送代など	2,208 千円
・ 委託料･･･システム改修費など	1,386 千円
・ 物価高対応子育て応援手当	183,940 千円
・ 職員手当等	106 千円

主な事業内容

・ 対象児童一人につき2万円を1回限り支給します。

▼物価高対応子育て応援手当の実績額

振込日	対象児童件数(件)	手当額(円)
R8.3.4	7,932	158,640,000
R8.3.9	449	8,980,000
R8.3.16	443	8,860,000
R8.3.23	373	7,460,000
合計	9,197	183,940,000



※予算額210,403千円の内、22,128千円は令和8年度へ繰越

事業の成果

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯に対して、物価高対応子育て応援手当を速やかに支給し、経済的な負担軽減を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	210,403	188,273	208,901				△ 20,628

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦のための支援給付事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　こども課		款	衛生費	04
連絡先	889-4524		項	保健衛生費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	保健衛生総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	1回目…妊婦1人あたり5万円給付 2回目…胎児(乳児)1人あたり5万円給付	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、現金給付を行います。

事業の実施内容

●対象
　申請日時点で南風原町に住所を有し、妊娠届出時の面談(1回目)・出生後の面談(2回目)を行った妊婦もしくは胎児及び乳児の保護者が対象となります。

1回目…妊婦1人あたり5万円給付
2回目…胎児(乳児)1人あたり5万円給付

主な経費

妊婦のための支援給付金	46,900	千円
会計年度任用職員報酬	8,222	千円
その他の経費	4,327	千円
合計	59,449	千円

＜令和7年度＞

1回目		2回目	
給付人数	421人	給付人数	517人
給付金額	21,050千円	給付金額	25,850千円

事業の成果

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ妊婦等包括相談支援の充実を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サー ビスの利用負担軽減を図る妊婦のための支援給付金を一体的に実施 しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
-	-

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	65,914	59,449	57,298	919	0	0	1,232

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	包括的支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内在住の高齢者と家族	地域包括支援センターに、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職を配置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために包括的な支援をします。

事業の実施内容

1．地域包括支援センター　40,398千円

地域包括支援センターは介護・保健・福祉の専門職がチームとなって、高齢者及び家族からの相談や、高齢者の見守り、心身の状態に合わせた支援などを行う高齢者の総合的な相談支援の拠点です。

1）介護予防支援業務

①　令和7年度予防給付対象者（要支援1・2）　→　延べ2,914人

2）総合相談支援業務（困難事例含む）

内容	相談対応件数（電話・来所・訪問等）		
	R5	R6	R7
介護、他生活に関すること	3,284	3,489	3,932
介護保険に関すること	148	676	499
福祉制度・サービスに関すること	800	1,445	1,189
計	4,232	5,610	5,620

3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域ケア会議

福祉課題検討型地域ケア会議では、各専門職より、事例を持ち寄り事例検討を行いました。また、介護の日に合わせてイオン南風原にてパネル展を開催し、町社協や地域包括支援センターの事業等について周知、来場者への相談対応を行いました。

自立支援型のケア会議を行い、事例に対して理学療法士・管理栄養士等、多職種で自立支援に繋がる助言を行いました。（検討したプラン件数：22件、開催回数は12回）

②地域のケアマネージャーに対する支援

・沖縄県介護支援専門員南部支部の開催（定例会4回、10回（ZOOM含む）研修会（年/4回）
・支援困難な方への助言、同行訪問、関係機関調整、介護予防ケアマネジメントプランチェック

4）権利擁護業務

内　容	R5	R6	R7
高齢者虐待に関すること	873	786	1,092

成年後見制度に関すること　　町長申立：3件　　報酬助成：6件

主な経費　：人件費（社会福祉士等）　　29,888千円
介護予防支援事業プラン作成委託料　　6,547千円

2．在宅介護支援センター運営事業（地域型）　10,309千円

在宅介護支援センターは、高齢者が住みなれた町で安心して暮らしていけるように、介護・保健・福祉の相談などを行う身近な相談窓口です。各種福祉サービスが利用できるように、地域包括支援センターと連携をとりながら「介護の予防」と「生活の支援」に重点を置いて支援を行いました。

主な経費　：在宅介護支援センター運営事業委託料　　10,309千円

3．地域包括ケア推進協議会　28千円

地域包括支援センターの適切な運営に関する事項等や福祉事業の円滑な推進のため協議会を設置し、センターの事業評価を行いました。

主な経費　：地域包括ケア推進協議会委員謝礼金　　28千円

事業の成果

高齢者の様々な相談に関して、各関係機関と連絡調整し包括的に支援を実施しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	52,168	50,735				50,735	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	生活支援体制整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889－3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内在住の高齢者及び地域住民、民間企業、社会福祉法人等	生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、地域住民、ボランティア、民間企業、社会福祉法人等、多様な主体が関わり、地域における支え合いの体制作りを推進します。生活支援の担い手の養成や地域資源の開発、ネットワーク化などを行います。

事業の実施内容

1）生活支援コーディネーター業務（町社会福祉協議会へ委託、2名、千尋会へ1名配置）

主な経費：生活支援コーディネーター委託料　　13,704千円

活動内容		件数 R5	R6	R7
資源開発	資源開発の情報収集	16	57	97
	地域への働きかけ	90	199	214
	関係機関への働きかけ	6	8	38
	生活支援の担い手・サービス開発	3	21	4
	計	115	285	353
ネットワーク構築	地域のネットワークづくり	330	441	630
	サービス提供主体間の連携体制づくり	34	42	14
	計	364	483	644
ニーズと取組みのマッチング	個別ニーズとサービスのマッチング	3	10	3
	社会資源の情報提供	50	56	42
	地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング	6	2	8
	計	59	68	53
その他	協議体に関すること	28	87	267
	ニーズ把握	50	80	69
	その他	118	323	410
	計	196	490	746
合　計		734	1326	1796

※令和6年度から2名→3名体制に増員

◯資源開発
・地域を回って資源の情報収集等
　地域の居場所作りのサポート等
◯ネットワーク構築
・地域のネットワーク作りに関すること等
　商工会との定期会議を実施し情報交換等
◯ニーズと取り組みのマッチング
・社会資源の情報提供等
◯協議体
第1回）地域と企業が地域づくりにおいて連携する重要性について学び、グループワークを通して課題の解決手段や意見交換を行いました。
第2回）誰もが気軽に立ち寄れる場所について、地域と企業ができることについて意見を出し合いました。
全体交流会も行うことで、企業同士、住民と企業の新たなネットワークができ、まちづくりの一歩につなげることができました。
◯お宝発表会
地域にあるつながりや支え合いをお宝として表彰し共有することで、日頃の活動に効果的な意味があることを認識し、継続するための意欲向上につなげることができました。



協議体の様子



協議体の様子



お宝発表会の様子

事業の成果

課題（担い手不足・高齢化・移動支援など）の解決に向けて資源収集を更に行い、関係者をつなぐマッチング支援を行っていきます。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
字単位の話し合いの場（協議体）にSCが4回以上関わり地域の支え合い、つながり、課題を発見する。	字の話合いの場として、福祉協力員連絡会、福祉懇談会に参加し（年60回以上）、地域と学童クラブとのマッチングやスマホ教室とのマッチングなどを行いました。 地域活動の周知や担い手不足等について課題があります。

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳 国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,566	13,704				13,704	0

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	家族介護支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	高齢者等を自宅で介護している家族	家族が介護技術や保健福祉制度、介護者自身の健康づくりについて学び、精神的・身体的負担の軽減を図ります。また、家族同士の交流や情報交換及びレクリエーション等を通して、介護疲れを癒し、心身のリフレッシュを図ります。

事業の実施内容

1）家族介護者等支援事業　　決算額　：　284千円

参加者

① ピクニック「よへなあじさい園～名護アグリパークランチ～名護ファーマーズマーケット」13人

② 介護教室１「もしもの時を考えよう～元気なときから”もしも”のときを考えよう」
講師：平田　真紀氏　　22人

③ 介護教室２「看護師がご自宅へ伺います！～体調やお薬の管理はお任せください～」
講師：城間　忍 氏　　19人

④ 介護教室３「介護予防運動について～健康体操で筋力維持を～！」
講師：砂川　厚 氏　　23人



⑤ 健康づくり教室＆日帰りゆんたくランチツアー　22人

2）老人福祉医療助成金支給事業　　決算額　：　3,478千円　　支給人数　：　131人
在宅や入院中の要介護高齢者に対し、健康保険等の保険外負担となっているオムツ代の助成をしました。

3）介護用品支給事業　　決算額　：　396千円　　支給人数　：　6人
在宅で高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することで、家族の負担を軽減し、要介護者の在宅生活の継続と向上を図りました。

4）南風原町介護者の会（にじの会）補助金　　決算額　：　100千円
介護者間の連携を密にし、協力と助け合いでよりよい介護に繋げ、在宅で安心して介護ができることを目的に結成された「にじの会」へ補助金を交付することにより、家族介護者の介護負担や介護疲れを軽減し、要介護者の在宅生活の継続と福祉の向上に向けて支援しました。

5）通信運搬費　　決算額　：　51千円

事業の成果

日頃の介護負担や介護疲れを軽減し、心身のリフレッシュを図りました。また介護用品やオムツ代等の経費を一部負担することで経済的負担を軽減し、在宅介護の福祉向上が図れました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,730	4,309				4,309	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	認知症施策推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889－3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内在住の高齢者と家族	認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行います。認知症理解や地域での見守りを広げるための活動を行っていきます。

事業の実施内容

認知症地域支援推進員を配置し、個別訪問を中心に活動し、本人や家族に対して認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行っています。
認知症の理解や地域での見守りを広げるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。
また、認知症初期集中支援チームにて、早期に医療・サービスにつなぐ支援を実施しました。

■ 認知症地域支援推進員の主な仕事
(1)認知症の人やその家族を支援する相談業務
(2)医療機関や介護サービス地域の支援機関をつなぐコーディネーター
(3)認知症に関する理解・知識・制度等の住民への周知
(4)認知症サポーター養成講座の実施
(5)認知症に関する社会資源等の情報収集及び提供

①活動実績
対応件数（延べ人数）：1041件

②認知症サポーター養成講座
開催回数：5回



③認知症初期集中支援チーム
チーム員会議：12回

④認知症カフェ
開催回数：12回

主な経費　看護師嘱託員報酬等：　7,912千円
初期集中支援チーム報償費：　101千円
消耗品費等：　157千円



事業の成果

認知症本人・家族への個別相談を中心に活動しました。
認知症サポーター養成講座を町内小学校と各字、関係機関等、新しいキャラバンメイトと連携して医療機関内で実施できました。認知症カフェを月1回の12回定期的に開催、参加者も増加し、認知症に関する理解を拡めることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・認知症カフェを毎月開催	認知症カフェを毎月1回、計12回開催し、認知症本人や家族、地域住民が気軽に集い、交流や情報交換を行う機会を提供しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,319	8,170				8,170	0

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	介護予防事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内在住の高齢者	地域における65歳以上の高齢者ができる限り要介護状態に陥る事なく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、介護予防事業の充実を図ります。

事業の実施内容

1．一般高齢介護予防通所事業（地域型）　13,870千円

地域の公民館を拠点に、地域ボランティアの協力のもと、健康チェックやレクリエーション等を通して生きがいと健康づくり、介護予防、交流の場の提供、社会参加の促進と社会的孤立感の解消等の支援をしました。

主な経費：一般高齢介護予防通所事業委託料　13,870千円
実施自治会等：19カ所
参加者数：（延べ人数）4,436人

2．食の自立支援サービス事業（配食サービス）　1,013千円

毎日の食事の確保が困難な高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供と定期的な訪問による安否確認を行い、健康維持と安全確保を図りながら、自立した生活を送れるよう支援しました。

主な経費：栄養改善事業委託料　　1,013千円
実利用者数：7人　　配食数：1,627食

3．高齢者水中運動教室　5,350千円

膝・腰などの関節に疾患がある方等を対象に、水中で浮力を使って効果的に運動することにより、身体機能を高めバランス能力を向上させ転倒予防を図りました。

主な経費：一般介護予防事業　水中運動教室委託料（一般・フォローアップクラス）　3,282千円
短期C介護予防・生活支援サービス事業　水中運動教室委託料（通年）　2,068千円
参加者数：一般クラス（実人数）14人、（延べ人数）169人
フォローアップクラス（実人数）18人、（延べ人数）523人
スイスイ運動教室（短期C）　（実人数）11人、（延べ人数）342人

4．運動機能向上事業　1,148千円

①一般介護予防事業（訪問型サービス事業）

リハビリテーション職の専門職が、要介護状態及び要支援状態になるおそれのある高齢者の居宅を訪問し、生活動作指導および運動指導を行い、要介護状態等になることを予防しました。



主な経費：講師謝礼金　316千円
利用者数：19人（実施回数：61回）

②一般介護予防事業（地区公民館）

自主活動に繋げることを条件として希望する地区へ、字公民館等にて、運動指導士等を派遣することにより運動習慣を身につけ、筋力柔軟性の向上を図ることで要介護状態となることを予防するための支援をしました。

主な経費：講師謝礼金　760千円
実施場所：山川集落センター・与那覇公民館・宮城構造改善センター、
兼平自治会集会所、第2団地集会所
参加人数：参加人数（実人数）85人、（延べ人数）1,526人、実施回数 152回

③ノルディックウォーキング教室講師謝礼金

膝の関節・脊柱への負担を軽減し、下半身だけではなく、腕や上半身の筋肉など全身を使うエクササイズで介護予防の取り組みを図りました。

主な経費：講師謝礼金　　72千円
参加人数：（実人数7人、延べ人数37人）実施回数：8回

次ページへつづく →

事業の実施内容

5. リハビリテーション専門職派遣事業　654千円
　地域における介護予防の取り組みを機能強化し、集団対応に加えて個別面談を実施。要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指し、高齢者の自立支援に対する取り組みを図りました。

主な経費：　講師謝礼金　　654千円
実施場所：　ちむぐくる館、各字公民館・集会所（一般高齢介護予防通所事業(地域型)）
実施回数:60回

6. 操体事業　240千円

　地域における介護予防の取り組みを機能強化し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指し、高齢者の自立支援に対する取り組みを図りました。

主な経費：　講師謝礼金　　240千円　　実施場所：　ちむぐくる館、津嘉山公民館
参加者数：　(実人数)39人、(延べ人数)663人

7. 運動機能向上事業　7,022千円
①一般介護予防事業　筋力トレーニング教室（一般・ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ）（通年）　2,798千円

　専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。

主な経費：　委託料　　2,798千円
参加者数：(実人数)50人、(延べ人数)572人

②介護予防・生活支援サービス事業筋力トレーニング教室（通年）　4,224千円

　専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。

主な経費：　委託料　　4,224千円
参加者数：ちゃーがんじゅう教室（短期C）　　(実人数)35人、(延べ人数)955人

8. 総合事業プラン作成委託料　3,010千円

　要支援1．2及び基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方に対し、総合事業によるサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントしました。

主な経費：　総合事業プラン作成委託料　　3,010千円



9. その他
介護予防事業をスムーズに行うための経費
　介護予防事業看護師・理学療法士報酬　　9,941千円
　その他需用費・役務費・使用料等　353千円
　介護予防ニーズ調査委託料　　847千円

事業の成果

　介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス及び一般介護予防事業）を実施し、高齢者（65歳以上）が要介護状態にならないための予防又は要介護状態の軽減若しくは悪化の防止を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48,364	43,448				43,448	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	介護保険運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	介護保険事業費	09

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	介護保険第1号被保険者（65歳以上）及び第2号被保険者（40歳～64歳）	沖縄県介護保険広域連合へ負担金を支出し、介護保険事業の安定的な運営を図ります。

事業の実施内容

1．令和7年度沖縄県介護保険広域連合への負担金　454,577千円

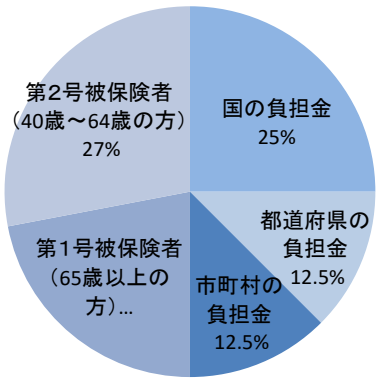
沖縄県介護保険広域連合負担金内訳　　単位：円

会計区分	事業項目	負担金額
一般会計	共通経費	48,467,733
	介護認定に関する経費	22,922,936
	国・県補助事業に関する経費	9,123,595
	令和6年度決算に伴う負担金	11,351,983
一般会計に要する経費小計		91,866,247
特別会計	介護給付に要する経費	326,606,788
	地域支援事業に関する経費	27,979,797
特別会計に要する経費小計		354,586,585
介護保険広域連合負担金合計		446,452,832

2．その他の経費
　イ、介護保険窓口業務会計年度任用職員報酬等　　8,036千円
　ロ、消耗品費、通信運搬費　　88千円

【 介護保険制度の財源内訳 】

全体（100%）
- 公費（50%）
  - 国の負担金 ・・・・・・・・（25%）
  - 都道府県の負担金 ・・（12.5%）
  - 市町村の負担金 ・・・・（12.5%）
- 保険料（50%）
  - 第1号被保険者 ・・・・・（23%）（65歳以上の方）
  - 第2号被保険者 ・・・・・（27%）（40歳～64歳の方）



事業の成果

介護給付・予防給付費に要する費用の一部を負担金として沖縄県介護保険広域連合に支出しています。構成する29市町村の介護保険業務を広域的に運営し、保険料やサービスの適正化等を図っています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	455,018	454,577					454,577

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、各種サービスを提供し、高齢者の自立と社会参加を図ります。

事業の実施内容

1）ふれあいコールサービス事業　　委託料 ： 456千円

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対し、定期的に電話をかけることで、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを図りました。

利用者実人数 ：　9人　利用者延べ人数 ：　108人

2）外出支援サービス事業　　委託料 ： 4，851千円

公共交通機関を利用することが困難な高齢者について、リフト付き車輌により医療機関への送迎を行いました。また歩行に不安があるため、高齢者サロンや一般高齢者介護予防通所事業等への参加が困難な高齢者に対しても、送迎を行いました。

【通院送迎実績】　利用者数 ： 88人　　利用回数 ： 160回

【ミニデイ・サロン活動送迎費用】　利用者数 ： 920人　　対応日数 ： 184日

3）軽度生活援助事業　　委託料 ： 679千円

日常生活上支援が必要な高齢者に対し、ホームヘルパーの派遣による家事援助等を行い、心身の健康保持と生活の安定を支援しました。

実人数 ：　6人　　延べ人数 ：　36人　　派遣時間 ：　317.5時間

4）高齢者外出支援タクシー利用料金助成事業　　1，577千円

70歳以上で非課税世帯の高齢者がタクシーを利用する場合に、経済的負担の軽減や日常生活の利便性向上を図るため、タクシー初乗り運賃相当額600円（1か月4枚まで）を助成しました。

利用者実人数 ：　83人

主な経費　システム保守委託料 ： 106千円　　タクシー協会委託料 ： 1，427千円
　　印刷製本費 ： 44千円

5）高齢者日常生活用具給付等事業　　扶助費 ： 200千円

高齢者の自立支援や介護予防を促進する事を目的に、日常生活用具の給付を行いました。

利用者実人数 ：　4人　給付内容 ： 歩行支援用具（手すり）

事業の成果

高齢者が安心した生活が送れるように、在宅生活を支えるサービスを提供し、自立した生活の支援および社会参加を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,631	7,763					7,763

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	重度心身障害者医療費助成事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	098-889-4416		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	心身障害者福祉費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
心身に重度の障害のある障がい者（児）に対し、医療費の一部を助成します。	医療費の一部を助成することによって保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者（児）の福祉の増進を図ることを目的とします。

事業の実施内容

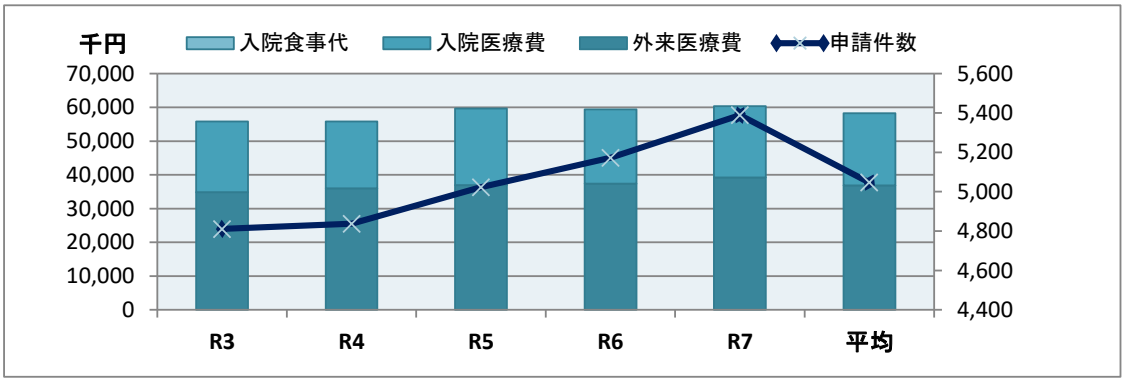
1 印刷製本費　14千円
2 委託料　493千円
3 扶助費　60,389千円

重度心身障がい者（児）医療費助成受給資格者に対し、保険適用診療分の医療費の自己負担額を助成しました。（所得制限があります）

＜受給対象者（障害程度）＞
- 身体障害者手帳1級または2級
- 療育手帳A1またはA2
- 身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1
- 療育手帳B1かつ障害基礎年金1級受給
- 療育手帳B1かつ特別児童扶養手当1級受給

◆ 医療費助成の内訳
対象者数・・・749名　　申請件数（延べ）・・・5,389件（月平均449件）
助成額（総額）・・・60,389,224円　うち外来医療費・・・39,191,222円
うち入院医療費・・・21,198,002円
※入院食事代はR2年4月診療分以降廃止

◆ 医療費助成額の推移



（単位：円）

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	平均
申請件数	4,811	4,837	5,023	5,172	5,389	5,046
外来医療費	34,873,866	36,031,140	36,908,991	37,370,257	39,191,222	36,875,095
入院医療費	20,937,357	19,797,829	22,699,159	22,058,568	21,198,002	21,338,183
入院食事代	0	0	0	0	0	0
合計	55,811,223	55,828,969	59,608,150	59,428,825	60,389,224	58,213,278

事業の成果

重度心身障がい者（児）の医療費負担軽減を図り、健康増進及び福祉の向上を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,921	60,896		30,034			30,862

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	自立支援医療費（更生・育成医療・療養介護）事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	098-889－4416		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	【更生医療】18歳以上の身体障害者手帳を有する者 【育成医療】18歳未満の特定の障害を有する児童または、現存する疾患を放置すると将来においてこれらの障害を残すと認められる児童	身体の障害またはその原因となる疾患を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる医療に対して、自己負担額を軽減することにより適切な医療受診及び自立支援を図ります。

事業の実施内容

◎更生医療とは

更生医療は疾病、事故、災害等による身体的損傷が、一般医療によってすでに治癒（欠損治癒や変形治癒等の不完全治癒）した身体障がい者に対し、日常生活能力、社会生活能力または職業能力を回復または向上、もしくは獲得（更生）させることを目的として行うものです。

・更生医療給付費　49,519 千円　　・更生医療審査事務委託料　68 千円

更生医療費給付実績　　単位：円

	給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担
心臓	25	52,867,530	48,582,492	92,749	4,192,289
じん臓	258	429,122,368	384,895,883	4,402,110	39,824,375
音声・言語等	0	60,460	42,322	6,046	12,092
その他	35	27,391,680	21,647,591	254,145	5,489,944
合　計	318	509,442,038	455,168,288	4,755,050	49,518,700

・償還金　　5,487 千円

◎育成医療とは

育成医療とは身体上の障害を有する児童又は現存する疾患を放置した場合、将来において障害を残すと認められる児童に対し、健全な育成を図ることや生活の能力を得るために必要な医療のことです。

・育成医療給付費　1,209 千円　　・育成医療審査・判定事務委託料　42 千円

育成医療費給付実績　　単位：円

	給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担
心臓	0	0	0	0	0
じん臓	0	0	0	0	0
肢体不自由	6	17,759,750	17,032,787	38,799	688,164
音声・言語等	9	2,652,040	2,227,668	78,500	345,872
聴覚・平衡機能	2	740,460	649,535	6,732	84,193
その他	2	2,296,620	2,195,540	10,360	90,720
合　計	19	23,448,870	22,105,530	134,391	1,208,949

※自立支援医療（更生・育成）の対象施術
・心臓手術（冠動脈バイパス術、ペースメーカー埋込術、ステント留置術など）
・人工透析・腎臓移植手術など　　・唇顎口蓋裂にかかる手術や歯科矯正

◎療養介護とは

医療を必要とするとともに、常時介護を必要とすると認められた障がい者（児）に対して、病院や施設等で機能訓練、療養上の管理、看護を行う医療費のことです。

・療養介護医療費　7,573 千円　　・療養介護医療審査事務委託料　5 千円

事業の成果

更生医療・育成医療、それぞれにおいての必要な医療を、各医療機関及び県判定機関との連携を図りながら実施することで自立支援を行うことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	71,894	63,903	33,126	16,515			14,262

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	市町村地域生活支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	098－889－4416		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	地域で生活する障がい者及び障がい児を対象としています。	障がい者（児）が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、南風原町の特性や障がい者（児）のニーズに応じた事業を実施していきます。

事業の実施内容

1．相談支援事業

・障がい者相談支援　　20,520 千円

地域の障がい者（児）の福祉に関するいろいろ問題について、障がい者本人や家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う為の事業を町社協へ委託し実施しました。（R7延べ相談件数：5316件）

・基幹相談支援センター　　7,897 千円

相談支援体制の強化・困難事例や相談支援専門員への助言・相談支援員の人材育成・地域移行及び定着支援事業の促進・関係機関ネットワークの構築・権利擁護及び虐待防止体制の支援・自立支援協議会運営体制の支援等に取り組みました。

相談内容としては、精神障がいの方からの相談が最も多く、「福祉サービス利用に関する支援」や「家計・経済に関する支援」、「人間関係に関する支援」、「権利擁護に関する支援」が支援内容の大半を占めます。

	R5	R6	R7	平均
支援者数	174	160	197	177
支援件数	1971	2304	2,559	2,278

2．意思疎通支援事業

・設置手話通訳者報酬等　4,051 千円
・手話・要約筆記奉仕員派遣謝礼金　834 千円
・手話奉仕員派遣事業委託料　384 千円
・通信運搬費（手話通訳タブレット等　236 千円
・頸肩腕症検診料　8 千円
・手話奉仕員養成事業委託料等　540 千円

意思疎通を図ることに支障のある聴覚障がい者の支援を目的に、手話通訳者を設置し庁舎内での手話通訳や、要望に応じて通院、学校行事（三者面談、家庭訪問など）への派遣、団体主催の講演会や職場会議などでの手話通訳及び要約筆記（斡旋含む）のコーディネートを行っており、令和7年度は321件の通訳依頼がありました。また、時間外や緊急時への手話通訳派遣対応として沖縄県聴覚障害者協会に委託しました。

3．子ども発達支援事業

・子ども発達支援事業委託費　3,951 千円
（親子通園事業　ペアレントプログラム）
・謝礼金（ペアレント・プログラム託児）　31 千円

子どもの発達が気になる段階から保護者や支援者等に対して子の健やかな発達支援を図るための支援を各種事業を通して行いました。
□親子通園事業　親子で通園し、小集団による療育を行う事業（R7実績 8組48回）
□ペアレントプログラム　子どもの良いところを見つけ”ほめるコツ”を学び子育てが楽しくなる講座（R7実績　前期：4人　後期：8人）

4．自立支援協議会

令和7年度の自立支援協議会では、「就労選択支援の本町の取扱い」や「障がい者の金銭トラブル及び詐欺被害防止に向けた取り組み」に関して議論を行いました。

また、新たに専門部会（就労部会）を設置し、勉強会の開催や共同販売会等を実施しました。

・協議会委員謝礼金　64 千円

相談支援事業をはじめとする地域の障がい福祉に関する体制づくりに関し、中核的な役割を果たす「南風原町障がい者自立支援協議会」を開催しました。

5．声の広報等発行事業　416 千円

ボランティアの方が、毎月町広報と社協だよりをCD等に録音し、視覚障がい者を対象に配布する事業を町社協に委託し実施しました。令和6年度の利用者は約16人でした。

6．社会参加促進事業　200 千円

障がい者・障がい児が個々の能力や適性に応じて自立した日常生活を営む事ができるようにスポーツ教室を開催しさまざまな運動を行いました。

次ページへつづく →

事業の実施内容

7. 福祉機器リサイクル事業　216 千円

福祉機器の有効利用を図るため、不用になった福祉機器を回収し必要とされる方へ貸し出す事業です。町では社会福祉協議会へ業務を委託しています。令和7年度は、車イス、電動ベッド、ポータブルトイレ、シャワーチェア、歩行器等において58件の利用がありました。

8. 地域活動支援センター事業　5,000 千円

障がい者の居場所づくりや地域活動の支援のために、創作活動や生産活動を行う基礎的事業を「てるしのワークセンター」に委託し実施しました。

10. 日常生活用具給付事業　9,137 千円

障がい者(児)の日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付をおこなっています。令和7年度は701件の用具給付実績がありました。

主な用具	上下肢・体幹障害	歩行補助杖、入浴補助用具、特殊寝台など
	視覚障害	点字ディスプレイ、盲人用時計、音声体温計、電磁調理器など
	聴覚障害	聴覚障害者用屋内信号装置など
	内部障害	ストマ用装具、電気式たん吸引器、ネブライザーなど
	知的障害	頭部保護帽など

11. 移動支援事業　4,146 千円

屋外での移動が困難な障がい者(児)への余暇活動などの社会参加促進のため、外出時の移動の支援を行いました。

12. 日中一時支援事業　1,530 千円

障がい者(児)が充実した生活をおくれるよう、また日常的に障がい者(児)を介護している家族の一時的な休息(レスパイト)を図るため、障がい者(児)の日中における活動の場を提供する事業を行いました。

13. 重度障がい者等就労支援特別事業　2,064 千円

重度障がい者等(重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用する者)が就労するにあたり必要な身体介護等の支援を行いました。

14. 地域活動支援事業支払委託料　17 千円

15. 障害程度区分認定調査等事業

障がい者の介護の必要度を認定する為の調査及び認定審査会での審査を行いました。

・区分認定調査員報酬等(介護福祉:　7,439 千円
・主治医意見書作成手数料　561 千円

16. 成年後見制度利用支援事業費　830 千円

17. 障害者週間にかかる啓発事業　8 千円

18. 障がい者虐待防止対策支援事業　8 千円

19. 償還金　3,340 千円

20.その他(需用費、補助金等)　146 千円

事業の成果

地域生活支援事業で行う各種事業を通じて、障がい者(児)が自立した日常生活・社会生活が営むことができるよう事業推進に取り組みました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・親子通園事業利用者数:10組 ・ペアレントプログラム参加者数:12人 ・地域活動支援センター利用者数(延べ):1,200人 ・レクリエーション活動支援事業(Mixスポーツ)参加者数(延べ):120人	・親子通園事業利用者数:8組 ・ペアレントプログラム参加者数:12人 ・地域活動支援センター利用者数(延べ):2,448人 ・レクリエーション活動支援事業(Mixスポーツ)参加者数(延べ):111人

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	79,599	73,574	9,669	4,964	0	0	58,941

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	介護給付・訓練等給付事業	予算科目	会計	一般会計	1
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	3
連絡先	889－4416		項	社会福祉費	1
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	心身障害者福祉費	3

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
○身体に障がいのある方 ○知的障がいのある方 ○精神障がい（発達障害を含む）のある方 ○難病等の方（対象疾患に該当する方） ※すべて児童を含む	障がい児（者）が特性に応じた日常生活等を営むことができるように、個々に即したサービスの支給を行い、福祉の増進を図ります。また、障がいの有無にかかわらず、地域住民が尊重し合い、安心して暮らせる地域社会の実現に寄与します。

事業の実施内容

1. 自立支援給付費　　1,335,519 千円

内訳

サービスの種類	決算額（円）	延べ件数
居宅介護	71,157,182	1,287
重度訪問介護	36,395,200	133
行動援護	6,974,949	128
同行援護	38,743,633	413
療養介護	31,947,860	108
生活介護	306,599,616	1,394
短期入所	26,378,922	426
施設入所支援	125,497,116	731
共同生活援助（GH）	149,056,467	933
宿泊型自立訓練	3,420,080	30

サービスの種類	決算額（円）	延べ件数
自立生活援助	271,980	12
自立訓練（機能訓練）	0	0
自立訓練（生活訓練）	8,665,184	86
就労移行支援	24,307,981	152
就労継続支援（A型）	70,695,351	363
就労継続支援（B型）	405,622,220	2,737
就労定着支援	1,711,775	54
地域移行支援	0	0
計画相談支援給付費	27,770,780	1,640
高額障害福祉サービス費	303,030	31
合　計	1,335,519,326	10,658

2. 障害児通所給付費　　708,325 千円

内訳

サービスの種類	決算額（円）	延べ件数
児童発達支援	200,704,202	1,751
放課後等デイサービス	445,052,220	3,900
障害児相談支援給付費	23,530,680	1,343
高額障害児通所給付費	343,273	31
医療型児童発達支援	3,641,916	49
保育所等訪問支援	34,506,457	1,078
居宅訪問型児童発達支援	108,320	3

サービスの種類	決算額（円）	延べ件数
肢体不自由児通所医療費	422,029	49
やむを得ない事由による措置費	15,470	1
合　計	708,324,567	8,205

3. その他費用　内訳　　3,320 千円

自立支援給付費事務委託料	1,174,790
障害児通所給付費事務委託料	890,064
総合支援ソフト賃貸借料	712,800
国庫負担金償還金（システム改修）	532,000
国庫負担金償還金（医療費等）	10,282
合　計	3,319,936

4. 補装具給付費（購入・修理）　　7,889 千円

内訳

補装具の種類	購入		修理	
	決算額（円）	延べ件数	決算額（円）	延べ件数
義肢	0	0	0	0
装具	1,305,186	9	91,902	5
座位保持装置	368,336	3	620,683	4
盲人安全杖	19,191	3	0	0
義眼・眼鏡	251,369	5	0	0
補聴器	1,457,113	18	143,126	7
車椅子	1,817,561	6	487,251	7
電動車椅子	907,466	1	137,524	3
座位保持椅子	0	0	0	0
歩行器	274,320	1	0	0
歩行補助つえ	8,056	1	0	0
重度障害者用意思伝達装置	0	0	0	0
合　計	6,408,598	47	1,480,486	26

事業の成果

委託相談支援員（町社協CSW）、計画相談支援員、基幹相談支援員、その他関係機関及び地域等と連携し、障がい者（児）の状況に応じた福祉サービスの支給や補装具給付による支援を行うことで、自立生活の促進を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,117,349	2,055,053	1,052,114	526,904	0	0	513,646

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	敬老月間啓発事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889－3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町内在住の65歳以上高齢者	外出する機会が少ない高齢者でも場所を問わずに運動してもらうことで、フレイル(加齢により心身が衰える状態)予防を図ります。

事業の実施内容

Ⅰ. 事業概要

南風原町の高齢者が場所を問わずに元気でいきいきと運動でき、身体機能低下の改善を図る目的で、自宅参加型のイベントを開催しました。参加した方には抽選でお米券や、ツナ缶、サバ缶を景品として贈呈しました。

①事業内容

高齢者がご自宅等でできる運動をして、広報はえばる8月号又は同イベントチラシに掲載されているスタンプカードに運動した日にサインします。サインが30個たまると応募でき、抽選で景品を贈呈するものです。

②開催期間:8月１日～9月30日まで

③対象者:令和8年3月末時点で65歳以上で本町に在住の方

Ⅱ. 実施結果

①参加者数

本町在住65歳以上の方8,567名(令和8年3月末時点)のうち、650名を見込んでいましたが結果は478名で参加率は約5.6%でした。

(単位:名)

男性	女性	合計
184	294	478

(単位:名)

60代	70代	80代	90代以上	合計
78	257	118	25	478

主な経費

賞品代	689千円
印刷製本費	150千円
その他	58千円

令和7年度の贈呈式の様子





事業の成果

今回の企画に対する肯定的な意見・感想は約220件あり、「体調不良で運動する事をやめてましたが、この機会を通して、体を動かす事を少しずつですが始めています。」、「無理せず運動出来たのが良かった。」、「来年も企画して欲しい」などの意見が多数見られ、高齢者の運動機能向上に寄与できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
参加者数:650人	実際の参加者数:478人

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
950	897				897	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者慶祝記念品贈呈事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	トーカチ、カジマヤー、新100歳の高齢者に記念品を贈呈します。	老人の日の前後に各対象者宅を訪問し長寿を祝います。

事業の実施内容

高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献した功績に感謝し、慶祝記念品を贈呈しました。

○慶祝記念品等　　941千円

	贈呈者数	記念品
トーカチ(88歳)	73人	台紙付き写真
カジマヤー(97歳)	27人	祝状
新100歳	8人	祝状



事業の成果

長年にわたり社会に貢献されてきた高齢者の皆さまへ感謝の意を表するとともに、敬老の意識を高めるため、慶祝記念品を贈呈しました。希望者には、町長による慶祝訪問を実施し、ご自宅等を訪問して記念品を直接お渡しするなど長寿をお祝いしました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
-	-

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,528	941					941

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者向け物価高騰対応生活者支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	民生部　福祉課		款	民生費	03
連絡先	889-3534		項	社会福祉費	01
目　標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町に住所を有する65歳以上の高齢者	物価高騰の影響を受けやすい高齢者に対し、経済的負担軽減を図り、生活の安定を支援するため、おこめ券を配布します。

事業の実施内容

○高齢者向け物価高騰対応生活者支援事業とは

食料品価格などの物価高騰の影響を受けやすい高齢者への生活支援として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、全国共通おこめ券を1人あたり5枚(2,200円相当分)を配布します。

○対象

令和7年9月1日時点で南風原町に住所を有する65歳以上の高齢者(令和8年3月末までに65歳になる方を含む)が対象となります。

○主な経費

通信運搬費(ゆうパック)	3,969千円
おこめ券封入封緘委託料	446千円
高齢者生活支援給付金(おこめ券)	21,845千円
合　　計	26,260千円

おこめ券配布実績

単位:人, 枚, 円

区分	65歳以上対象者数(R7.9.1現在)			到達枚数			不達枚数						
	人数	枚数	金額	人数	枚数	金額	人数					枚数	金額
							返戻	死亡	転出	寄付	合計		
数量	8,738	43,690	21,845,000	8,646	43,230	21,615,000	62	19	9	2	92	460	230,000

事業の成果

物価高騰の影響を受けやすい高齢者世帯へ、生活支援として主食である米などの食の支援を通じて、経済的負担軽減を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,410	26,260				26,030	230

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	農業委員会運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　農業委員会		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動する町		目	農業委員会費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
農業委員、農業者	農地法に基づく許可申請、届け出等の審査及び農地利用状況の調査等を行い、農地利用状況の適正化を図ります。又、農業者年金事業を通じて老後生活の安定等を図り、担い手の確保に繋げます。

事業の実施内容

	予　算　額	決　算　額
農業委員報酬	4,587千円	4,586千円
農地利用最適化推進委員報酬	2,058千円	2,058千円
会計年度任用職員報酬/期末勤勉手当	3,517千円	3,503千円
旅費（費用弁償）	680千円	486千円
その他（消耗品費等）	292千円	281千円
委託料	641千円	641千円
負担金、補助及び交付金	83千円	83千円
合　計	11,858千円	11,638千円

○農地法に基づく「許可申請」及び「届出」の状況
・3条申請（ 31 件）　・4条申請（ 6 件）　・5条申請（ 21 件）
・3条届出（ 17 件）　・4条届出（ 12 件）　・5条届出（ 25 件）



農業委員会総会



現場確認・農地パトロール

事業の成果

農地の耕作放棄地解消取組みにおいて、遊休農地取組の促進強化と解消の推進を図りました。
農業者の老後生活の安定、福祉向上のために農業者年金の加入促進に関する研修参加、また担い手への説明を実施しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,858	11,638		1,594		186	9,858

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地力増強対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農業振興費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
農家	土づくり用堆肥の購入費補助をすることで農家の負担を軽減するとともに、土地に栄養を与え、作物を育てる力を強くします。

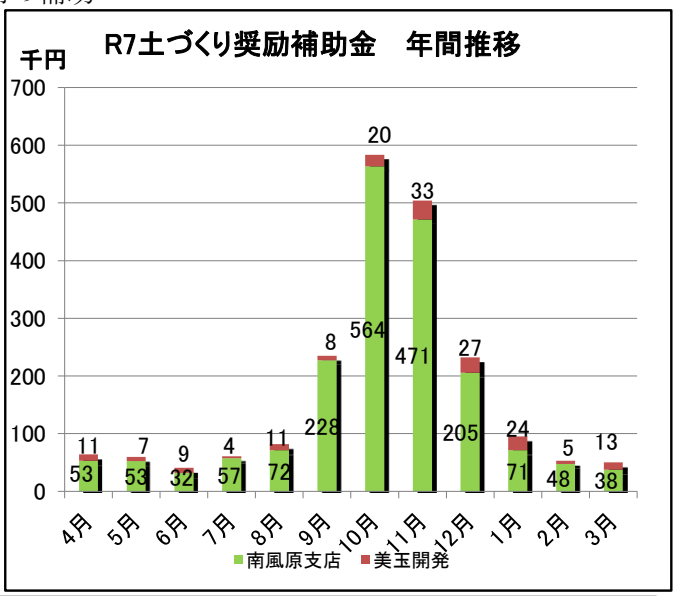
事業の実施内容

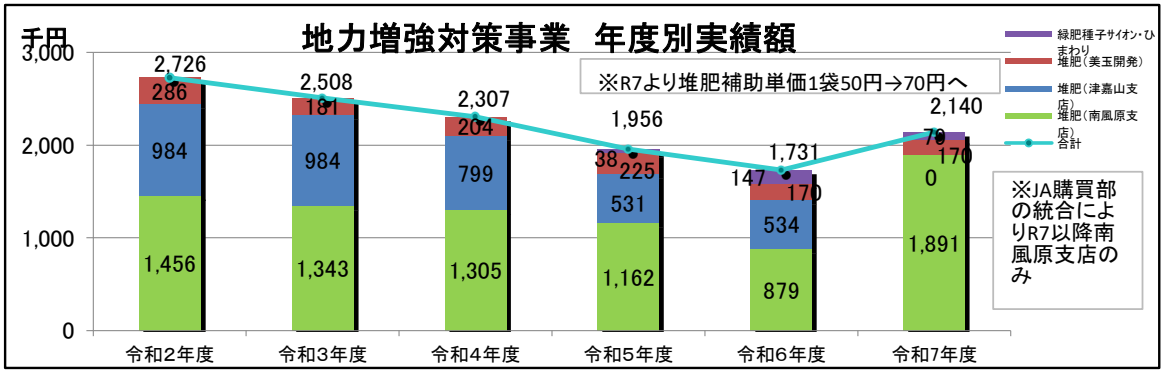
○地力増強対策事業　予算額　3,015 千円　決算額　2,140 千円

①土づくり奨励補助金
事業内容：堆肥購入一袋（15kg）に対し70円の補助
予 算 額：　2,664 千円
決 算 額：　2,068 千円

②緑肥種子およびサイオン土壌改良補助金
事業内容：対象品目購入費の30%を補助
予 算 額：　80 千円
決 算 額：　42 千円

③緑肥ひまわり種子補助金
事業内容：購入費の90%を補助
予 算 額：　271 千円
決 算 額：　30 千円





事業の成果

農作物を作る上で土づくりは大変重要なものであり、堆肥、緑肥の購入補助は農家の負担を軽減し、圃場の地力増強も図られ、農業振興に寄与することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,015	2,140					2,140

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	さとうきび振興対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農業振興費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	さとうきび農家	本町のさとうきび農家について、苗の無償配布や収穫用ハーベスターの利用料補助、さとうきび競作会の開催など、さとうきび生産振興への寄与を図ります。

事業の実施内容

○春植用さとうきび種苗ほ設置事業
予算額　　264 千円　　決算額　　247 千円

さとうきび種苗の適切な肥培管理を委託し、町内の希望農家に切り出してもらい無償で配布する事業です。



肥培管理された「さとうきび」の種苗ほ

○さとうきび収穫機械利用経費補助金
予算額　　580 千円　　決算額　　580 千円

さとうきび作の生産増加及び効率化を図るための機械化を推進し、ハーベスターの利用経費を補助する事業です。



ハーベスター

○その他の経費

さとうきび競作会の報償費やさとうきび生産見込調査の消耗品費等

報償費	予算額	10 千円	決算額	10 千円
消耗品費	予算額	38 千円	決算額	19 千円
食料費	予算額	8 千円	決算額	8 千円

事業の成果

苗の無償配布や収穫用ハーベスターの利用料補助、さとうきび競作会の開催など、本町のさとうきび生産振興を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	900	864					864

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	農地深耕・荒廃地解消事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農業振興費	03

事業の目的

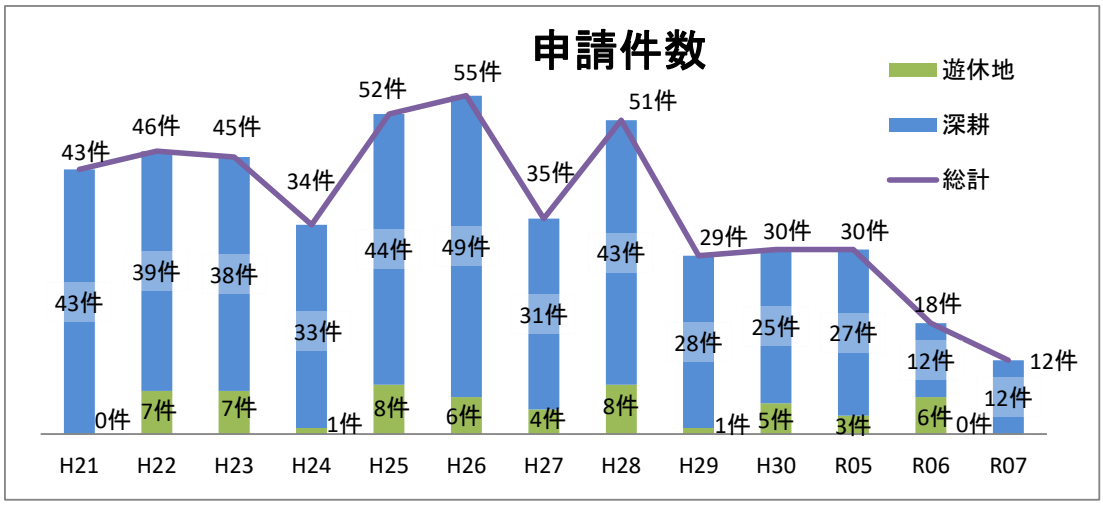
対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
農家	遊休農地の解消及び農地の深耕を奨励し、農業生産と反収の増加を図る。

事業の実施内容

○補助金
予算額 725 千円
決算額 184 千円

○実績

・遊休地	件数	0 件	・深耕	件数	12 件
	面積	0 坪		面積	7,372 坪
	交付額	0 千円		交付額	184 千円





深耕前



深耕後

事業の成果

令和7年度は12名の農家が町の補助を受けて畑にユンボを入れ、費用負担の軽減及び安定した農業の確立に寄与できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	725	184					184

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	新規畑人支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農業振興費	03

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
次世代を担う農業者となることを志向する経営直後の新規就農者	資金の交付を行うことにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な増大を図ります。

事業の実施内容

○補助金
予算額　6,000 千円
決算額　6,000 千円

○実績
・継続　3 件
・新規　1 件



畑の様子



畑の様子



畑の様子



圃場作業の様子

事業の成果

新規就農者を経済的、経営面において圃場巡回し、検証等することで、安定経営に寄与することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,000	6,000	6,000				0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	多面的機能支払交付金	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	農林水産業費	06
連絡先	889－4163		項	農業費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	農地費	05

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
宮城地域資源保全の会 神里地域資源保全の会	地域共同で行う農地等の維持管理に補助を行い地域活性化を図ります。（多面的機能を支える農業者や地域住民、団体等で活動する組織への補助金）

事業の実施内容

・多面的機能支払交付金（事業期間：令和4年度～令和8年度）補助事業
総事業費：3,420千円

◆令和7年度　予算額：861千円　決算額：747千円

需　用　費	100千円	87千円
使用料及び賃借料	85千円	84千円
負担金、補助金及び交付金	676千円	576千円

宮城：314千円
神里：262千円





農道除草作業



ファームポンド除草作業

事業の成果

水路や農道の補修及び草刈り、清掃等を行い、農地等の維持管理が実施されました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	861	747		517			230

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	住宅リフォーム支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　まちづくり振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4412		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	商工振興費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
住宅リフォームを行う町民（自己所有住宅を町内の施工業者を利用してリフォームした場合）	町民の住宅の質の向上を図るため、住宅リフォーム（対象：省エネ、耐久性向上、バリアフリー改修工事、テレワーク推進改修工事）を行う町民の負担軽減を図ります。

事業の実施内容

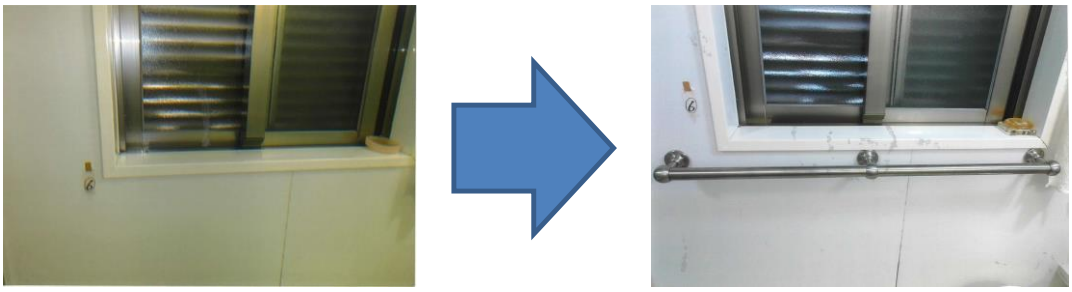
住宅リフォーム支援事業　【 予算額　1，175千円　　決算額　1，174千円 】

・工事費補助金 予算額　　1，171千円　　決算額　　1，171千円

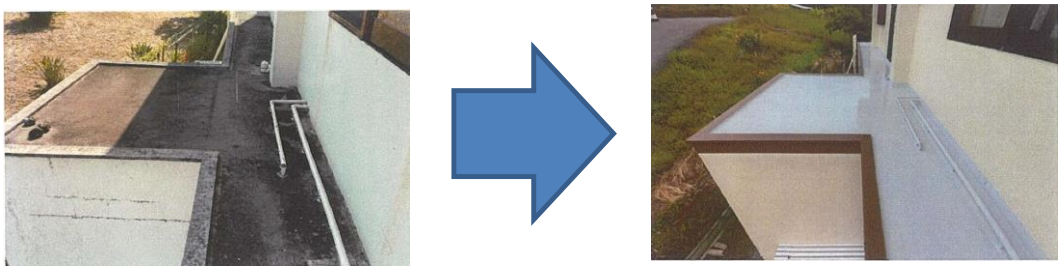
（主な内訳）

工　種	件数	金額（千円）
省エネ改修工事　（屋根・壁等断熱工事等）	1	200
住宅の耐久性改修工事　（屋根防水・天井内爆裂補修等）	4	686
バリアフリー改修工事　（段差解消等）	2	285
合　計	7	1,171

・通信運搬費　予算額　　4千円　　決算額　　3千円



バリアフリー改修工事（手摺り工事）　施工前　　バリアフリー改修工事（手摺り工事）　施工後



省エネ改修工事（屋上遮熱防水工事）　施工前　　省エネ改修工事（屋上遮熱防水工事）　施工後

事業の成果

住宅リフォームを行う町民に補助金を交付することにより、工事費の経済的負担を軽減し、町民の住宅の質の向上に繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,175	1,174	526	128			520

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	商品開発・技術力強化事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部産業振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	商工振興費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内の事業者	地域資源の活用や異業種連携による商品開発・既存商品のブラッシュアップの実施、ブランド認証や販路開拓により、町内事業者が製造及び販売する地域産品の売上の拡大、地域経済の活性化を目指します。

事業の実施内容

■事業概要

本町所在の中小・小規模事業者が、地域資源を活用して製造及び販売する商品を消費者ニーズにあった魅力ある商品へブラッシュアップするための支援を行います。また、商品の製造ラインや販売方法の課題を専門家のアドバイス等により解決を図るとともに、ブランド認証及びプロモーションにより県内外の消費者へ周知し、地域産品の売上の拡大、地域経済の活性化を目指します。

■実施状況

令和7年度は、町内の中小・小規模事業者が持つ地域資源を、消費者ニーズに合致した魅力ある商品へとブラッシュアップするための支援を重点的に行いました。

また、沖縄の主要観光施設を視察して、最新トレンドや市場動向の把握、顧客のニーズ調査、分析をすることで、商品開発や販売戦略、事業計画の構築に活かす取り組みも行いました。

ブランド認証においては、新たに6商品を「はえばる良品」として認証しました。

○認定商品（過去3年）の販売実績　　単位：個

No	認定年度	商品名	認定次年度実績	R7年度実績
1	令和4年	アロマの日焼止めNatural	4,336	5,981
2	令和4年	津嘉山ロール	7,200	7,300
3	令和4年	やさいせんべいシリーズ（かぼちゃ・にら）	527	423
4	令和4年	金アグー肉餃子	6,522	5,084
5	令和4年	小亀シリーズ（塩小亀・味亀・梅小亀）	546,000	550,200
6	令和4年	かすりのご縁inネームボエム	1	2
7	令和5年	Go-maaiサコッシュ	7	0
8	令和5年	ふえーばるクッキー	1,286,111	1,513,000
9	令和5年	紅型クラフト「せかいにひとつ」	2,500	1,358
10	令和5年	花織deブレスレット	19	2
11	令和5年	沖縄たくあん（大根ウッチン漬け）	300	1,000
12	令和5年	おきなわみつろうリップバーム（竹の容器入り）	764	6,551
13	令和6年	手編みのラトルうちなーシリーズ	－	594
14	令和6年	チキン丸焼き	－	8,995
15	令和6年	花織deバングル	－	28
16	令和6年	シーサーランプシェード	－	20
17	令和6年	松風苑オリジナルクッキー	－	1,120

○はえばる良品認定

新規　：6件　　更新　：6件

○品質向上セミナーの開催

・2/12　：品質管理・物流ガイドラインセミナー　参加事業者　：　8 事業者

○出展(テスト販売)実績　　全17回出展

・6/28～6/29　：イオン南風原21周年祭　参加事業者　：19 事業者
・7/26　：FC琉球　南風原町招待DAY　参加事業者　：2 事業者
・10/3～10/5　：イオン南風原店選ぼうフェア　参加事業者　：11 事業者
・10/24～10/26　：産業まつり「ありんくりん市」　参加事業者　：2 事業者
・2/26　：町村議会議員・事務局職員研修会　参加事業者　：4 事業者
・毎月15日　：イオン南風原じものの日　参加事業者　：延べ24 事業者

次のページへ →

事業の実施内容

○販路開拓セミナーの開催
- 9/18　：価格設定と商品カルテ作成で広がる販路　参加事業者　：　12 事業者
- 11/27　：インバウンド対応セミナー　参加事業者　：　10 事業者

○展示会・物産展実績
- 12/13～12/14　：はえばるマルシェinあしびなー　参加事業者　：　10 事業者
- 1/24～1/25　：ルンルンはえばるフェスタ　参加事業者　：　22 事業者



「ありんくりん市」(那覇市)



はえばる良品認定商品（新規）



「はえばるマルシェinあしびなー」(豊見城市)


「視察研修」(名護市)

事業の成果

令和7年度は、これまでの知見を活かしながら「販路」を意識して事業を実施しました。県内の主要観光施設等を視察研修を実施し、商品分析や顧客のニーズ、トレンド調査、マーケティング分析をしました。また、企業マッチング相談件数も20件で、直接バイヤー等と相談できる機会を設けた。
また、既存商品についても、販路開拓の取り組みとしてセミナーを2回実施、町内外でのテスト販売会を17回、物産展を2回開催し、町内事業者の売上拡大、地域経済の活性化に寄与することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・商品改良の実施 ・「はえばる良品」の認証の実施	・商品開発及び改良の実施：2件 ・「はえばる良品」の認証の実施：6件

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,304	13,563		10,850			2,713

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地域女性活躍推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	労働費	05
連絡先	889－4430		項	失業対策費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	失業対策費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
南風原町在住の女性	女性の活躍推進、多様な働き方や生活の安定と自立の支援を目的に、柔軟な働き方が可能で、市場価値の高いデジタル人材を育成します。

事業の実施内容

○南風原町女性デジタル教育・就労支援事業　委託費　予算額　5,033千円 決算額　5,031千円

事業内容　：　市場価値が高く、柔軟な働き方が期待できる、デジタル分野のスキル習得のためのデジタル人材育成を実施します。また、全プログラム終了後に、キャリア相談、就労支援を行うことで、教育から就労まで一貫した支援を行います。



【受講人数】20人

【講座内容】映像クリエイター研修
① ミニクイズ　（計：60回）
② 映像クリエイター研修　（計：4日間）
③ Youtube　Learnig
④ 実践で使うAI講座(AI基礎)
⑤ 就労支援(個別相談・企業分析等)

【事業の効果】
全コンテンツ受講完了　：　18 人
就労支援実施数　：　20 人
就労者数　：　4 人



映像クリエイター研修



受講の様子（オンライン受講）

事業の成果

今年度は、映像クリエイターになるために必要な映像編集スキルを取得する、講座と就労支援を実施し、全コンテンツ受講完了者18人のデジタル人材の育成を行いました。将来的な選択肢を広げることで、女性の活躍推進、多様な働き方や生活の安定と自立の支援に繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
女性デジタル人材育成人数：30人	女性デジタル人材育成人数：18人 （全コンテンツ受講完了者）

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,033	5,031	3,410				1,621

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	物価高騰生活者支援事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部産業振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	商工費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民、町内事業所	食料品価格等の物価高騰の影響をうけている生活者の支援と地域経済の活性化を図ります。

事業の実施内容

○令和7年はえるん商品券
・町民1人に1冊（額面2,000円）商品券を無償配布

【期間】
・引換期間：令和7年7月1日～令和7年11月30日　（当初：令和7年10月31日まで/1か月延長）
・利用期間：令和7年7月1日～令和7年11月30日　（当初：令和7年10月31日まで/1か月延長）

【実績】
・対象町民：41,238冊（41,238人）
・引換冊数：38,998冊　　・引換率：　94.6%（38,998冊/41,238冊）

・引換枚数：155,992枚（38,998冊×4枚）
・利用枚数：154,608枚　　・換金率：　99.1%（154,608枚/155,992枚）

通信運搬費、手数料	予算額	1,430 千円	決算額	1,430 千円
委託料	予算額	524 千円	決算額	524 千円
価格高騰生活者支援事業補助金	予算額	113,587 千円	決算額	99,487 千円

業　種	利用枚数	利用金額	構成比
卸売り・小売業	148,655枚	74,327,500円	96.15%
飲　食　業	4,993枚	2,496,500円	3.23%
サービス業	924枚	462,000円	0.60%
旅客運送業	16枚	8,000円	0.01%
その他	20枚	10,000円	0.01%
合　計	154,608枚	77,304,000円	100.00%





事業の成果

商品券を無償配布したことで、食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者の支援と地域経済の活性化を支援することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・商品券配布率：100%	・商品券配布率：100%

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
115,541	101,441	74,847				26,594

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	観光事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	観光費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民、観光客	観光振興を効率的に進めるために、観光協会の機能を強化し、さらには市町村の枠組みを超えた広域観光を志向していきます。

事業の実施内容

○シマじまガイド事業　　予算額　10,835 千円　　決算額　10,192 千円

着地型観光メニューとして「シマじまガイド（町内名所巡り）」等を実施、本町の観光まちづくりを推進する観光協会に委託しています。「シマじまガイド」では、訪問客に地元の魅力をあますところなく伝えようと、まち歩きコースを策定し、参加しやすさ、定時出発をキーワードに南風原町内に広く展開していきます。

参加者等内訳	町内	町外	海外	合計
シマじまガイド案内	107人	71人	人	178人
その他イベント			939人	939人
合計				1,117人



もとぶ絆の道ツアー（藍染視察）

○陸軍病院壕公開活用事業　　予算額　6,149 千円　　決算額　5,830 千円



町外小学生に壕内をガイドする様子

県内外から訪れる多くの人々に、平和・命について考えてもらう貴重な歴史資料として公開活用し、観光協会に壕のガイドを委託しています。

○沖縄観光コンベンションビューロー負担金
予算額　150 千円　　決算額　150 千円



イオン店長とまわるバックルームツアー
第10回はえばる夏まつりキッズパーク

○南風原町観光協会補助金
予算額　12,000 千円　　決算額　12,000 千円

本町の観光まちづくりや観光振興を推進するため、一般社団法人南風原町観光協会が実施する事業に要する経費を補助金として交付しており、観光施設の運営や観光宣伝、夏まつりキッズパークなど多彩な活動を行っています。また自らが住むまちへの関心や認識を深めて郷土愛を育み、地域の活性化に寄与することを目的に観光情報の発信などの事業を展開しています。

事業の成果

地域の観光資源の開発や活用を町民参加で行うことにより、本町に対する誇りや愛着を増すことができます。また、まつりやイベントを通して、地域住民におもてなしの心を育み、コミュニティの結びつきが強まります。観光誘客により、本町の知名度を向上させるとともに、町内外に観光情報の発信をすることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
シマじまガイド事業：参加者数1,055人	シマじまガイド事業：参加者数1,117人

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,134	28,172		12,642		1,936	13,594

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	観光PR促進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	観光費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民、観光客	南風原町のイメージキャラクターを観光PRツールとして有効活用し、各種イベントやマスメディアへの出演、SNS発信等で町の認知度向上、特産品や観光関連のPRを町内外に実施します。

事業の実施内容



金城哲夫生誕地イベント


FC琉球 南風原町民招待DAY


りゅうちゃんお誕生日会



沖縄県観光月間「那覇空港」でのPR

○　南風原町イメージキャラクター
「はえるん」の活用等
予算額　7,335　千円
決算額　7,287　千円

年　度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
はえるん出動件数	58件	34件	43件	89件	95件	78件	80件

事業の成果

親しみやすいイメージキャラクター「はえるん」が各種イベントやマスメディアへの出演など、町内外におけるPR活動により観光誘客を促進しました。ご当地キャラ・ゆるキャラ繋がりのイベントにも参加したり、町内外にて様々なイベントに出演し、南風原町のPRを行いました。また、各イベントでは、はえるんシールを配布し、本町の認知度向上と観光誘客活動を実施しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
SNS（インスタグラム）閲覧数：190,000件	SNS（インスタグラム）閲覧数：505,268件

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,335	7,287		5,830			1,457

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	ヒーローのまちづくり事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	商工費	07
連絡先	889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	観光費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民、観光客	南風原町が輩出した人材の功績を継承するとともに、関連イベントを開催し、観光客を本町へ誘客します。

事業の実施内容

○ ヒーローのまちづくり事業　　予算額 14,300 千円　　決算額 13,460 千円

○ 事業目的

南風原町が輩出した人材の功績を継承するとともに、観光客を本町へ誘客するため、南風原町が輩出した人材の功績や経歴、所有品の展示等のイベント等を実施します。

○ 主な開催イベント

【金城哲夫生誕地イベント】

・「ウルトラマン上映会」「金城哲夫のふるさと上映会」「金城哲夫展」「南風原町にウルトラヒーローやヒロインがやってくる!!」等を出身地の津嘉山、町外、南風原町立中央公民館で開催し、多くの来場者がありました。



第29回新春飛び安里凧上げ大会

【第29回新春飛び安里凧上げ大会】

・飛び安里が飛んだ南風原の空へ希望をのせるため、「飛び安里」の名前を付けた凧上げ大会を開催しました。

【南風原町劇団海 第8回海開き

『緑のダイヤモンド

～ワッター南風原、団結のかぼちゃ～』

・南風原町字津嘉山産のかぼちゃは「つかざん完熟カボチャ」とブランド化していますが、ブランド化になるまでを尽力された方からの聞き取りを行いその過程を舞台化しました。



劇団「海」第8回海開き公演の1シーン

来場者等内訳	町内	町外	県外	不明	合計
金城哲夫生誕地イベント(上映会)	58人	39人	1人	114人	212人
金城哲夫生誕地イベント	702人	1,640人	395人	2,650人	5,387人
新春飛び安里凧上げ大会	47人	23人	―	130人	200人
劇団「海」第8回公演	315人	152人	―	－	467人
劇団「海」第8回公演動画視聴	80人				80人
					6,346人

事業の成果

イベント開催は、YouTube動画配信を併用するなど、本町が輩出した人材の功績等、広くPRすることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
イベント来場者数：2,915人	イベント来場者数：6,346人

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,300	13,460		10,767			2,693

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	黄金森公園スポーツ施設活性化事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課		款	教育費	10
連絡先	889－2620		項	保健体育費	06
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	保健体育総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民・町外・社会体育団体	良好なスポーツ・トレーニング環境の提供により、環境と結びつけたスポーツコンベンションの誘致、開催を図ります。

事業の実施内容

▼主な経費

・　黄金森公園芝生管理委託料　　15,620 千円

▼スポーツキャンプ実施チーム数

種目	時期	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		チーム数	人数	チーム数	人数	チーム数	人数	チーム数	人数
陸上競技	2月～3月	12	350	17	398	24	452	28	548
サッカー	1月～2月	2	83	2	93	2	101	1	88
ソフトボール	2月	1	27	1	30	1	30	1	30
その他(※)	通年	2	43	0	0	0	0	0	0
合計		17	503	20	521	27	583	30	666

※ラクロス、ボブスレーチーム

▼スポーツキャンプ実施の様子


名古屋グランパス歓迎セレモニー


サッカー教室の様子


トレーニングマッチ観客の様子



ホンダリヴェルタ歓迎セレモニー


ソフトボール教室の様子


陸上競技場芝生管理の様子

事業の成果

黄金森公園陸上競技場・野球場の年間を通した芝生整備を実施し、スポーツキャンプの受け入れ環境を整備することで、名古屋グランパスの春季サッカーキャンプや実業団・大学陸上競技合宿、ソフトボールチームHONDAリヴェルタの合宿など666人の利用者を誘致することができました。名古屋グランパスキャンプやHONDAリヴェルタの合宿の際には様々な子供達を対象とした連携事業を実施することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・陸上、サッカー等合宿利用者数：552人 ・Jリーグキャンプ・全国大会来場者数：2,828人	・陸上、サッカー等合宿利用者数：666人 ・Jリーグキャンプ・全国大会来場者数：1,932人

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,752	15,620		12,496			3,124

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	琉球絣等伝統工芸事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　産業振興課		款	商工費	07
連絡先	098－889－4430		項	商工費	01
目　標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	商工振興費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	琉球絣事業協同組合など	南風原町の特産品である琉球絣・南風原花織の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業の実施内容

○琉球絣・南風原花織後継者育成事業補助金　予算額　　380千円　　決算額　　380千円
・琉球絣事業協同組合が開催する後継者育成事業に対し補助金を交付しました。
※この事業には県からも補助があり、琉球絣事業協同組合も負担しました。



琉球絣・南風原花織　後継者育成事業閉校式



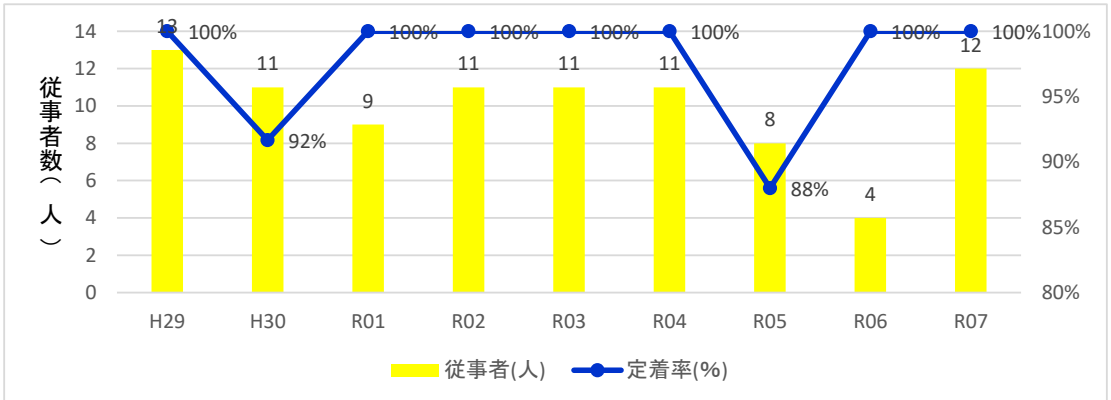
研修生作品

研修内容　：　機織りを中心に、染色、括りを行いました。研修終了後は各工房の元で琉球絣・南風原花織の生産に携わっていきます。（初級・中級）
*括り(くくり)：糸束を糸でしめること。染まらない部分を作り織り上げることで様々な柄を表現する技法

平成29年に南風原花織が国の伝統的工芸品に指定され、振興計画に基づく後継者育成事業を琉球絣と合わせて行っています。

受講者数及び修了後従事者数の推移

	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	合計
修了者	13	12	9	11	11	11	8	4	12	91
従事者	13	11	9	11	11	11	7	4	12	89
従事率	100%	92%	100%	100%	100%	100%	88%	100%	100%	98%



○琉球絣事業協同組合への補助金　　予算額　3,923千円　決算額　3,923千円

・琉球絣事業協同組合が行う、50周年記念事業、研修派遣、販路開拓、宣伝活動、展示即売等の経費に対して補助金を交付しました。

次ページへつづく →

事業の実施内容

○琉球絣事業協同組合貸付金　　予算額　15,000千円　決算額　15,000千円

・琉球絣事業協同組合は、国、県、町の補助金と組合員の会費でその運営を行っていますが、その補助金等が入ってくるまでの運用資金（生産者への製品である反物代金等）として資金の貸付を行いました。

○その他

・琉球かすり大使報酬等	予算額	190 千円	決算額	190 千円
・伝統工芸ふれあい広場事業負担金	予算額	227 千円	決算額	227 千円
・(財)伝統的工芸品産業振興協会	予算額	50 千円	決算額	50 千円
・需用費(消耗品、修繕)、役務費	予算額	1,158 千円	決算額	931 千円



新年宴会

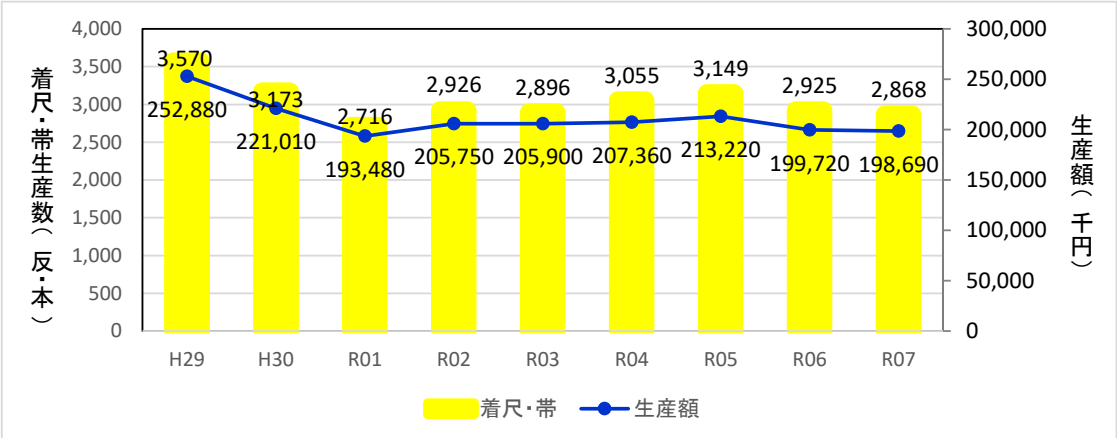


観光月間空港歓迎イベント

琉球絣・南風原花織の生産高及び生産額の推移　　単位:反・本、千円

	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
着尺・帯	3,570	3,173	2,716	2,926	2,896	3,055	3,149	2,925	2,868
生産額	252,880	221,010	193,480	205,750	205,900	207,360	213,220	199,720	198,690
対前年比	8.9%	−12.6%	−12.5%	6.3%	0.1%	0.7%	2.8%	−6.3%	−0.5%

＊着尺(きじゃく):長着(着物)一枚を作るのに必要な幅と長さを備えた生地のこと



事業の成果

かすりの生産においては人手不足等で、以前として生産環境は厳しい面がありますが、補助や貸付を行うことによって、琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することができました。後継者育成事業については、修了者は引き続き各工房の織りの担い手となり、かすり生産高安定に寄与することができました。
琉球かすりの女王・琉球かすり大使においては、県内外様々なイベントにて琉球絣のPR活動を行いました。今後も琉球絣、南風原花織の産地として地域の発展と地場産業の育成をおこなって参ります。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,928	20,701				15,000	5,701

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	消防力の整備強化	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	消防費	09
連絡先	889－4415		項	消防費	01
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	常備消防費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
東部消防管内（南風原町、与那原町、西原町）の住民及び財産	地域住民の安全で安心な暮らしを守るため、災害時等の「消火」「救急」「救助」「防災」「予防」の業務を行います。

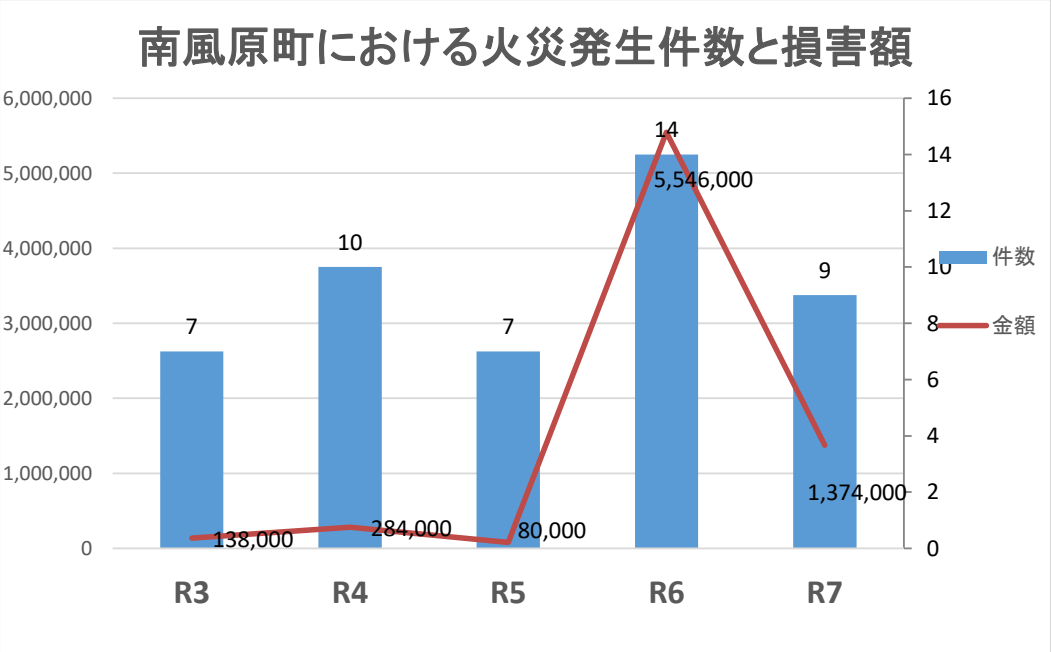
事業の実施内容

◆　東部消防組合分担金　　546，601千円

東部消防組合は、南風原町、与那原町、西原町で負担金を出し合い、運営しています。

・3町の令和7年度負担金額

南風原町	546，601千円
与那原町	312，985千円
西原町	579，757千円
合計	1，439，343千円



◆　東部消防組合特別負担金（消火栓）　　13，036千円
・新規の消火栓や既設消火栓の維持管理のための負担金です。

事業の成果

地域住民の生命及び財産を災害から守るために対応したことにより、被害の軽減に努めるとともに、消防力の充実・強化を図り、「安全で安心して暮らせるまちづくり」の推進に取り組みました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
559,637	559,637					559,637

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	防災体制強化事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課		款	消防費	09
連絡先	889－4415		項	消防費	01
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	災害対策費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
南風原町全域にかかる全ての方への災害対策	災害発生時に町民の生命及び財産を守るため、災害時に備えた食糧等の備蓄品の拡充や、防災行政無線の適切な運用により、災害に強いまちづくりを推進します。

事業の実施内容

○需用費　3，633千円
- ・消耗品費　3，177千円
  防災備蓄品の購入等
- ・光熱水費　456千円
  防災行政無線の電気料



整備した備蓄食料品

○役務費　2，311千円
- ・通信運搬費（防災行政無線の回線使用料）
- ・災害対策費用保険料

○委託料　8，751千円
- ・デジタルMCA無線保守委託料　66千円
- ・防災情報発信強化工事監理業務委託料　6，985千円
- ・宮平川監視カメラシステム運用監理業務委託料　1，700千円


総合防災訓練

○工事請負費　275，792千円
- ・防災情報発信強化工事

○負担金　1，282千円
- ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク市町村負担金　277千円
- ・沖縄県防災情報システム市町村負担金　146千円
- ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク協議会負担金　196千円
- ・無線電波使用負担金　20千円
- ・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク再整備負担金　643千円

○その他災害体制強化事業経費　131千円
- ・防災訓練講師謝礼金、無線機使用料

事業の成果

災害用備蓄品の整備を実施し、本町の防災体制の強化を図りました。また、町民参加による総合防災訓練を実施し、防災意識の向上に努めました。
防災行政無線の再整備については、工事が完了しました。再整備を行った結果、防災行政無線の放送内容について、登録メール配信や電話架電サービス等の他メディア同時配信を実施しております。
今後も町民の防災対策について強化を行い、災害に強いまちづくりを推進します。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・自主防災・防犯組織数：10団体 ・地域・学校等における防災訓練回数：14回	・自主防災・防犯組織数：10団体 ・地域・学校等における防災訓練回数：26回

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
293,263	291,900		25,497	255,500		10,903

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	津嘉山公園整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	公園費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	住民の憩い及びレクレーションの場を確保し良好な都市環境機能を確保します。

事業の実施内容

・津嘉山公園整備事業（事業期間：平成20年度～令和8年度）補助事業
　総事業費：2,211,764　千円

○ 令和6年度　繰越分　（予算額：　98,113　千円　　決算額：　98,081　千円）

委託料	514　千円	495　千円
工事費	97,599　千円	97,586　千円

○ 令和7年度　現年分　（予算額：　110,021　千円　　決算額：　21,315　千円）

需用費	66　千円	58　千円
役務費	84　千円	83　千円
委託料	500　千円	495　千円
使用料及び賃借料	351　千円	303　千円
工事費	109,020　千円	20,376　千円



着手前



完成

○ 令和8年度へ繰越　（予算額：　88,644　千円）

工事費	88,644　千円

事業の成果

園路のフェンス及び植栽、照明設備等の整備を行いました。
令和7年度末進捗率は96.0%になります。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
208,134	119,396		58,977	56,259		4,160

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	都市公園管理事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	公園利用者など	町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、利用者が快適な公園として活用できるよう整備していきます。

事業の実施内容

令和7年度は「都市整備課すぐやる班」を中心に公園の維持管理を行いました。

○需用費
予算額：　11,454千円　決算額：　11,436千円
・消耗品費　1,000千円
・燃料費　29千円
・光熱水費　2,613千円
・修繕料　7,794千円

○賃借料（重機・運搬車・清掃車賃借料）
予算額：　332千円　決算額：　293千円

○原材料費
予算額：　970千円　決算額：　970千円

○負担金
予算額：　50千円　決算額：　50千円

○委託料
予算額：　13,747千円　決算額：　13,708千円

○役務費（公園ごみ処理手数料、人夫賃）
予算額：　1,715千円　決算額：　1,513千円

○工事請負費
予算額：　20,807千円　決算額：　19,729千円

○公園遊具修繕状況





○進捗率

$$\text{修繕率}(\%) = \left(\frac{\text{25箇所（修繕完了した数量）}}{\text{25箇所（修繕すべき数量）}} \right) \times 100$$

$$= 100\%$$

事業の成果

都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、利用者に安全な憩いの場を提供することが出来ました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	49,075	47,699				10,472	37,227

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	下水道事業会計（負担金等）	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課		款	土木費	08
連絡先	889－2508		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	都市計画費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	下水道事業会計（公共下水道事業・農業集落排水事業）の経営の安定と農業振興を図ります。

事業の実施内容

令和7年度の下水道事業会計（負担金等）は農業集落排水事業分も含めています。

公共下水道事業は、下水道を利用している方の納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口が行政人口の6割程度となっており、その方々の負担だけでは下水道事業の運営が成り立たない現状があるため一般会計から下水道事業会計へ負担金等として支出しています。

農業集落排水事業は、事業を促進し農業振興を図るため一般会計から下水道事業会計へ負担金等として支出しています。

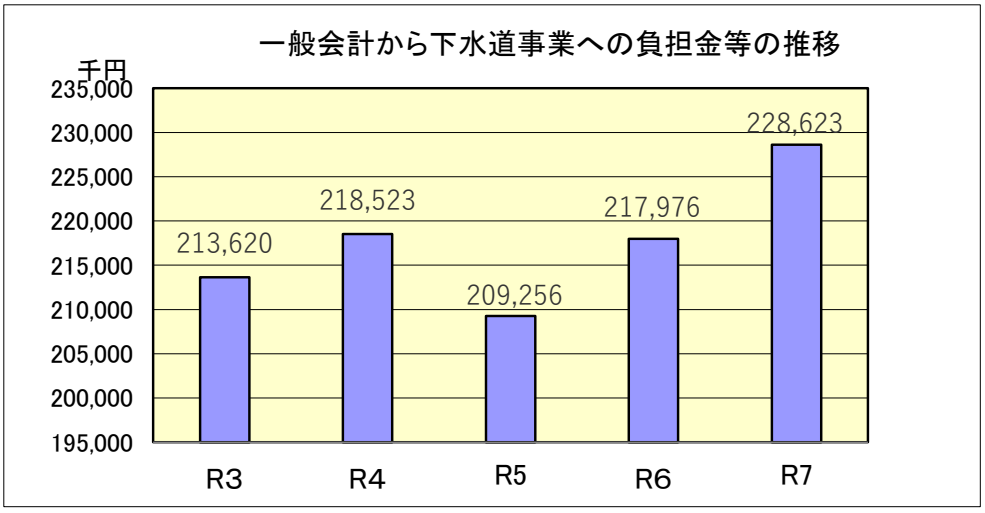
1．下水道事業会計負担金等（一般会計から）

予算額　228,623 千円　　決算額　228,623 千円

2．年度別下水道事業会計負担金等の推移

単位：千円

年　度	R3	R4	R5	R6	R7
金額(公共)	199,371	203,959	192,676	202,805	212,370
金額(農集)	14,249	14,564	16,580	15,171	16,253
金額合計	213,620	218,523	209,256	217,976	228,623



※一般会計からの負担金等(228,623千円)は、主に職員の人件費、補助対象外の町負担分の事業費、補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。

事業の成果

下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）の経営の安定と農業振興を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	228,623	228,623					228,623

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	河川整備事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	河川費	03
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	河川費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
南風原町の管理する4河川	河川が豪雨等で氾濫しないよう、河川の土砂の浚渫や雑草の除草等を行います。

事業の実施内容

・緊急浚渫推進事業

令和7年度
予算額:　11,785千円　　決算額:　11,774千円

《収入》
・地方債　10,300千円
・一般財源　1,474千円

《支出》
・役務費　1,026千円
・使用料及び賃借料　364千円
・工事請負費　10,384千円



事業の成果

宮平川において、堆積した土砂等を撤去したことで、流下能力を高め、豪雨時に係る河川の水位を低減させることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,785	11,774			10,300		1,474

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	公園施設長寿命化対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	公園費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	公園施設を計画的かつ効率的に維持・更新することで、施設を安全・快適に使い続けられ、費用を平準化することができます。

事業の実施内容

・公園施設長寿命化対策事業（事業期間：令和6年度～令和15年度）補助事業
　総事業費：1,075,791　千円

○ 令和6年度　繰越分　（予算額：　609　千円　決算額：　609　千円）

工事費	609　千円	609　千円

○ 令和7年度　現年分　（予算額：　93,038　千円　決算額：　24,636　千円）

委託料	448　千円	0　千円
工事費	92,590　千円	24,636　千円



着手前



完成

○ 令和8年度へ繰越　（予算額：　68,401　千円）

委託料	448　千円
工事費	67,953　千円

事業の成果

公園施設長寿命化計画に基づき、テニスコートの照明やバスケットコート等の更新にかかる工事を行いました。
令和7年度末進捗率は3.1％になります。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	93,647	25,245		12,496	11,200		1,549

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	道路維持事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまちづくり		目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全の確保及び生活環境の向上を促進します。

事業の実施内容

令和7年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○需用費
予算額　569千円
決算額　536千円

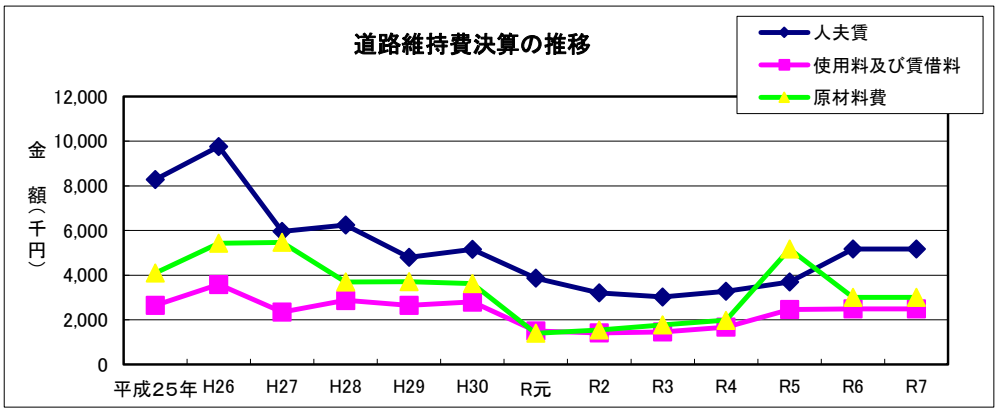
○役務費(草木等処理費、人夫賃)
予算額　6,259千円
決算額　6,245千円

○使用料及び賃借料
予算額　2,454千円
決算額　2,424千円

○道路整備工事費
予算額　14,223千円
決算額　14,212千円

○原材料費
予算額　4,545千円
決算額　4,531千円

(主な対応事業内容)
○道路面の清掃及び舗装の修繕
○道路側溝、排水路の清掃及び修繕
○街路樹の伐採、剪定
○台風や大雨後の道路及び排水路等の清掃
○簡易な道路維持補修工事



・作業状況







事業の成果

町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採を行い、町民が安全に快適な通行できる道路が確保出来ました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,050	27,948					27,948

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	都市計画振興事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　まちづくり振興課		款	土木費	08
連絡先	889－4412		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	都市計画費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
①南風原南インターチェンジ周辺地区 ②南風原小学校周辺及び翔南小学校周辺地区	①各エリアの事業化に向けた検討を行います。 ②生活道路の安全性向上に向けた調査検討を行います。

事業の実施内容

都市計画振興事業 【 予算額　19，412千円　　決算額　19，373千円 】

【①南風原南インターチェンジ周辺土地利用計画策定業務】　決算額　5，299千円

・南風原南インターチェンジ周辺地区は、「新規産業集積ゾーン」として新たな産業の誘致や町内の移転用地として形成を図ることとされています。令和7年度は南エリアの実現化に向けた地権者組織の立ち上げと事業手法の決定を行いました。



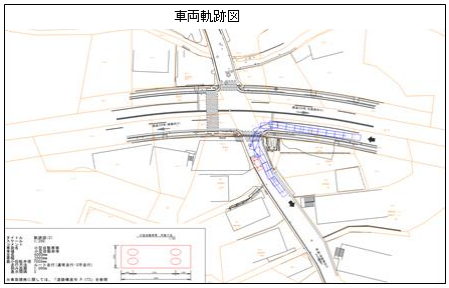
説明会の様子



位置図

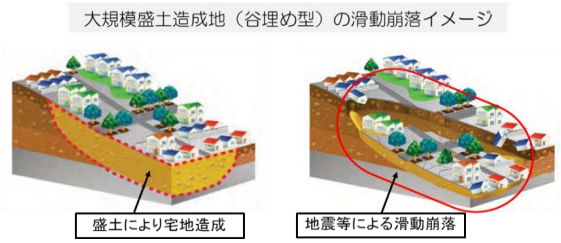
【②町道1号線概略設計委託業務】決算額　4，345千円

・国道329号から町道1号線へ左折する車両が、町道1号線の対向車線で信号待ちをする車両により円滑に通行できず、渋滞が発生していることから、渋滞緩和に向けた交差点部の隅切り設置の概略設計を行いました。



【③大規模盛土造成地経過観察資料作成業務】　決算額　3，410千円

・南風原町では、5か所の大規模盛土造成地が確認されており、優先度が中～高となっています。第二次スクリーニングによる安全性の確認が完了していない大規模盛土造成地（5か所）の経過観察点検等を実施し、安全性を把握する業務を行いました。



＜その他の業務　決算額　6，319千円＞

・委託費（生活道路安全対策調査検討委託料＜繰越＞）
・報償費（都市計画審議会、生活道路安全対策協議会＜繰越＞）
・負担金
（パーソントリップ調査、都市計画基礎調査、沖縄県都市計画協会、全国街路事業促進協議会）
・消耗品費　等

事業の成果

①南風原南インターチェンジ周辺津嘉山地区の南エリアにおいて、地権者組織の立ち上げをすることができました。また、地権者組織を中心に事業手法を検討し、事業化検討パートナーを決定することができました。
②国道329号と町道1号線の渋滞緩和に向けて、概略設計を検討することができました。
③町内5か所の大規模盛土造成地において、経過観察点検をするための資料を作成することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・土地利用計画の策定	・土地利用計画の策定

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	19,412	19,373	1,000	4,239			14,134

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域公共交通システム実証運行事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部まちづくり振興課		款	土木費	08
連絡先	889－4412		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	都市計画費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	町民等、すべての人の移動手段確保に向け、AIオンデマンド交通の実証運行を行い、本格運行に向けた検証を行います。

事業の実施内容

1. 地域公共交通会議委員謝礼金

予算額　45 千円　　決算額　45 千円




○地域公共交通会議の開催

2. 地域公共交通システム運行業務委託料

予算額　18,024 千円　　決算額　18,079 千円

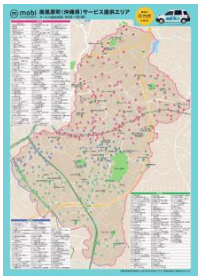



○mobi車両とはえるん

3. 地域公共交通システム運行予約管理業務委託料

予算額　4,685 千円　　決算額　4,198 千円





○ガイドブックとポスター

事業の成果

年間利用者数は15,718人となり、目標値である17,500人には達しませんでしたが、目標の約9割の水準を達成しました。時間帯による利用の偏りなどの課題は見られたものの、一定の利用実績が確認できました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
利用者数:17,500人	利用者数:15,718人

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,754	22,322		16,401			5,921

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	町道10号線道路改良事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	道路新設改良費	02

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輌の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輌の安全確保を図ります。

事業の実施内容

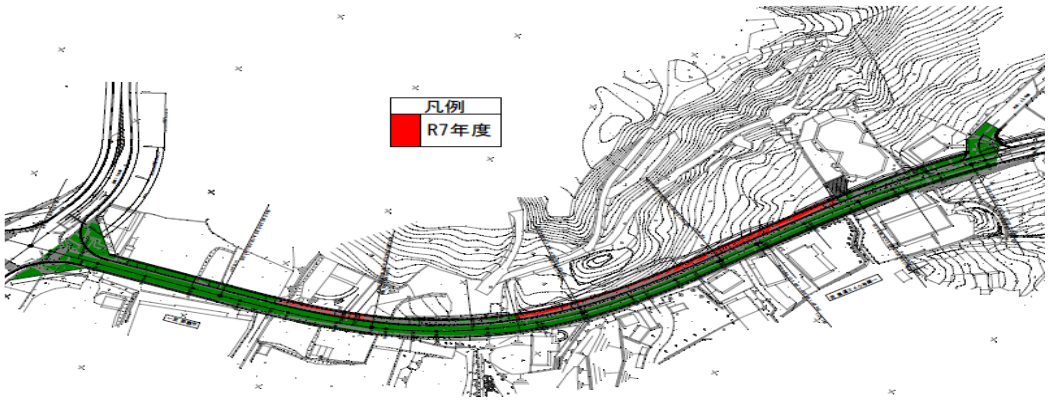
・町道10号線道路改良事業（事業期間：平成24年度～令和13年度）補助事業
　総事業費：　2,137,471　千円

◆ 令和6年度　繰越分　（予算額：　111,869　千円　決算額：　111,869　千円）

公有財産購入費	27,160　千円	27,160　千円
補償、補填及び賠償金	84,709　千円	84,709　千円

◆ 令和7年度　現年分　（予算額：　64,489　千円　決算額：　20,469　千円）

需　用　費	42　千円	42　千円
役　務　費	211　千円	198　千円
委　託　料	5,940　千円	2,310　千円
使用料及び賃借料	102　千円	102　千円
工事請負費	2,466　千円	0　千円
原材料費	300　千円	214　千円
公有財産購入費	53,130　千円	15,306　千円
補償、補填及び賠償金	2,298　千円	2,297　千円



平面図

◆ 令和8年度への繰越　（予算額：　44,001　千円　）

委託費	3,630　千円
工事請負費	2,466　千円
原材料費	87　千円
公有財産購入費	37,818　千円

事業の成果

用地取得、物件補償を行いました。整備率70％

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	176,358	132,338		105,407	23,908		3,023

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道9号線(武川良橋)道路改良事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	道路新設改良費	02

事業の目的

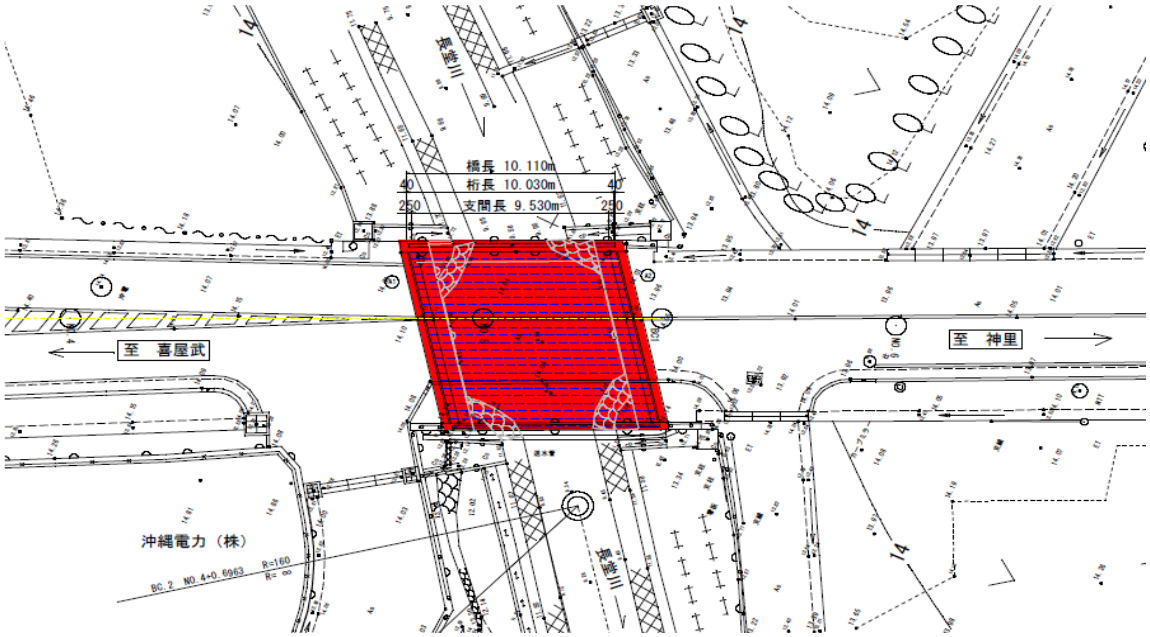
対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町民など	橋梁点検により武川良橋が、著しい剥離、鉄筋露出が生じている事が確認されており、早急に措置を講ずるべき状態となっています。武川良橋を更新する事で、周辺県道へのアクセス性の向上や地域住民が安全に通行出来る環境の推進を図ることができます。

事業の実施内容

・町道9号線(武川良橋)道路改良事業 (事業期間:令和7年度～令和9年度) 補助事業
　総事業費 :　126,158　千円

◆ 令和7年度　(予算額:　15,310　千円　決算額:　15,301 千円)

委　託　料　15,310　千円　15,301 千円



平　面　図

事業の成果

実施設計を行いました。整備率12%

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,310	15,301	12,000		2,700		601

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	交通安全対策地区内連携事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	道路新設改良費	02

事業の目的

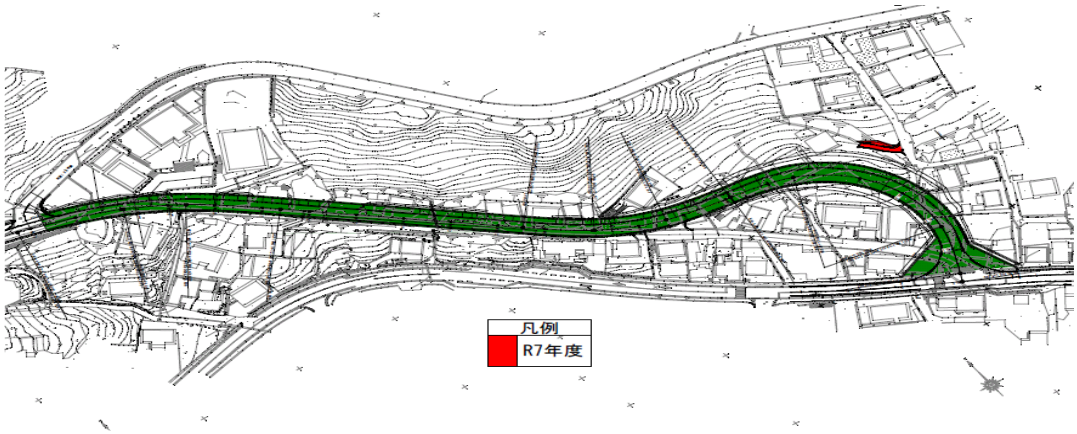
対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輌の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輌の安全確保を図ります。

事業の実施内容

・ 交通安全対策地区内連携　（事業期間：令和7年度～令和13年度）補助事業
　総事業費 ：　651,293　千円

◆ 令和7年度　（予算額：　52,803　千円　決算額：　30,226　千円 ）

役　務　費	59　千円	49　千円
委　託　料	5,737　千円	2,280　千円
工事請負費	37,818　千円	19,008　千円
原材料費	300　千円	0　千円
公有財産購入費	8,571　千円	8,571　千円
補償、補填及び賠償金	318　千円	318　千円



平面図

◆ 令和8年度への繰越　（予算額：　22,362　千円　）

委託費	3,252　千円
工事請負費	18,810　千円
原材料費	300　千円

事業の成果

用地取得、物件補償を行いました。整備率5%

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,803	30,226	23,490		5,300		1,436

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	津嘉山中央線街路事業（2工区）	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課		款	土木費	08
連絡先	889－1632		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	街路整備事業費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	国道507号付近の既成市街地と津嘉山北土地区画整理区域を結ぶ主要道路で、通勤通学及び公共施設等へのアクセス道路として整備する。

事業の実施内容

・ 津嘉山中央線街路整備事業（2工区）　（事業期間：平成28年度～令和9年度）補助事業
総事業費 ：　1,100,000　千円　（幅員12m　道路延長250m）

◆ 令和6年度　繰越分　（予算額：　98,997　千円　決算額：　98,976 千円 ）

委　託　料	1,012　千円	1,012 千円
工 事 請 負	9,172　千円	9,170 千円
原材料費	300　千円	300 千円
公有財産購入費	16,080　千円	16,070 千円
補償、補填及び賠償金	72,433　千円	72,424 千円

◆ 令和7年度　現年分　（予算額：　71,972　千円　決算額：　3,966 千円 ）

需　用　費	44　千円	44 千円
役　務　費	211　千円	127 千円
委　託　料	3,590　千円	3,355 千円
使用料及び賃借料	271　千円	270 千円
工 事 請 負	9,133　千円	0 千円
原材料費	300　千円	133 千円
公有財産購入費	52,500　千円	37 千円
補償、補填及び賠償金	5,923　千円	0 千円



着手前



完了後

◆　令和8年度への繰越　（予算額：　67,678　千円　）

工事請負費	9,133　千円	
原材料費	167　千円	
公有財産購入費	52,463　千円	
補償、補填及び賠償金	5,915　千円	

事業の成果

用地取得及び整備工事を行いました。整備率44％

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	170,969	102,942		80,926	18,497		3,519

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業（土地区画整理事業特別会計）	予算科目	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部　課	経済建設部　区画下水道課		款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889－2508		項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	事業費	01

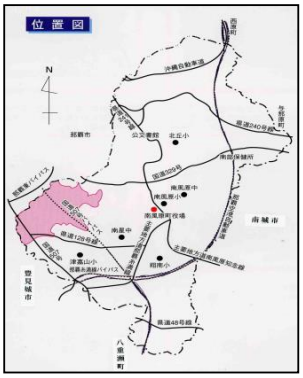
事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
那覇市に隣接する津嘉山北地区（面積71.4ha）の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業の実施内容

◎ 土地区画整理事業特別会計

Ｒ７年度	525,548千円	Ｒ７年度	371,231千円
Ｒ６繰越額	178,457千円	Ｒ６繰越額	173,050千円
予算額　計	704,005千円	決算額　計	544,281千円



○主な事業内容

工事請負費	141,845千円	(12件)
調査設計費	53,031千円	(15件)
建物等移転補償費	73,080千円	(9件)
計	267,956千円	

財源別内訳　（金額の単位：千円）

R7年度	予算額	執行額	不要額	繰越額	執行率(%)
補助金事業	143,020	13,820	8	129,192	9.7
基金整備事業	84,201	75,399	0	8,802	89.5
単独事業	20,160	5,687	273	14,200	28.2
その他	278,167	276,325	1,842	0	99.3
小　計	525,548	371,231	2,123	152,194	70.6
R6繰越額	予算額	執行額	不要額	繰越額	執行率(%)
補助金事業	121,163	121,143	20	0	99.98
基金整備事業	15,058	15,058	0	0	100.00
単独事業	42,236	36,849	5,387	0	87.2
その他	0	0	0	0	0.0
小　計	178,457	173,050	5,407	0	96.97
合　計	704,005	544,281	7,530	152,194	77.31

○津嘉山北地区土地区画整理事業の概要

・施行地区の面積　71．4ha
・施行期間　平成5年度～令和10年度
・総事業費　30,500,000千円

令和7年度末までの整備状況

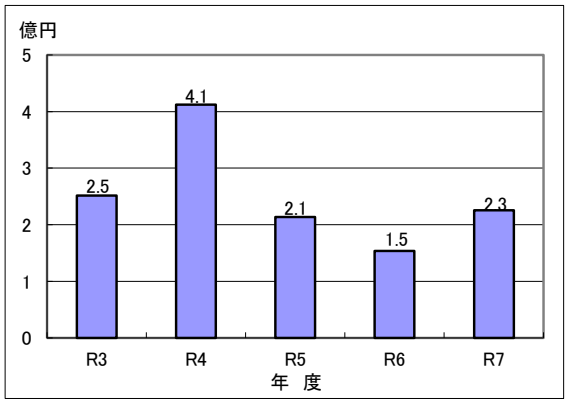
項　目		全体計画	R5年度実績	R6年度実績	R7年度実績	R7度末迄の実績	整備率(%)
事業費（千円）※		30,500,000	250,940	173,853	267,956	25,337,199	83.1
整備面積（ha）		71.4	0.6	0.7	0.3	46.8	65.5
補償物件	建物（戸）	343	0	0	0	335	97.7
	墳墓（基）	4	0	0	0	4	100.0
道路築造	都市計画道路(m)	5,427	0	107	0	3,247	59.8
	区画道路(m)	11,828	367	194	21	8,590	72.6
	特殊道路(m)	530	0	0	0	0	0.0
	小　計	17,785	367	301	21	11,837	66.6

※事業費は、磁気探査等を除く事業計画の費用とする。

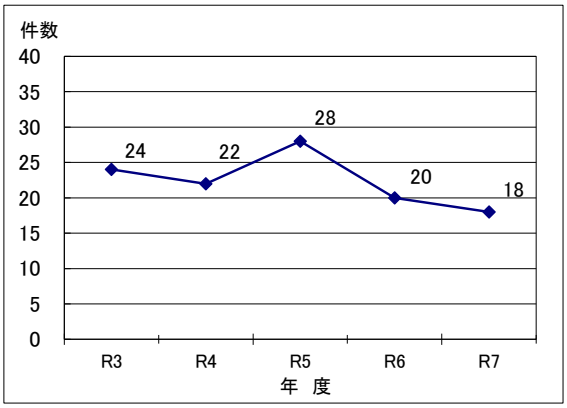
次ページへ続く

事業の実施内容

事業費の推移
（※単独事業費分を含み磁気探査事業を除く）



土地区画整理法76条許可申請（年度別推移）
（※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請）



★津嘉山北土地区画整理事業（工事施行後の写真）



●津嘉山西線歩道整備状況（津嘉山574-1番地付近）



●区6-5-1道路整備状況（津嘉山1160-6番地付近）



●区6-4道路整備状況（津嘉山1176-5番地付近）



●103街区整備状況（津嘉山549番地付近）

事業の成果

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路（国道507号津嘉山バイパス）を最優先とし、その他の都市計画道路（現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等）に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、令和7年度末現在の全体面積における整備率約66%、建物補償率約97%となり、事業費の執行率は、約83%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も進んでおり、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	704,005	544,281	0	121,591	14,800	154,017	253,873

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課		款	土木費	08
連絡先	889－2508		項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	都市計画費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。

事業の実施内容

○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われますが、補助金対象外の整備費（調査、補償、工事）及び地区内の維持管理費、補助事業に要した公債費の償還金、人件費等を一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。

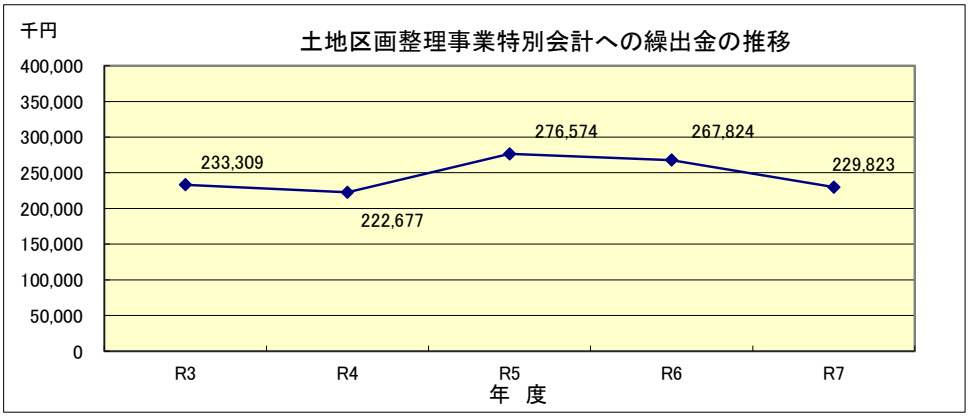
○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)

予算額　229,823 千円　　決算額　229,823 千円

○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移

単位：千円

年度	R3	R4	R5	R6	R7
金額	233,309	222,677	276,574	267,824	229,823



※令和7年度の一般会計からの繰出金229,823千円は、主に下記に充当しました。

・補助事業における補助金以外の整備費（調査、補償、工事）
・補助事業等に要した公債費の償還金
・土地区画整理事業を担当する職員の人件費

事業の成果

土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができます。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	229,823	229,823					229,823

令和7年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　区画下水道課		款	衛生費	04
連絡先	889－2508		項	保健衛生費	01
目標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	環境衛生費	04

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	くみ取り便所及び既設の単独浄化槽から合併浄化槽に転換する方に対し、浄化槽の設置に係る費用の一部を助成し、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止します。

事業の実施内容

○環境保全対策事業費

予算額:　10 千円　　10 千円

決算内訳

1. 沖縄県合併浄化槽普及促進市町村協議会負担金　10 千円



事業の成果

浄化槽設置補助に関する問合せはありましたが、申請はありませんでした。また、沖縄県合併浄化槽普及促進協議会に関しては、書面にて総会を行いました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10	10					10

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	環境保全対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	衛生費	04
連絡先	889－1797		項	保健衛生費	01
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	環境衛生費	04

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内全域（野犬等、そ族昆虫等、不法投棄）	野犬対策やそ族昆虫等の駆除、不法投棄の防止やその他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。

事業の実施内容

★　環境保全の啓発・対策　　289千円

定期的に町内を巡回し、地域の環境状況の把握や環境関係の苦情処理、ごみの収集状況や不法投棄などに対処しました。また、不法投棄防止看板の設置等により違法行為の未然防止に努めました。



不法投棄された家電等



不法投棄された生活ごみ

★　そ族昆虫等の駆除

・ハチ対策

町内で相談の多いハチの種類はミツバチ・アシナガバチがほとんどで、発生場所は自宅や歩道等がほとんどです。問い合わせがあった場合は、担当職員で現場を確認しアドバイスを行っています。

過去5年の苦情件数　　（件）

年　　度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
苦情件数	4	8	4	3	5

★　狂犬病予防注射、犬登録関係経費　　278千円

狂犬病予防法に基づき、生後91日以上の犬の飼い主には、その犬の所在する市町村への犬登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。狂犬病は人と動物の共通感染症であり、発病するとほぼ100％死に至る恐ろしい病気です。そこで町では例年5月下旬～6月上旬頃、町内2カ所で狂犬病予防集合注射を実施し、接種率の向上に努めています。

（件）

年　度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
犬登録数	1,248	1,217	1,211	1,298	1,345
狂犬病予防注射数	767	789	790	774	921
予防注射接種率(%)	61.5%	64.8%	65.2%	59.6%	68.5%

次ページへつづく →

事業の実施内容




狂犬病予防注射の様子

《野犬の捕獲》

野犬は、敷地内への侵入や人畜等への咬傷事故の危険を伴うことから、町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野生化したと思われる犬や、敷地から逃げた徘徊犬が野犬と間違われて捕獲される例が見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は、犬のように飼い主への登録義務がありません。しかし、敷地内へのふん尿や夜泣き等の苦情があった場合は、飼主や、野良猫へ餌付けをしている方へ指導や自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等を行っております。




保護された犬、猫

★ その他環境保全に係る経費　　10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

事業の成果

環境保全の啓発・対策では、不法投棄防止看板設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、犬の登録及び狂犬病予防注射を啓発・実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図りました。さらに、登録されている飼い犬の生存・所在地確認等を行うことで犬の登録数を整理し、狂犬病予防接種率向上に努めました。また、野犬捕獲や野良猫対策として自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等により、町民が住みよい快適な生活環境づくりを推進することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	585	577				577	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	公害対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	衛生費	04
連絡先	889－1797		項	保健衛生費	01
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	環境衛生費	04

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町内全域 （騒音、振動、悪臭、大気汚染、水質汚濁等）	騒音、振動、悪臭、大気汚染、水質汚濁等の公害発生の防止や他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。

事業の実施内容

★公害パトロール謝礼金、公害防止対策連絡協議会謝礼金　30千円

旧最終処分場跡地等に関する「那覇市・南風原町公害防止対策連絡協議会」を設置し、年に2回（令和7年度は8月、2月）協議会を開催しました。さらに、公害防止等パトロールを周辺自治会長と隔月で実施することにより、公害発生の有無を確認しています。公害対策のために他にも「公害対策審議会」、「河川環境対策協議会」を設置しています。





パトロールの様子

★国場川水系河川水質調査委託料　500千円

国場川水系の水質の実態を把握するため、国場川水系流域の市・町が合同で夏季・冬季に調査を行い、これらの調査結果をもとに国場川水系の環境保全対策の基礎資料を得ることができました。また、合わせて町内の河川の水質の現況と年度ごとの変動を把握することができました。

・実施月
　夏季（8月）、冬季（2月）
・令和6年度の調査地点（6ヵ所）
　安里又川上流　　池原橋
　前田橋　　武川良橋下流
　大子橋　　新垣橋





水質調査の様子

★自動車交通騒音測定委託料　715千円

居住環境の保全に役立てるため、町内の要所3地点を選んで、時間毎の道路の自動車交通騒音を測定し、実態の把握に努めました。

・実施日
　令和8年2月26日～27日
・実施時間
　昼間（6時～22時）、夜間（22時～6時）
・令和7年度測定地点（3ヵ所）
　国道329号（字兼城603番地）
　国道329号（字宮平666番地1）
　国道507号線（字津嘉山1321番地1）





測定の様子

事業の成果

定期的な公害防止等パトロールを実施することで、公害の有無確認と発生の抑止に努めました。重点的に確認している周辺河川の目立った水質汚濁は可視範囲内で見られず、水質調査においても夏季・冬季とも水質環境基準を概ね満たしていました。
国場川水系河川水質調査、自動車交通騒音測定を行うことで、国場川水系の水質実態把握及び自動車騒音の限度を定める省令の基礎資料を得ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,375	1,245					1,245

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	指定ごみ袋還元基金事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	衛生費	04
連絡先	889－1797		項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民や町内事業所等	町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。

事業の実施内容

★　生ごみ処理機等購入補助金　　503千円

ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。令和7年度は処理容器4世帯、処理機20世帯に補助金を交付しました。

★　エコセンター運営費　　3,877千円

リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー、学校制服や体育着の再利用など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営（委託）しました。



制服リサイクルの様子



川の観察会の様子

★　資源ごみ集団回収等事業報償金　　96千円

資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。令和7年度は14団体に報償金を交付しました。

事業の成果

生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境の保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,612	4,476				4,476	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	ごみ処理対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	衛生費	04
連絡先	889－1797		項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物	廃棄物の分別を推進し排出を抑制するとともに、再資源化を図り、適正処理することで町民の快適でうるおいのある生活を確保します。

事業の実施内容

歳出部門

１　家庭系ごみの処理にかかる経費

★　家庭系ごみ収集・運搬委託料（4者へ委託）	39,840千円
★　那覇市・南風原町環境施設組合負担金	159,113千円
★　町指定ごみ袋作成費（印刷製本費）	7,296千円
★　ごみの指定袋販売委託料	6,602千円



資源ごみ搬入の様子



粗大ごみ解体の様子

２　資源・粗大ごみの処理

★　資源ごみ収集・運搬委託料（ワークプラザ南風へ委託）	24,747千円
★　資源ごみ分別委託料（ワークプラザ南風へ委託）	19,854千円
★　粗大ごみ処理券販売委託料	318千円
★　草木処理委託料（草木を堆肥化しています。一括交付金）	12,553千円
★　施設使用料（那覇市へ草木処理ヤード使用料）	114千円
★　計量手数料（草木計量時）	215千円
★　容器包装びん再商品化委託料（PETﾎﾞﾄﾙ・色ﾋﾞﾝ等の処理）	608千円
★　その他経費	12,191千円

３　その他のごみ処理費

★　町内一斉清掃ごみ処理手数料（草木堆肥化等）	4,123千円
★　一斉清掃ごみ運搬車使用料	396千円
★　動物死骸処理手数料	20千円
★　放置自動車運搬処理手数料	55千円
★　その他経費	1千円

歳入部門

１　手数料収入

★　一般廃棄物許可手数料	54千円

２　諸収入

★　資源ごみ売上収入(カン・ビン・古紙・古着・ペットボトル・廃食油)	4,129千円
★　粗大ごみ処理券収入（粗大ごみシール券300円・600円の売上）	4,044千円
★　ごみ袋指定化収入（可燃・不燃ごみ袋の売上）	47,349千円

事業の成果

廃棄物処理法第4条では、「市町村はその区域内における一般廃棄物の減量に関し住民の自主的な活動の促進を図り、及び一般廃棄物の適正な処理に必要な措置を講ずるよう努める・・・」とあり、一般廃棄物の処理は町民の日常生活にもっとも密着した行政サービスの一つであります。町民へ廃棄物減量を推進するとともに一般廃棄物の適正処理も実施することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
・家庭系草木のリサイクル量（堆肥化）：467トン ・町内一斉清掃等草木のリサイクル量(堆肥化)：99トン ・資源ごみ(古紙、アルミ、スチール、ビン、ペットボトル、古着)の分別量 887トン ・廃食油の収集分別量11,102リットル	・家庭系草木のリサイクル量（堆肥化）：571トン ・町内一斉清掃等草木のリサイクル量(堆肥化)：92トン ・資源ごみ(古紙、ｱﾙﾐ、ｽﾁｰﾙ、ﾋﾞﾝ、ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ、古着)の分別量 910トン ・廃食油の収集分別量12,355リットル

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	298,058	288,046		27,404		55,576	205,066

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	し尿処理対策事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	衛生費	04
連絡先	889－1797		項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費	01

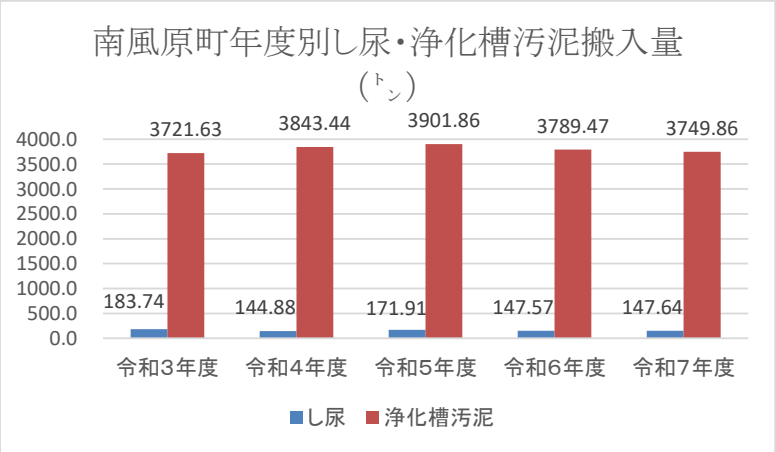
事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
下水道の整備されていない地域等のし尿・浄化槽汚泥	し尿・浄化槽汚泥を適正に処理し、環境汚染を防止し清潔な住環境を確保します。

事業の実施内容

★　南部広域行政組合負担金（汚泥再生処理センター）　23,275千円
負担金は施設の運営費や、起債の償還に充当しています。

※南風原町内の浄化槽世帯、くみ取り世帯又は建築現場の仮設トイレや事業所の浄化槽汚泥は、町内許可業者が収集運搬を行っており、処理は西原町にある汚泥再生処理センターで処理されます。浄化槽は定期的なくみ取りと、設置者の適正な維持管理が大事です。ブロワーを止めたり、長期間くみ取りを行わないと悪臭の原因になりますので皆様のご協力をよろしくお願いします。



～汚泥再生処理センターとは～

汚泥再生処理センターは、し尿の衛生処理のみを目的とした従来のし尿処理施設に比べて①汚泥や生ごみ等の有機性廃棄物を処理対象に含むこと②資源への再生機能を併せ持つことを特徴とした施設です。
ここで処理された脱水分離液は水で希釈し下水道へ放流しています。
又、排出された脱水汚泥は、東部清掃施設組合の焼却施設（与那原町）の助燃剤として再利用されています。



※R7組合概要より

汚泥再生処理センター
平成27年1月1日より供用開始しています。
所在地：西原町字小那覇964番地

事業の成果

し尿及び浄化槽の汚泥を適正に処理し、環境と公共水域の環境保全を図ることができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,275	23,275					23,275

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	議会運営事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	議会事務局		款	議会費	01
連絡先	889－3097		項	議会費	01
目　標	行財政計画		目	議会費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町政の課題や対応する政策の形成・決定、町民福祉の向上・利益について審議します。また、国・県・関係省庁などに意見書を提出し、国政や社会問題について、議会の意思を明らかにするために審議・決議を行います。	議会の権限の中で重要なものは、①条例の制定・改廃　②予算の決定　③決算の認定　④一定金額以上の契約の締結等の審議です。その他町民の福祉向上・利益につながることを審議し、議会が住民の理解・信頼を得るよう活動を行っています。

事業の実施内容

	予算項目	令和7年度予算	予算執行額	不用額
1	議員報酬	49,140千円	49,140千円	0千円
2	議員期末手当	15,766千円	15,766千円	0千円
3	議員共済費	12,830千円	12,830千円	0千円
4	報償費	10千円	10千円	0千円
5	旅費	3,216千円	2,913千円	303千円
6	議長交際費	97千円	70千円	27千円
7	負担金、補助金及び交付金	5,990千円	5,476千円	514千円
8	行政経費	1,038千円	1,021千円	17千円
合計		88,087千円	87,226千円	861千円

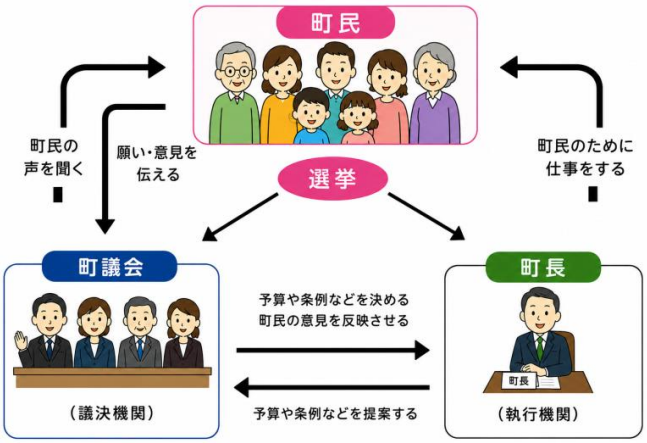
令和7年度の議会運営事業は、前年度（令和6年度決算額93,836千円）と比較して、6,610千円の減となっております。主な原因としては、共済費において給付費負担金が減になったこと、備品購入費においてタブレット端末購入分が皆減となったためです。

新たに設けた報償費については、議員の資質向上と議会活動の活性化を目的として講師を招き、議員全員を対象に研修会を行いました。

その他、議員の調査研究等により、町政の課題及び町民の意思を把握、収集し、町政に反映させ住民福祉の増進を図る活動の為の経費に対して交付する政務活動費（議員1人当たり年額18万円）については、12年目となり、使途の内訳では、主に調査研究費、広報・広聴費、資料購入費に充当されています。



議員研修会の様子



議会の仕組み

事業の成果

令和7年度は定例会が4回、臨時会が2回招集され、議案等95件を可決、陳情9件を採択しました。また、県外9市町の議会から行政視察の受入を行い、本町での取組等を説明し、意見交換を行いました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	88,087	87,226					87,226

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

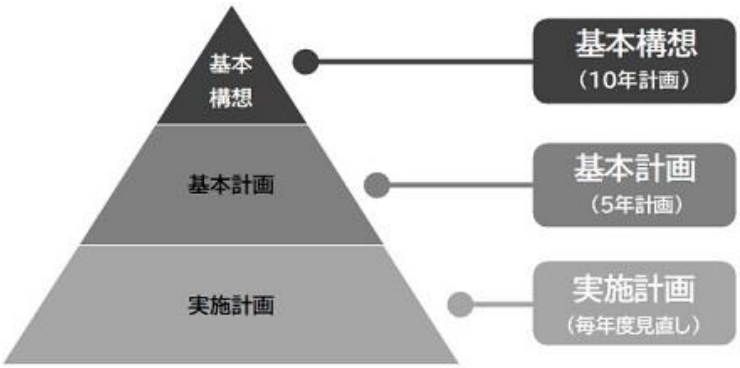
事業名	企画事務事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　企画財政課		款	総務費	02
連絡先	889－0187		項	総務管理費	01
目　標	行財政計画		目	企画費	08

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民、行政職員および関係団体・機関等	効果的な行政運営のための計画推進及び必要に応じて広域行政等による事業実施を進めます。

事業の実施内容

○第六次総合計画策定（令和7年度～令和8年度）
　第六次南風原町総合計画の令和8年度末の策定に向け、令和7年度は第五次総合計画の評価・検証、町民アンケート、住民ワークショップ、庁内の各種会議等を実施しました。総合計画は町政の方向性を示す最上位の計画であり、第六次総合計画は令和9年度から令和18年度までの10年間で町が取り組む行動指針となるものです。なお、令和8年度は審議会及び議会への提案を予定しています。

・委託料　　7,986千円　（16,302千円のうち、令和7年度分）



【総合計画の構成と期間】
◂基本構想
令和9年度～令和18年度
（2027～2036）

◂基本計画（前期）
令和9年度～令和13年度
（2027～2031）

◂実施計画
1期3年間とし、1年ごとにローリングして更新

○広域行政サービスに対する負担金
広域化する行政需要や地域共通の課題に対して、県内市町村及び近隣市町との連携による行政サービスの拡充を目指し、各広域行政による取り組みを推進しました。

・南部広域行政組合負担金　　1,659千円
・南部広域市町村圏事務組合負担金　　1,732千円
・南部広域圏南斎場建設事業負担金　　23,153千円

○その他
・地方創生臨時交付金返還金　　15,551千円
・消耗品費、通信運搬費等　　768千円

事業の成果

第六次総合計画の策定にあたり、一般・小学生・中学生へのアンケートや住民ワークショップ（参加町民延べ50人）等で、町民ニーズの把握や課題の洗い出しを行い、素案（たたき台）の参考資料として活用することができました。また、広域行政については、火葬場など複数の市町村で実施した方が財政負担が軽減される事業や単独の市町村では解決が困難な事業について、共同で事業を実施しました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	50,931	50,849					50,849

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	DX推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　企画財政課		款	総務費	02
連絡先	889－3792		項	総務管理費	01
目　標	行財政計画		目	電子計算費	14

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民等、職員	自治体DXを推進し、行政サービスにおける町民の利便性の向上を図るとともに、デジタル技術の活用による職員の業務効率化、生産性向上を推進し、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げます。

事業の実施内容

主な経費

報酬（会計年度任用職員）	3,318 千円
公共施設管理システム構築委託料	11,831 千円
生成AIシステム構築委託料	550 千円
自治体専用ツール使用料	981 千円
音声認識システム使用料	924 千円
公共施設予約システム使用料および手数	578 千円
生成AIシステム使用料	244 千円
消耗品費等	15 千円
	18,441 千円

○公共施設管理システム構築委託料
町民の皆さまや各種団体が、公共施設をより便利に利用できるよう、公共施設予約システムを導入しました。
パソコンやスマートフォンから、次の手続きができるようになりました。
・公共施設の空き状況の確認
・施設の予約申請
・利用料金の電子決済
これにより、窓口の開庁時間にかかわらず手続きができ、来庁や申請にかかる時間と負担が軽減されます。



○生成AIシステムの導入
行政事務の効率化を図るため、職員が業務で利用する生成AIシステムを導入しました。主に、次の業務に活用しています。
・文書案の作成
・文章の要約や校正
・企画・計画づくりの補助
・アイデアの提案
生成AIを活用することで、文書作成などにかかる時間を短縮し、職員が町民対応をはじめとする、より重要な業務に取り組める環境づくりを進めています。



事業の成果

デジタル技術を活用し、町民の皆さまの利便性向上と行政事務の効率化に取り組みました。公共施設の利用手続のオンライン化を進めるとともに、生成AIを庁内業務に活用することで、職員の作業時間の短縮と事務負担の軽減を図りました。
今後も、デジタル技術を効果的に活用し、町民サービスの向上と、効率的で持続可能な行政運営を推進します。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,196	18,441	6,185				12,256

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	基幹系事務事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　企画財政課		款	総務費	02
連絡先	889－0187		項	総務管理費	01
目　標	行財政計画		目	電子計算費	14

事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町民、職員など	住民情報の管理、課税情報の管理、児童手当などの支給情報の管理など、住民の方の情報を管理し、行政サービスの充実を図ります。

事業の実施内容

町民の皆様向けのサービスを効率的に行う為に、各業務担当者が利用する業務システムや機器の導入・管理運用を行いました。
業務システムや機器の導入・管理運用を行うことで行政サービスの効率化を図りました。
(住民基本台帳、国民健康保険、児童手当、町民税、固定資産税、障害者手当など)

1　基幹システムの充実(システムおよび器機保守委託料)　9,538　千円

- ・住民情報システム委託料　2,878 千円
- ・OCRシステム保守委託料　772 千円
- ・高速プリンター保守委託料　1,411 千円
- ・住基ネットシステム委託料　2,542 千円
- ・その他委託料　1,935 千円

2　基幹システムの充実(システム及び器機使用料)　76,673　千円

- ・住民情報システム使用料　48,497 千円
- ・OCRシステム使用料　2,144 千円
- ・コンビニ交付機器使用料　4,402 千円
- ・高速プリンター使用料　792 千円
- ・ガバメントクラウド使用料　11,048 千円
- ・その他使用料　9,790 千円

3　マイナンバー制度関係等　10,481　千円

- ・番号制度関係委託料　3,251 千円
- ・番号制度関係負担金　7,230 千円

4　その他(負担金、印刷製本費等)　2,030　千円

高速プリンター
(納付書等を大量に印刷する際に使用)



事業の成果

各業務担当者が利用する業務システムや機器の導入・管理運用を行い、各課における住民サービスの提供を継続して支援することができました。またマイナンバー制度の活用による情報連携ネットワークシステム利用に関連したシステム改修を行い、住民サービスの向上を図ることが出来ました。
(令和8年度への繰越額:　7,766千円)

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
―	―

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
107,704	98,722	4,272			10,491	83,959

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	ふるさと納税推進事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　企画財政課		款	総務費	02
連絡先	889－0187		項	総務管理費	01
目　標	行財政計画		目	企画費	08

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内事業者、町外在住のふるさと納税（寄附）者	ふるさと納税制度を活用し、事業の財源確保を図るとともに町、事業所が一体となり南風原町のPRや地域活性化を目指して取り組みます。

事業の実施内容

主な経費　135,044 千円
- ふるさと納税業務委託料　69,171 千円（内、27,675千円R6繰越分）
- ポータルサイト等使用料　26,567 千円
- その他の経費　39,306 千円

業務委託の主な内容
（1） ふるさと納税のプロモーション（町及び町特産品のPR）
（2） 返礼品の開拓、企画、交渉
（3） 返礼品の発注、配送依頼、管理
（4） 返礼品取り扱い事業者への精算業務
（5） 寄附者及び返礼品取り扱い事業者からの問い合わせ対応
（6） 寄附管理システムの構築及び提供

▼ふるさと納税返礼品

	取扱い返礼品数	返礼品協力事業者
令和7年度	366	94
令和6年度	367	95
令和5年度	360	89
令和4年度	281	74
令和3年度	319	68



▼ふるさと納税の受入実績（過去5年間）

	寄附受入金額(円)
令和7年度	259,119,900
令和6年度	285,941,800
令和5年度	426,761,800
令和4年度	532,479,000
令和3年度	277,199,000

※団体による寄附を含みます。



令和8年度への繰越
令和7年度寄附のうち令和8年度発送する返礼品代及び送料　25,000千円

事業の成果

令和7年度259,119千円の寄附の受入があり、事業の財源確保、特産品のPRや地域活性化に繋がりました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
新規開拓返礼品数100品目	新規開拓返礼品数34品目

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	200,472	135,044				135,044	0

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	住基・印鑑登録・旅券事務事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課		款	総務費	02
連絡先	889－4414		項	戸籍住民基本台帳費	03
目　標	行財政計画		目	戸籍住民基本台帳費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
町民など	マイナンバーカードの夜間の申請受付と交付やマイナンバーカードを保持している方への土日祝祭日、早朝、夜間も各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスや旅券の受付申請・交付、自動車臨時運行許可の業務を行っており、町民サービスの向上を図ります。

事業の実施内容

住民の皆様が町内外へ引越した時、又は婚姻届、離婚届、出生届、死亡届など役場へ戸籍届出後に住民基本台帳やマイナンバーカードの記録更新を行い、氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成します。住民基本台帳は住民の方々に関する事務処理の基礎となるもので、住民票の写しの交付などにより、住民の方々の居住関係を公証するとともに国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の被保険者の資格の確認、児童手当の受給資格の確認、学齢簿の作成、生活保護及び予防接種に関する事務、印鑑登録に関する事務処理のために利用されています。
　また、旅券（パスポート）の受付申請・交付や、新規又は車検の切れている自動車を車検場に移動させる際、公道を臨時的に走らせるために必要な許可を受けるための制度である、自動車臨時運行許可業務（仮ナンバー）を行い、住民の利便性向上に努めました。

主な経費

会計年度任用職員報酬（窓口対応、一般事務）	23,881千円
消耗品・ゼロ窓封筒印刷代・通信運搬費	1,310千円
個人番号カード窓口等業務委託料	2,041千円
コンビニ交付事務委託料	2,102千円
備品購入費（マイナンバーカード用券面プリンター等）	1,211千円
コンビニ交付事務運営負担金	691千円
その他の経費	8,729千円

交付状況

【窓口交付、コンビニ交付】　（単位：通）

窓口交付					コンビニ交付			
住民票謄抄本	印鑑証明書	戸籍謄抄本	諸証明	税証明等	住民票謄抄本	印鑑証明書	戸籍謄抄本	税証明等
11,826	4,884	7,058	1,394	2,596	9,958	4,017	1,109	2,801

【自動車臨時運行許可業務（仮ナンバー）】

件数（件）
1,065

【マイナンバーカード交付総件数】

件数
4,937

	証明書	利用時間	設置場所
コンビニ	住民票の写し、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書 戸籍証明書、戸籍の附票の写し	6:30 ～ 23:00	全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ

【旅券（パスポート）】

一般旅券の発給申請の受理					一般旅券の交付					紛失・焼失届出受理			
10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	計
507	363	71	11	952	520	358	74	13	965	3	1	0	4

事業の成果

・個人番号カード（マイナンバーカード）を利用し、県内はじめ全国のコンビニを利用することで、土日祝祭日及び時間外において各種証明書を取得することができます。
・旅券（パスポート）の受付申請・交付や自動車臨時運行許可業務（仮ナンバー）を行い、町民サービス向上を図りました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,414	39,965	29,584				10,381

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	町県民税に係る経費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　税務課		款	総務費	02
連絡先	889－4413		項	徴税費	02
目　標	行財政計画		目	税務徴税費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民税納税義務者	課税客体の把握に努め、適正・公正な課税を実施します。また税制改正の内容を十分に把握し、適切な案内及び適正課税に努めます。申告受付から課税までの業務の効率化を図ります。

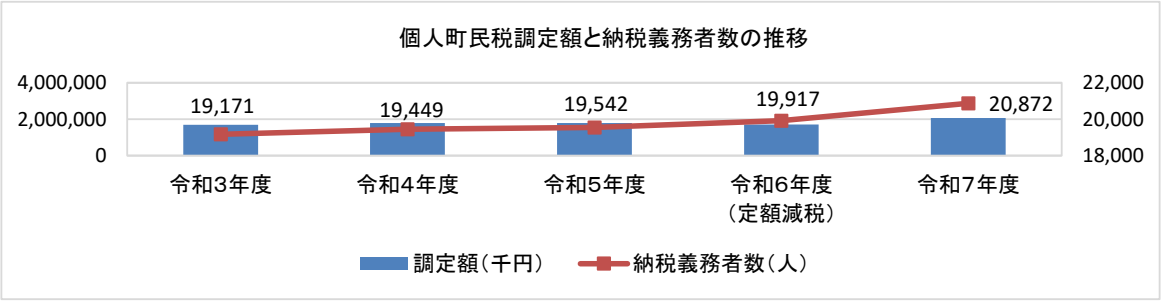
事業の実施内容

町民税には、個人町民税（町民税・県民税）と法人町民税があります。個人町民税は、前年中の所得に対しそれぞれの負担能力に応じて課される税です。法人町民税は、町内に本店や支店または事業所等がある法人等が申告納税しています。

《町民税の現年分課税額等の推移》

■個人町民税

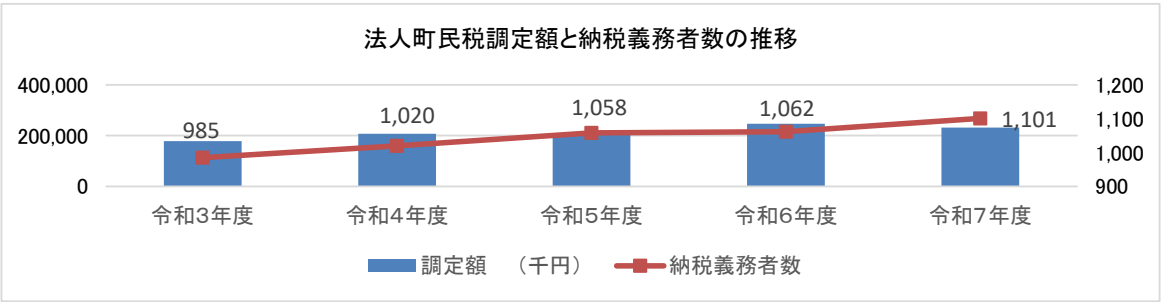
区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調定額　（千円）　A	1,684,138	1,792,461	1,786,914	1,704,491	2,065,573
納税義務者数　（人）　B	19,171	19,449	19,542	19,917	20,872
1人当たりの金額（円）C=A/B	87,848	92,162	91,440	85,580	98,964



■法人町民税

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調定額　（千円）　a	178,611	206,887	208,285	246,466	231,766
納税義務者数（法人）　b	985	1,020	1,058	1,062	1,101
1法人当たりの金額（千円）c=a/b	181	203	197	232	211

※課税額：決算審査第6号様式より　※納税義務者数：課税状況調べ第48表より



令和7年度　主な経費等　　23,957　千円

（内訳）　・会計年度任用職員関係　8,347　千円　　・委託、使用料　8,796　千円

　　・郵送費等　2,937　千円　　・事務経費等　3,877　千円

事業の成果

個人町民税の納税義務者数は年々増加傾向にあります。調定額は、対前年度比で21％増加しております。納税義務者数の増等により、調定額が増加しております。法人町民税の納税義務者は増えていますが、調定額は、対前年度比で6％減少しております。前年度と比較して法人税割額が下回った結果減少しております。

適正な課税業務の実施、各種調査や未申告者への申告勧奨による課税客体の把握に努める等、公正な課税業務を遂行することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	27,038	23,957					23,957

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	固定資産税に係る経費	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　税務課		款	総務費	02
連絡先	889－4413		項	徴税費	02
目　標	行財政計画		目	税務総務費	01

事業の目的

対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
固定資産税納税義務者	固定資産（土地・建物・償却資産）に係る課税を適正に行い、納税者に分かりやすい説明資料を提供することで納税意識の高揚を図ります。

事業の実施内容

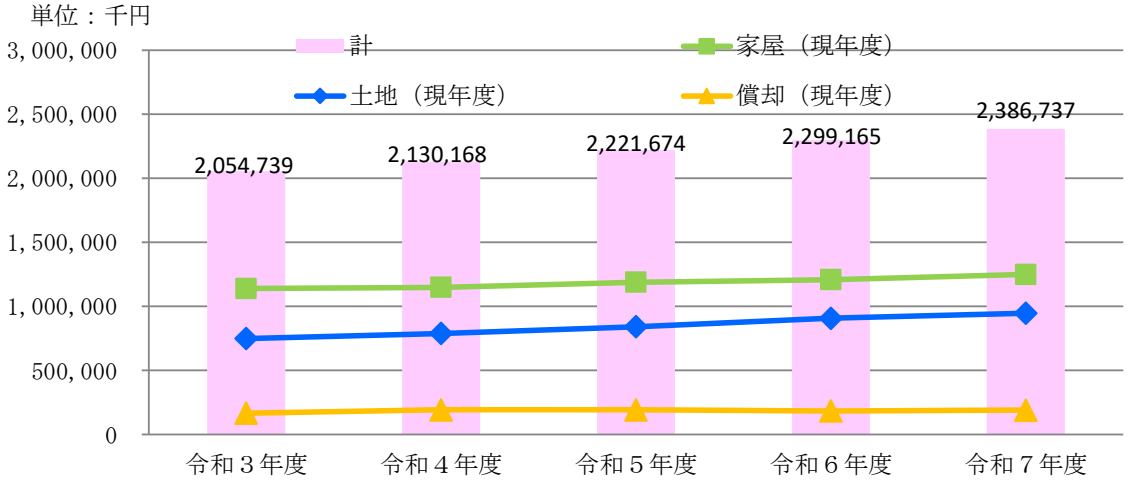
1．土地に対する課税を適正かつ円滑に行うための委託業務等・・・・13，653千円
○主な業務内容
・地番データ修正、地目・地積データ修正業務（土地の分合筆に伴う地番データの修正、土地の利用状況の変更による課税地目データの修正等を行いました。）
・画地測量業務（新たに分合筆した土地や一体的に利用している土地の形状を測量し評価を行いました。）
・土地評価見直業務（令和9年度の評価替に向けた調査・評価等を行いました。）

2．家屋に対する課税を適切かつ円滑に行うための委託業務等・・・・1，646千円
○主な業務内容
・家屋評価システム保守管理委託料（家屋評価システムの保守管理を行いました。）
・家屋評価システム使用料（家屋評価システムを用いて適正な評価を行いました。）

3．その他の経費・・・・4，403千円
内訳
消耗品費・印刷製本費　278千円　　その他（負担金等）　60千円
納税通知書等経費（役務費・委託料）　4，065千円

固定資産税現年分課税額（調定額）の推移　　単位:千円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
土　地	748,759	789,012	840,517	907,218	946,644
家　屋	1,140,002	1,149,037	1,188,040	1,208,782	1,249,859
償却資産	165,978	192,119	193,117	183,165	190,234
計	2,054,739	2,130,168	2,221,674	2,299,165	2,386,737



事業の成果

課税業務の一部を外部委託することにより、限られた時間と人員で効果的かつ効率的に業務を行うことができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
－	－

予算の執行状況

予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,591	19,702					19,702

令和７年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	賦課徴収事業	予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　税務課		款	総務費	02
連絡先	889－0523		項	徴税費	02
目　標	行財政計画		目	賦課税徴収費	02

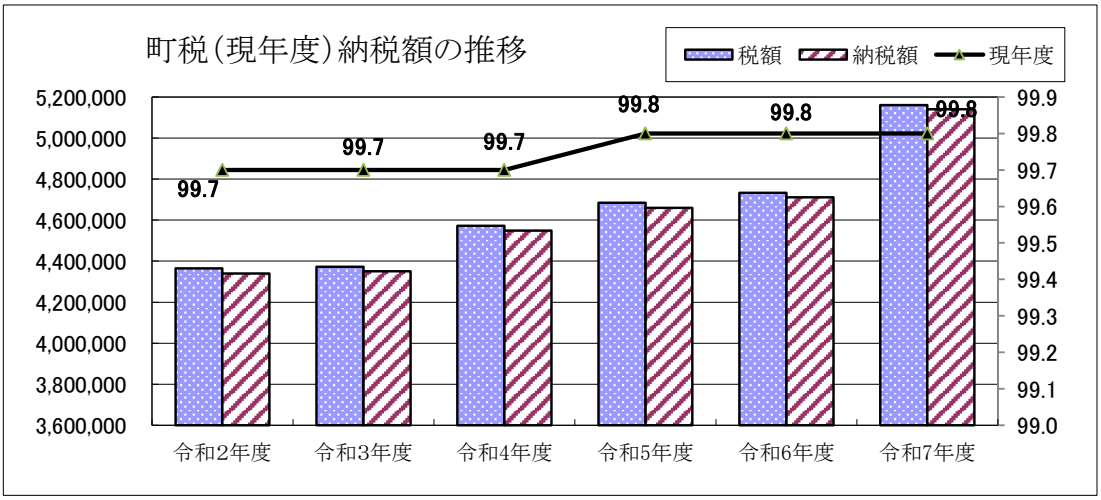
事業の目的

対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
町税(町県民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税)の納税者	町税滞納者の実態調査、電話・文書等による催告、口座振替の推進、滞納処分等を行い、税負担の公平性と町の自主財源確保に努めます。

事業の実施内容

主な経費　35,761 千円
- 町税務徴収員報酬(3人)　10,690 千円
- 過年度還付金　18,612 千円
- その他事務経費　6,459 千円

町税務徴収員の主な仕事
(1) 町税の納付指導に関すること
(2) 町税の口座振替に関すること
(3) 納税義務者の実態把握、調査及び連絡に関すること
(4) 納税義務者への納税意識の普及促進に関すること
(5) その他



(単位:千円)

項　目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
税　額		4,364,525	4,372,436	4,572,797	4,684,972	4,733,201	5,160,829
納税額		4,339,074	4,350,336	4,548,376	4,659,872	4,711,193	5,140,519
収納率	現年度	99.7	99.7	99.7	99.8	99.8	99.8
	滞納分	54.7	57.7	45.9	38.8	46.5	48.3
	合　計	99.4	99.5	99.5	99.5	99.6	99.6

事業の成果

滞納者の生活状況、財産調査等を行い、納付が困難な方には納付相談を行い、納付計画を立てながら完納へと繋げることができました。現年度課税分の滞納に対し早期着手を心がけ、文書催告や電話催告、財産調査等を積極的に進め滞納整理、処分を行いました。令和7年度の町税徴収率は、現年度分99.8%、滞納繰越分48.3%、合計で99.6%と前年度の徴収率を維持し、6年連続沖縄県内1位(速報値)の徴収率を維持しています。

『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
徴収率99.5%	徴収率99.6%

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	37,041	35,761					35,761